会

誌

第 34 号

# 同門会誌

第 34 号 令和 5 年 8 月

宮崎大学医学部整形外科学教室同門会

宮崎大学医学部整形外科学教室同門会

# 同 門 会 誌

発 行 日 令和5年8月

発 行 者 宮崎大学医学部整形外科学教室同門会

編集責任者 大 田 智 美

印刷所宮崎県宮崎市潮見町13-5

株式会社ヒダカ印刷



宮崎大学医学部整形外科学教室新入教室員歓迎会 令和4年4月23日 於:宮崎観光ホテル 令和4年度



令和4年11月26日 於 宮崎観光ホテル 令和4年度宮崎大学医学部整形外科同門会

# 目 次

1
3
6
7
10
12
13
14
15
16
39
41
42
43
44
45
46
48
49
50
51
53
54
56
58
59
60

	第 29 🗉	同門	会:	ゴル	ク	大	会	報台	<u> </u>	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	柳園	锡一郎	•	•	61	
	第 19 🗉	贴佐	杯:	ゴル	ク	大	会	報台	Ė.	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	深野木	に 快士	• •	• •	63	
	第 96 回	日本	整刑	乡外	科	学	会	学術	· 行統	会	親	善	野	球	大	会に	に	参	իր (	L'	7	•	•	•	長澤	誠	•	•	65	
	第 96 回	日本	整刑	乡外	科	学	会	学術	· 行統	会	サ	ッ	力		大	会	を打	辰	りì	反-	2	7	•	•	藤田	貢司	•	•	66	
	野球検討	<b></b> 参報告	i 20	)22	,	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	神谷	俊樹	•	•	67	
	医局旅行	了20	22 i	n 🎢	中斜	1	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	鮫 島	央	•	•	68	
開	院の御	矣拶	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	坂田	勝美	• •	• •	70	
新	入会員	紹介	(賛	助	会員	員)																								
	入会のこ	ご挨拶	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	竹之口	力 剛	• •	• •	72	
	入会のこ	ご挨拶	· •	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	迫田	京佳	• •	•	73	
新	入会員	紹介	(正	会員	員)																									
	自己紹介	<b>个</b> •	• •	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	大野	鉄平	• •	• •	75	
	自己紹介	个•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	肥後	聖	• •	• •	75	
	自己紹介	个•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	松永	美穂	• •	• •	76	
1	年を振り	)返:	って	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	77	
同	門会総:	会議	事報	告	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			• •	• •	81	
教	室同門の	の研究	常業	績	(2	20	22	4	)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			• •	• •	83	
編	集後記	•		•	•		•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	大田	智美	•	•	109	





# 御挨拶

# 同門会 会長 ひらかわ整形外科クリニック 平川俊一

同門会会員の皆様におかれましては、日々の 診療に忙しく励まれている事と推察いたしま す。この原稿を書いているのは六月の初めです が、五月の連休明けからコロナ感染症の扱いが 変わり、指定感染症の2類から5類となりまし た。一日でコロナ感染症の有害性がインフルエ ンザ並みとなることも無いと思うのですが、法 律とはそう云う物なのでしょう。今後も我々医 療機関内でクラスターが発生した場合には散々 と叩かれることは間違いありませんが、インフ ルエンザと一緒だからと開き直って良いとのお 墨付きを行政が下さったものと解釈しておりま す。新規発生患者数の把握が定点機関における 発生数と週一回の公表となりますが、徐々に新 規患者数が増加していることはあまり熱心には 報道されていません。アフターコロナの状況で はなくしばらくはウイズコロナで今まで通り細 心の注意を払いながらやっていきましょう。

今年の春は大野鉄平先生、肥後聖先生、松永 美穂先生3名の新入局がございました。従い まして同門会もフレッシュな会員を迎えたこと になります。同門会の使命として教室の支援と ありますが、この事を目に見える形で行いたい と云う事で、英語論文の作成の費用援助、業績 を挙げられた先生方への宮崎整形外科医学奨励 賞を設立しての表彰など色々と工夫して活動を 行っています。少しでも同門会活動と皆様との 距離を近づけるための工夫です。時期が来まし たら外国や国内留学の支援事業も復活する様に 努めます。機会あるごとに申し述べておりますが、同門会の活動を若い先生方は上手に利用される様に御願いいたします。

教室におかれましては昨年秋に第37回日本整形外科学会基礎学術集会を盛会の内に開催され、今年の秋は第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会の開催予定が入っておられます。教室員の皆様には慌ただしくて大変と思いますが、同門会におきましても出来るだけのお手伝いをしたいと思います。

医業的な話に少し触れますが、昨年参議院選 挙がございました。私は宮崎県臨床整形外科医 会の会長も仰せつかっておりましたので色々な 情報が入ってまいりました。参議院の比例代表 は職域団体から推薦を受け職域代表の性格を有 し職域団体の利益誘導の役目も負っています。 医系と呼ばれる議員も、日本医師会、看護協会、 薬剤師会、理学療法士会、柔道整復師会と其々 推薦団体があります。「国民健康の増進」と言 葉を揃えての大義名分はありますが、これらの 会の代表が目指すところは一緒ではありませ ん。これらの中で医師会が推す代議士が上位当 選することが医者にとっては大事な事で、下位 当選では厚労省は門前払いで、交渉は不可能で す。今回は日本臨床整形外科学会を始め、色々 の整形外科の団体が積極的に後援会の名簿集め などを行いました。医師会の推薦する議員が上 位当選したという結果の中でも、特に整形外 科が積極的に支援活動を行なった成果である事 は、各所に認識されています。今後とも看護師 や理学療法士が開業権を求めている問題、柔道 整復師の健康保険の適応疾患外使用など、整形 外科医の将来にとって難問は山積みです。整形 外科へのアンチ勢力は水面下で絶えず活動して います。政治や選挙は他人事と思われずに、署 名集めなどの地道な活動が皆さんの生活を守る ために、また医療における整形外科の将来の立 場のために必ず役立つ事と思います。

最後になりますが、まだまだ直接お会いして 会話を交わすこともままなりません。皆様が御 健康で益々ご活躍される事をお祈りしまして、 挨拶といたします。





# 新入教室員歓迎

# 宮崎大学医学部整形外科学教室 帖 佐 悦 男

「令和5年度」を迎え、先生方におかれまし ては、新たな気持ちで、診療にあたられている ことと思います。令和元年12月に中国湖北省 武漢市を発信源とする新型コロナウイルス感染 症(COVID-19)に医療関係者はもちろん、全 世界の人々が悩まされました。 令和5年5月 8日から5類への移行は決まりましたが、ウイ ルスが消滅するわけではなく、医療関係者の 我々は特に「With コロナ」時代として、これ まで通り「プラス思考でプラス行動」を行う必 要があると感じています。これまでの戦いから COVID-19 に対する医療のみならず、他の感染 症の予防においても、普段接触していない方々 と一緒の場合、電車、カラオケ等の密室で接触 する場合には、インフルエンザ同様、マスク着 用を含めた感染症対策はその効果を十分示して くれました。医療関連施設では、発症し蔓延し てしまいますと、高齢者や基礎疾患のある方々 に悪影響を及ぼすのみでなく、他疾患に対する 診療にも大きな影響をあたえ医療崩壊を招いて しまいます。今私たちができることは、「ピン チをチャンスに変える」つもりで、日常生活を 行いながら感染症対策を怠らないようにするし かないのではないでしょうか。

宮崎県は、九州唯一の医師少数県ですが、今年度は大野鉄平先生、肥後聖先生、松永美穂先生を新入教室員として迎えることができ、また、リハビリ科に迫田京佳先生が加わり同門会員一同大変喜んでおります。これから専門医を目指

す先生方には、夢と目標、情熱をもって診療・ 研究に励んで頂きたいと思っています。

新しく開始された専門医制度では様々な領域の疾患を経験する必要があります。保存療法はもちろん、十分な手術症例の経験を積むことができるのが宮崎大学医学部附属病院整形外科専門研修プログラムの特徴の一つです。また、リハビリテーション専門医を取得できることもあり、迫田先生にはリハビリテーション医学を中心に活躍してもらいます。教室員一丸となって教育・診療・研究・地域貢献を実施しますので、若い先生方には様々な症例を経験し、是非多くのことを学んでほしいと思います。

運動器を扱う地方の整形外科医は、自分の専門を二つ以上持つことが望ましいと思いますので、専門医を取得した後は、多様なスペシャリティで自分の理想像を目指して励んでください。もちろん研究に専念したい場合は大学院へ進むことも貴重な経験になりますし、当大学には夜間大学院制度を活用して研究している先生方も多数在籍しています。

さて大学に関しては、第3期では高い評価を受けることができ、イノベーションコモンズ共創拠点、DXなど新たな取り組みが開始され、中期目標にロコモティブシンドローム対策が入りました。特に、SPARC(多様な未来共創人材の育成プログラム)、医学部ではKANEHIROプログラムが採択され、ビッグプロジェクトが開始されました。より一層高い成績評価を受け

るため、「宮崎大学未来 Vision for 2040」持続 可能な未来社会に向けて宮崎をリードし、日本・ 世界に貢献できる大学を目指します。"世界を 視野に 地域から始めよう"をミッションとし て、私たち整形外科学教室がその一端を担いま しょう。整形外科では大型プロジェクトとして、 大学のミッション実現戦略経費の健康寿命日本 一に向けた異分野融合研究に、循環器と運動器 を中心に行うプロジェクトを循環動態生理学分 野の渡邉望教授と一緒に申請し採択され、様々 な事業を開始しています。また田島卓也先生が スポーツ庁の「地域におけるスポーツ医・科学 サポート体制構築事業」に採択され今後ますま すの活躍が期待されます。整形外科では時代に 合わせて変化しながらも、決して翻弄されるこ となく、これまで通り地域に根差した教育・臨 床・研究を進めていきたいと思います。

臨床に関しては、日頃多くの患者さんを大学病院にご紹介頂いておりますことをこの場をお借りして心から御礼申し上げます。年間1400件を超える手術を実施し病院経営には大きく貢献していますが、COVID-19感染の影響で手術件数が減少し、同門の先生方には入院待ちなどで引き続きご迷惑をお掛けしております。今後は医師会との前方連携・後方連携が進むと思いますので、引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

教育においては、整形外科は旧制度と並行して新専門医制度を開始しており、昨年も専門医試験を受験した先生方全員が見事に合格し嬉しい限りです。今後も専門医試験はCBT形式で実施される予定です。私たちはこれまでと同様に、人間味のある医師を養成する卒前教育と卒後教育を通して、整形外科専門医でsubspecialty 医師を育成し、同時にリハビリテーション科の専門医も育成してまいります。要支援・要介護になる原因として運動器の障害が最も多くの割合を占めます。リハビリテー

ション医学・医療は整形外科においても診療の中心であり、地域医療分野では今後益々重要な 位置を占めることは間違いありません。

他方では、児童・生徒の健全な発育・発達の ため、宮崎から様々な対策を発信してきました。 法制化された運動器検診の課題もわかってきま した。児童・生徒の運動器検診の指摘で最も多 い側弯症に関し、以前はモアレ検診を実施して きましたが、機器の更新がないことや運動器検 診の実施により中止となっていました。今年度 から全国で新たな機器を利用した側弯症検診の プロジェクト研究に採択されましたので、児童・ 生徒にとってより有意義な検診になるようなシ ステムの構築に貢献したいと考えています。ま た、超高齢社会ならびに 2027 年に宮崎で開催 されます国民スポーツ大会・全国障害者スポー ツ大会に向け、より一層「スポーツメディカル ランド宮崎」、「ロコモザワールド宮崎」構想も 進めていきたいと思っております。これらの構 想は宮崎県、宮崎市や宮崎大学の重点事業にも 指定されていますので、ご協力の程よろしくお 願い致します。

教室主催の全国大会に関しまして、昨年度 は、「第37回日本整形外科学会基礎学術集会: 2022年10月13日~10月14日」を、現地 とオンデマンド形式で開催し、多くの方々にご 参加を頂き成功裏に終了することができまし た。これもひとえに教室・同門の先生方や準備・ 運営にあたって頂きました多くの皆様のお蔭で す。あらためまして御礼申し上げます。本年度 は、「第7回日本リハビリテーション医学会秋 季学術集会:2023年11月3日~5日」を開 催予定です。COVID-19 感染症も 5 類へと移 行しましたので、多くの参加者を宮崎にお迎え し開催できるのではと思っております。宮崎で 初めての日本リハビリテーション医学会学術集 会ということもあり、全ての領域に関係する共 通講習をはじめ多職種に役立つ充実したプログ

ラムを準備する予定ですので、新たな知識を増と、教室・同門の発展を祈念して筆を置くこと やす点からも多くの先生方にご参加頂き学会をといたします。 盛り上げて頂ければ幸いです。

研究に関しては、昨年もグラントをはじめト ラベリングフェロー (横江琢示先生)、優秀演 題賞(小島岳史先生、横江琢示先生)など受賞 や学位取得(宮﨑志保子先生)など、診療の傍 ら日々研究に取り組み成果を見せてくれる先生 方がいることは大変心強い限りです。また、中 国からの留学生杨帆先生も研究に励み日整会学 術総会の口演に早速採択され、うれしい限りで す。今後も国際交流を進めていきたいと思って います。

新たに3名の新入教室員を迎え地方大学とし ては有り難いところですが、整形外科医の担う 対象患者数の多さを考えますと、関連病院への 医師派遣が十分とは言えない状況が続いていま す。幸い教室・同門の先生方のご理解・ご支援 により、どうにか乗り切ることができています。 地域・社会貢献を使命として、保存療法から手 術療法まで地域に必要とされる医療を提供でき る医師を育成していくことで、私たち宮崎大学 医学部整形外科の将来は明るいと確信しており ます。このように教育制度や研修施設など受け 入れ体制は充実していますので、教室員のみな らず同門の先生方におかれましても、今後も多 くの教室員が増えますようご協力をよろしくお 願い致します。

最後になりましたが、新たな気持ちで教室員 一丸となって質の高い臨床・研究を実施し、地 域社会に開かれた特色ある臨床外科系講座とし て貢献してまいる所存です。教室も少しずつ歴 史を刻むとともに、私たち教室・同門の先生方 も年齢を重ねてきております。くれぐれも健康 には十分ご留意いただき、これまで以上のご指 導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願 い申し上げます。

教室・同門の先生方の今後ますますのご活躍





# 病院長就任のご挨拶

# 宮崎市立田野病院 渡邊信二

令和5年4月1日より近藤千博先生の後任と して、宮崎市立田野病院の院長に就任いたしま した。

平成27年に宮崎大学が田野病院の指定管理 者となり9年が経過しました。わたくしは赴任 して8年ですが、赴任当初は病棟を担当する常 勤医師は4名で、電子カルテもなく毎日があた ふたした状態でした。「地域医療とは何ぞや?」 という命題を心の隅の隅で考えながら、目の前 のことに忙殺されながら何とかやりくりしてい ました。少しずつ慣れてきて、余裕ができてき たときに、「はて、私は何をやればよいのだろう」 という思いが沸いてきました。少しでも田野病 院の収益を上げて黒字化することが病院の発展 に必要なのではないか、それには手術だ。とい うことでスタッフのやる気に助けられながら、 とにかく何かせねばという気持ちで平成28年 より手術を始めました。最初は伝達麻酔ででき る手根管や、足の外科をちょっとだけでしたが、 平成29年より人工関節置換術を始めるように なりました。今では整形外科医局や大学麻酔科 の協力もあり、徐々にその数は増えてきていま す。また鳥取部准教授もスタッフとして加わっ ていただき、後方支援病院として術後のリハビ リも充実してきております。

田野地区は高齢化が著しく、高校卒業して地元を離れるためか20代から40代の人口比率が低いのが特徴です。しかし、おじいちゃんおばあちゃんは元気に笑います。病院に外来で最

近起こったこと、家族のこと、趣味のことなど 色々聞かせてくれます。自然は豊かで海抜は大 体 130 mくらいです。夏はたばこ、秋から冬 は大根の生産で忙しく、名物の大根やぐらが冬 の風物詩です。気温は清武や宮崎市中心部と比 べると 2-3 度低く感じます。鰐塚おろしの風が 冷たく、病院スタッフにはカーディガンが支給 されるほどです。また、老人介護施設も多数存 在し、多くの施設に訪問診療、訪問看護を行っ ております。

田野病院は田野地区唯一の入院病床を持った 医療機関で、地域の医療機関からの紹介や救急 患者を受け入れています。また、大学病院の一 機関としての機能もあり、地域医療実習として 医学部学生実習の受け入れや、後期の臨床研修 受け入れも行っております。意外と評判も良い ようです。大学では経験できない訪問診療や在 宅医療を体験すると、人生観が変わるかもしれ ません。ぜひとも整形外科のなかでも地域医療 に興味がある方はいらしてください。歓迎しま す。

そんな雑多な環境ですが、田野病院はこの地区に必要な施設であることは間違いないと思います。私にできることはほんの少しですが、地域の方に少しずつ受け入れられていることを感じられるようになりました。この気持ちを忘れずに田野病院の運営に携われるよう努力したいと思います。





# 医局長挨拶

# VUCAの時代、整形外科医局5つのコアバリューを目指して ~品位、情熱、結束、規律、尊重~

Integrity Passion Solidarity Discipline Respect

# 宮崎大学医学部整形外科学教室 中村嘉宏

2023年4月1日より2年目医局長を拝命させていただいております中村嘉宏でございます。歴代医局長の先生のように責務を果たしているとは決して思えませんが、自分なりのやり方で医局を支えるべく尽力しているところでありますので引き続きご指導いただきますようお願い致します。

2022-23 年はまさに我々大学職場スタッフ にもコロナが忍びより、患者様をはじめ、関連 病院の先生方にも多くご迷惑をおかけしました ことを改めてお詫び申し上げます。そんな中、 本年度もフレッシュな新入局員の先生方3名が 入局されました。松永美穂先生、肥後聖先生、 大野鉄平先生、改めてご入局おめでとうござい ます。関連病院の先生方におかれましては今後 とも手厚いご指導いただきますようよろしくお 願い致します。さて医局長になって気になった 事案としては若い先生方(専攻医)の働き方に 関連することでありました。専攻医の先生方の 長時間労働並びに複数箇所の当直などの現状垣 間見るに当直のプロである私からしても働き過 ぎである状況であるのは間違いないことであり ました。2024年4月から開始予定の「医師の 働き方改革」では、「勤務医の時間外労働の年 間上限は原則 960 時間とする」「連続勤務時間 制限、長時間勤務医師の面接指導などで、勤務 医の健康確保を目指す」など、医師の労働時間 に関する取り決めを中心として、医師の働き方 の適正化に向けた取り組みが実行される予定で

す。医師の働き方の管理上のよくある課題とし ては勤務時間の客観的な時刻の記録がない、患 者優先のため過重労働になりがち(医師の使命 に委ねられている)、労働時間と自己研鑽時間 の区別がつきにくい、呼出当番の場合、複数回 の呼出があるか管理できない、副業や兼業を行 う医師も多く実態が把握しづらいなどとされて おりますが我々宮崎整形外科医局内におきまし ても専攻医の先生方の尋常ではない当直数はや はり問題ありと判断させていただきました。た だ、当直の数と給与に関しては相反する事項で あるためその辺りは各先生の個人的考えも影響 するのは当然であります。最近臨床研修医の 勧誘通じて若手先生のお考えに触れる機会もあ り、いわゆるZ世代と言われる方々の価値観 に触れることが多く、私自身もいろんなことを 勉強させていただきびっくりすることも多々あ りました。d's ジャーナルによると Z 世代の特 徴には4つあるとのことでした。まずは『自分 らしさ』を大切にすると言うことであります。 多様性を当たり前のこととして受け入れている Z世代は、「周囲と同じ」ではなく『自分らしさ』 を大切にする傾向が強いとのことであります。 多様な情報をもとにフラットな目線で判断する 力にも長けており、おかしいと思ったことはお かしいと伝えるなど、自分の価値観に基づいた 発言や選択をすることも多いとのことでありま した。2番目には承認欲求が強く『どう見られ るか』を気にするとのことでした。生まれたと

きからデジタル技術と密接に関わるソーシャル ネイティブで、SNS が当たり前のコミュニケー ションツールになっているため、「面白いと思っ たことや感動したことを共有したい」「自分の 考えや行動を受け入れられたい」と考えること が多いようです。3番目は効率性を重視する傾 向にあるとのことです。Z世代が育った2000 年代には、スマートフォンなどデジタル技術の 目覚ましい発展が見られさまざまな電子機器や ツールを自然の流れで取り入れ、当たり前のよ うに使いこなすことで、効率を重視する意識が 生まれたとのことであります。最後にオープン でフラットなコミュニケーションを好むと言う ことであります。SNS を通じて、国内外・年 齢・性別・職種を問わず、さまざまな人とのつ ながりを持つ傾向がある環境がそうさせている 可能性があるとのことでした。Z世代を意識し た医局運営という観点から考えると、近年の若 い先生に適した職場環境とは自分らしく自分な りのペースで働き、仕事よりもどちらかという と家族やプライベートを重視、仕事効率を高め、 アイディアや考えを積極的に発信できる環境の 場を提供する事が重要な事であると思われまし た。まずは専攻医の先生方の当直数を極力減ら すことから始めましたが、その分他の先生方に シェアさせていただきながら運営しているとこ ろでございます。今のところは大きな問題なく 好評のようで慎ましく専攻医研修が継続できて いるものと思っております。今後も若い世代に 目を向けた職場環境の整備等検討していこうか と考えておりますが更なる希望、要望があれば いつでもご連絡ください。

現在先輩後輩の先生方、大学医局内の先生にご指導、ご協力受けながら淡々と医局長業務をさせていただいております。しかしながら2022年後半は大学医局内でもコロナクラスター発生で一時期どうなるものかと途方に暮れたこともありましたが、医局内「one team」

をテーマに困難を乗り越えられたようでありました。医局とは誰かが助けを求められたらいつでも迅速にサポートできる集団と思っております。

「one team」非常に好きな言葉でございます。この「one team」これはラグビー界隈で使用される言葉でございますが、ラグビーが持つ人間形成に資する特徴として5つのコアバリュー「品位、情熱、結束、規律、尊重」があげられております。この5つの言葉とは、選手、指導者、トレーナー、メディカル、レフリー、スタッフ、関係者、ファンなど、ラグビーに関わる全ての人々全員に共有するべき言葉とされ全員が心を一つに一体感を持つ、すなわち One Teamとなるための最も基本となる考え方、価値観とされております。

品位 Integrity; 品位とは、ラグビーをつくる ものの中心であり、誠実さとフェアプレーから 生まれる。

情熱 Passion; ラグビーに関わる人々は、ラグビーに対する熱い情熱を持っている。ラグビーは、感動を与え、思い入れをもたらし、そして、世界のラグビーファミリーへの帰属意識を生む。

結束 Solidarity;生涯続く友情、仲間、チームワークそして、文化的、地理的、政治的、あるいは、宗教的な垣根を越えた忠実さへと通じる、一つとなった精神をもたらしてくれる。

規律 Discipline; 規律とは、ラグビーにとってフィールドの内外で不可欠なものであり、競技規則、競技に関する規定、そして、ラグビーのコアバリューの遵守によって示される。

尊重 Respect; チームメイト、相手、レフリー、および、ラグビーに関わる人々を尊重することは、最も優先すべきことである。

先行き不透明な時代に入り、いわゆる VUCA (変化し (Volatility) 不確実で (Uncertain) 複雑 (Complexity)、さらに曖昧=両義性があ

る (Ambiguity) 現代の特徴を言い表す言葉で す。)と言われる今日この頃であります。医局 内でもいろんな考え方、働き方、価値観、思想、 境遇、経歴、学歴、体力、性別、出身、大学、 専門、年齢あるとは思いますが、5つのコアバ リューに当てはめればどのようになるでしょう か?医局内での個人含めいろんな考えは当然尊 重 respect されるべきであると思いますが、そ の中でも規律を守ることで集団が機能するもの と考えます。そして医療を担う厳しい整形外科 の世界での結束は更なる絆は堅く強いものにな ると思います。整形外科臨床、研究に情熱を持っ て挑み、相手への礼儀や節度、人徳と言った品 位を持った行動は宮崎県整形外科医局の基盤で あり、これらコアバリューを意識することで宮 崎の整形外科医局の更なる発展につながってい くものと思います。

帖佐医局の円熟の域に到達し、今後新たな飛翔の時期に突入する時期ではありますが、『One Team』でこの VUCA の時期を乗り越えていきたいと思っております。





# 父・修を想う

# 川越整形外科医院 川 越 正 一

昨年9月15日に父である川越修が逝去いた しました。91年間の生涯でした。最近まで時 間を区切って診療所にて仕事をしておりました が、次第に膝の痛みなどのため診療が困難にな り、週に2回ほど当院でのリハビリ治療に、診 療所前の住居から夫婦で仲良く通ってきていま した。亡くなった日も朝食を普通にとったよう ですが、午前中に私の妻が自宅を訪ねると、父 の様子がいつもと違い血圧も下がっており、医 師会病院にお願いして緊急に入院させていただ きました。夕方になり容態が悪化してきている と連絡をいただき、私たち夫婦と弟が駆けつけ ました。色々と手を尽くしていただきましたが、 その夜に3人で見送ることとなりました。生前 に同門会の先生方には多くのご厚情を賜りまし た事、深く御礼申し上げます。

父は、国富町で、昭和6年2月12日に8人 兄弟の四男として生まれました。大宮高校1期 卒業で、鹿児島大学教養、熊本大学医学部に進 学しました。昭和30年に卒業後は、家庭の事 情もあり、帰郷して県立宮崎病院でインターン 生活を送りました。その後は、県立宮崎病院、 整肢学園、大江整形などで勤務しておりました。 昭和30年、40年代の宮崎県整形外科黎明期 の様子を、平成27年の宮崎市郡医師会の座談 会(未年生まれ 大いに語る)で、話をしてい ます。巡回診療の過酷さなど、メモを持ち込ん で詳しく話をしたようです。機関紙を読み返し てみますと、父が気持ちよく話をしている様子 が目に浮かびます。添付している写真は、父の アルバムにあった当時のものと思われる写真で す。九州大学の天児先生をお招きした際の、県 内の整形外科医の写真です。後列の左から2番 目が若かりし日の父です。昭和54年に整肢学 園を辞して、当時はまだ未開の地であった大塚 にて開業いたしました。診療所の前に自宅を造 るまでは、大橋3丁目に自宅がありましたの で、父は院長室に泊まり込み、要請があれば夜 の往診なども行っていたようです。私は2000 年に大学を退局して父と共に働くこととなりま した。父が69歳、私が40歳でした。当時は、 有床診療所で、朝の8時から夕方6時まで、土 曜日も5時までの診療でした。私が帰ってきた 後しばらくして私の勝手な希望で、木曜と土曜 日は午後休診にして、さらに無床に変更しても らいました。診療所の建替えなども、私の好き なようにやらせてもらいました。私が帰ってき てからの20年あまり、毎日診療所で顔を合わ せ、会話をして、楽しく仲良く一緒に過ごす事 ができたことは非常に幸せな事でした。

父が亡くなった後に、書斎の簡単な片付けをしていた時に小さなメモを見つけました。レンブラント・モーツァルト・秋桜・七竈と4つの言葉が書いてありました。書斎の本棚には、数セットの絵画全集やクラシックCDなどが多く収集されていました。ゆっくりと父の趣味の話など聞くことができなかったことが少し心残りです。レンブラントの画集を供え、毎朝モーツァ

ルトのCDをかけています。墓碑には、秋桜と 七竈の実を刻んでもらいました。

勤務医時代の同僚からは面白みが無いと言われる事もあったようですが、生真面目な事を誇

りとしてきた一生であったと思います。医療に 対する姿勢、家族に対する愛情など、私たち息 子、さらに孫なども受け継いで行きたいと思っ ております。





# 近況報告インタビュー 開業医編

第34号より連載企画として、開業医、関連病院の先生方の近況報告インタビューを掲載することになりました。 (※開業医編は地域別あいうえお順で毎年アンケートを実施予定) アンケートにご協力いただきました先生方、ありがとうございました。

## 医療法人整和会あかえ整形外科医院 (黒木降男)

## 【1】病院または医院の特色

宮崎市赤江地区、恒久の田吉の交差点角にあります。

昭和45年5月開業の山田整形外科医院が前身です。物故会員の義父の山田文夫が創始者です。平成7年より病床に伏した義父に代わり私が引き継いでいます。当時、第2病理学教室にて大学院で、骨腫瘍の研究と診断を行っていました。

平成10年の12月に現在のあかえ整形外科に建て替え、名称変更しました。

今年で開院53年になります。東京オリンピック2020年が50周年でした。患者さんも親子3代にわたり、受診して頂いている患者さん家族もいらっしゃいます。地域医療に貢献するように日々診療しています。

一般整形外科疾患・外傷を、有床診療所の利点である病床を活用した診療を行うことを目指しています。手術は、局所麻酔と、下肢を腰椎麻酔で、上肢を腋窩神経ブロックで、一人で可能な範囲で行っています。外来診療を行いながら、手術も行っていますので、1時間以上の手術は見合わせています。

## 【2】診療受診について

予約制導入	予約不可
受付時間	<午前>7:00 過ぎ~11:30 <午後>~17:30
診療時間	<午前> 9:00 ~午前の受付分終了まで <午後>14:00 ~午後の受付分終了まで

## 【3】先生の近況を教えてください。(趣味、マイブームなど)

趣味と言えば、Jazz CD集めです。レコードが良いのでしょうが、手軽に聞けません。専ら、パソコンに取り込み、スマホ、PCで聞いています。 (現在2700枚)

マイブームは、ラジコプレミアムで、全国のJazz番組を録音して聞いています。

整形外科医としてもまだまだですが、Jazzの領域もまだまだ知らないことだらけです。

私どもは親子3代にわたり整形外科医として医療に従事します。

これからもご指導のほど、よろしくお願いいたします。

## いしだ整形外科(石田康行)

## 【1】病院または医院の特色

大島通線の外食産業が並ぶ一画に2019.1.23に開業しました。

患者さんに喜んでもらえるクリニックを目指しています。高齢者から子供まで幅広く診させていただいています。

## 【2】先生の医院のおすすめの治療や得意分野

運動器リハビリテーションを中心とした治療を行っています。

大学時代に研鑽させていただいた肩肘関節疾患の患者さんを、同門の先生方にはよくご紹介いた だいています。

肩肘の鏡視下手術は開業以来、獅子目整形外科さんで行わせていただいています。

## 【3】新規治療、機器の導入状況

超音波の導入により、XPでは判明できなかった骨折や靱帯、軟骨、腱、筋損傷の診断ができています。 超音波ガイド下に注射を行うことで以前より良好な治療効果がでています。

DEXAによる骨密度測定も行っています。

電子カルテ、デジタルX線検査の導入により、待ち時間の短縮に努めています。

## 【4】リハビリテーションの現状

PTは5名在籍しています。多くの患者さんに喜んでもらうために、理学療法士を募集しています。

#### 【5】多く見られている症例

関節疾患、脊椎、スポーツ障害、骨粗鬆症、外傷と幅広く診させていただいています。

#### 【6】診療受診について

予約制導入	予約不可(当院の方針として現在のところ予約制は導入しておりません。)
診 療受付時間	月、火、木、金 <午前> 8:50~12:00 <午後>14:00~17:30 水、土 <午前> 8:50~12:00

## 【7】先生の近況を教えてください。(趣味、マイブームなど)

開業して5年目になりました。生真面目な性格上、患者さんに喜んでもらいたい、治ってもらいたいという思いが強すぎて、患者さんが求める治療ができていないのではと心配しています。痛みにもいろいろあって、手術、薬、リハビリが必要な人もいれば、中にはそうした治療より、しっかりした診断をしてほしい人や辛さを共感してほしい人がいることに気づき出しています。そういう人たちに喜んでもらうために、もっと人間的に成長しないといけないと痛感しています。同門会の先生方にはこういった悩みを経験してきた諸先輩方がたくさんいらっしゃると思います。この場をお借りして、是非、どうやって克服してきたか御教授いただきたいと思っています。

## Mスポーツ整形外科クリニック(樋口 潤一)

## 【1】病院または医院の特色

スポーツクリニックです。院内にも手術室が有り関節鏡手術やスポーツ外傷の骨折などの手術は 行っています。入院が必要な手術(膝前十字靱帯再建術など)は関連施設で水曜日午後に行って います。

## 【2】先生の医院のおすすめの治療や得意分野

スポーツクリニックなのでアスリートに対する診断と治療。

関節鏡視下手術、スポーツ外傷/障害の手術(院内手術、院外手術を行ってます。)

クリニックに併設したAthlete House fanでスポーツ復帰に向けたトレーニングもやっています。

## 【3】新規治療、機器の導入状況

・拡散型衝撃波治療器 ・AlterG半重力トレッドミル

## 【4】リハビリテーションの現状

理学療法士6名、リハ助手(トレーナー)1名

## 【5】多く見られている症例

スポーツ外傷/障害

## 【6】診療受診について

予約制導入	予約可
診療受付 問	曜日によって異なるためホームページを参照ください。 スポーツ症例でお困りの時はご相談ください。
混 雑 状 況	学生さんが多いため 15 時以降は混みます。午前中は比較的空いてます。

## 【7】急患対応について

対応可否	可	急患扱いの症状	スポーツ現場での外傷	
連絡先	0985-64-2011 (クリニック受付)			
受付時間	診療時間内			

## 【8】先生の近況を教えてください。(趣味、マイブームなど)

60歳になり今年からO-60とO-50のカテゴリーのチームでサッカーしてます。

長男がF-リーグ(フットサルの全国リーグ)のシュライカー大阪のトップチームでプレーするようになりました。11月でクリニックが10年になります。

## 大江整形外科病院(近藤 梨紗)

## 【1】病院または医院の特色

入院リハビリに力を入れ、1日3-4単位のリハビリを実施し、365日リハビリを目標に取り組んでいます。夜間看護体制を3名にし、手厚い看護ができるように努めています。

また、入院環境充実のため、病室等のリフォームを実施し、全館Wi-Fiを導入しました。

## 【2】先生の医院のおすすめの治療や得意分野

入院リハビリが必要な整形外科疾患に対応できるように職員一同研鑽しています。

## 【3】リハビリテーションの現状

外来リハビリは5名体制で、月曜日から土曜日まで行っています。 入院リハビリは16名体制で、土曜日や祝日リハビリも行っています。

## 【4】多く見られている症例

脊椎圧迫骨折の入院数は年間100名以上でして、病院全体でよりよい看護・リハビリを目指しています。

## 【5】診療受診について

予約制導入	予約可		
診療受付時間	月~土	<午前>9:00~12:00	<午後>14:00~18:00

## 【6】先生の近況を教えてください。(趣味、マイブームなど)

毎日欠かさず行うことは、愛犬のトイプードル2匹との散歩です。

半年前から、体幹を鍛えるためにピラティスに通っています。

マイブームは、STAR WARS鑑賞です(特にマンダロリアンシリーズが最高です)。

# 近況報告インタビュー 関連病院編

## 宮崎江南病院

益山 松三、甲斐 糸乃、吉川 大輔、戸田 雅、鎌田 綾

## 【1】病院または医院の特色

回復期リハビリテーション病棟、包括ケア病棟を有していることから、リハビリテーションが充実しています。また、外傷をはじめとし、膝関節鏡視下手術、手外科関連手術など多岐にわたる手術・診療をおこなっています。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

橈骨遠位端骨折に対する鏡視下手術が増えてきています。エコー、MRI(1.5T、3T)、CT、シンチは可能です。 DEXAはありません。

## 【3】リハビリテーションの現状

理学療法士 32名 作業療法士19名 言語療法士 2名 (介護老人保険施設・訪問リハビリテーションスタッフ含む) でリハビリにあたっています。

\*院外からの外来リハビリテーションや物理療法は受け付けておりません。

#### 【4】主な症例

半月板損傷、ACL、 初期OAに対する鏡視下手術

手外科関連疾患(手指外傷、手関節周囲骨折/偽関節、肘周辺外傷、TFCC損傷、変形性手指/手関節症、絞扼性神経障害等)

足関節周囲骨折 大腿骨近位部骨折 胸腰椎圧迫骨折(保存療法)

## 【5】診療受診について

予約	不可	受 付 時 間	8:30~11:00	
----	----	---------	------------	--

## 【6】外来、病床の混雑状況

基本的に混雑しています。待ち時間はご了承ください。特に夏休みは小児・学生などにより混雑します。膝関節疾患は月・水、手外科関連疾患は月・火・木・金にご紹介ください。

#### 【7】 転院について

窓 口 医療連携相談室 TEL: 0120-855-082 FAX: 0120-855-083

担当により受け入れ曜日は異なります。連携室を通しての調整となります。基本的には午前に転院してきて頂きます。

## 【8】急患対応について

対 応 可 否	可	急患扱いの症状	骨折など				
連 絡 先	TEL: (	TEL: 0985-51-7575(平日は益山もしくは甲斐、時間外は当番医が対応します)					
受 付 時 間	8:30	~17:00 (平日)					

## Message ~病院からのお願いなど~

- ・緊急性を要する外傷性疾患や麻酔を要する小児症例などは事前にご連絡をお願いします。
- ・緊急性、準緊急性の場合には紹介状の宛名は「外来担当医宛」でご記載ください。
- ・現在当院では人工関節(人工膝関節・人工股関節)・脊椎手術は行っておりません。

## 宮崎市郡医師会病院

## 森 治樹、池尻 洋史、北堀 貴史、川越 悠輔、鮫島 央

## 【1】病院または医院の特色

他院からの紹介と救急車の受け入れのみ。毎日朝から夕方まで平均5、6例の手術を行っている。 通常外来はやっていないが毎日夕方に術後follow外来を20~30名行っている。

## 【2】リハビリテーションの現状

原則、入院リハビリのみ行っている。

## 【3】主な症例

骨折を中心とした外傷症例が約1000例、人工関節が約150例、その他、約150~200例

## 【4】診療受診について

予 約	可
受付時間	月~金 8:30~17:00 ※原則は上記だが、救急病院の性質上、24時間365日受け付けている。

## 【5】外来、病床の混雑状況

手術が朝から17:00までみっちり入っていることが多く、さらに夕方は術後follow外来が入っているため混雑している。入院患者が多いためbedの回転率を高めないとすぐに病床が埋まってしまうため、早めの転院をお願いしている。

## 【6】転院について

窓口・	当院への紹介の場合は基本的には電話による Dr. to Dr. でお願いしている。
曜日など	当院から他院への転院の場合は地域連携室を通して行っている。

## 【7】急患対応について

対応可否	可	急患扱いの症状	日は入院が必要な ぎの場合はいつで	でも OK だが、時間外や日曜祭場合や脱臼や開放骨折など、急も受け付けている。急ぎでない中に紹介頂けると助かります。
連絡先	代表: 0985-77-9101		受付時間	急ぎであれば 24 時間

## Message ~病院からのお願いなど~

よく医師会病院は外来はやっていないと思われているようですが、上述したとおり毎日、術後外来を夕方に20~30人程度行っており、手術だけやっているわけではありません。手術件数は年々増え続け、今年は年間1300例以上に達する見込みで、宮崎ではトップレベルです。医療圏も宮崎市郡のみならず西都児湯地区からも多くの患者が来ており、小児の骨折や開放骨折など医療圏外から時間外の患者もやって来ます。さらに夜間急病センターや休日当番医、救急車にも対応しなければなりません。加えて循環器が充実し麻酔科、内科、救急科もあるため県北、県南、県西地区全県から全身状態の悪い症例の紹介もよく受けており、riskの高い患者も多くいます。来年度から働き方改革のこともあり、医師5人でも決して多くはありません。

## 宮崎県立こども療育センター

## 川野 彰裕、梅﨑 哲也、福嶋 研人

## 【1】病院または医院の特色

障害児医療や小児整形疾患の診療が主体の病院です。障害児だけでなく障害者の診療も行っております。センターの特徴として、ボツリヌス毒素療法や歩行分析、小児の股関節エコーなどが可能です。CT・MRIの設備はありません。なお小児科の一般外来はありません。手術は毎週火曜日に行っておりますが、麻酔科は大学からの派遣をお願いしております。

## 【2】リハビリテーションの現状

小児から成人の方まで対応しておりますが、スタッフが不足しているため、最大でも月に2回しか出来ません(成人は月1回)。またSTが2人しかいないため、言語についてのリハビリが出来ていない現状です。

## 【3】主な症例

脳性麻痺、発育性股関節形成不全、先天性内反足、ペルテス病、二分脊椎、斜頸、骨系統疾患、 O脚・X脚、筋ジストロフィーなどの神経筋疾患などの診療を行っております。手術は股関節や足 関節の筋解離、ペルテス病に対する大腿骨骨切り、斜頸に対する手術、骨延長術など行っており ます。側弯や多指(趾)症に対する手術は行っておりません。

## 【4】診療受診について

予 約	可
受付時間	<午前> 8:40~11:30 (月・木・金) <午後> 13:20~16:00 (月のみ)

## 【5】外来、病床の混雑状況

基本的に新患も再診も完全予約制としておりますが、学校の夏休みや冬休みなどの時期は予約が 非常に混みあいます。

#### 【6】転院について

窓 口 地域連携室があ	りませんので、基本的には外来または医師に直接ご相談く
-------------	----------------------------

## 【7】急患対応について

対 応 可 否 不可

## Message ~病院からのお願いなど~

外来の予約はご家族からご連絡をいただき外来にて日程や時間を調整を行っております。もし ご紹介いただく場合には、受診前にご家族からご連絡をいただけると助かります。乳幼児の股 関節健診など小児について困るようなことがありましたらいつでもご連絡下さい。難しい症例 や悩ましい症例は事前に相談をいただけると助かります。

## 野崎東病院

## 田島 直也、久保 紳一郎、増田 寛、三橋 龍馬、福田 一

## 【1】病院または医院の特色

脊椎・スポーツ外傷・関節疾患などに対する手術を中心に、大学病院等での術後患者さんに対するリハビリを積極的に行っています。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

変形性膝関節症に対する UKA、リバース型人工肩関節、椎間板ヘルニアに対する椎間板内酵素注 入療法

## 【3】リハビリテーションの現状

リハビリテーション部では学生スポーツ選手のリハビリ・指導を継続的に行っています。

## 【4】主な症例

腰椎椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症・腰椎(分離)すべり症

膝半月板損傷・靱帯損傷・肩腱板損傷

変形性膝関節症・変形性股関節症

各種外傷 など

## 【5】診療受診について

予 約	可
受付時間	平日 【初診】 <午前>8:10~11:30 <午後>~16:30 【再診】 <午前>8:10~12:00 <午後>~17:00 ※手術予定によっては午後休診の場合もあります。 土曜(午前のみ)【初診】8:10~11:30 【再診】8:10~12:00

## 【6】外来、病床の混雑状況

外来は、混雑する時間帯は平日8: $10\sim10:00$ 頃、また、毎週火曜・木曜の午前中は混雑する傾向にあります。

病床は、7~8月および10月、整形中心の3階病棟稼働数は満床傾向にあります。

#### 【7】 転院について

窓口	地域連携室 TEL: 0985-28-8555
曜日など	転院希望日や曜日は要相談、 転院日の到着時間は10時にお願いしております。

## 【8】急患対応について

可 否 不可
--------

## 国立病院機構 宮崎東病院

## 黒木 浩史

## 【1】病院または医院の特色

独立行政法人国立病院機構が運営する250床の病院で、歴史ある呼吸器内科、宮崎県の神経筋分 野難病拠点である脳神経内科をはじめ内科、小児科、外科・呼吸器外科、放射線科、腫瘍内科、 児童精神科、整形外科といった診療科があります。宮崎市赤江地域自治区、宮崎空港のすぐそば に位置しています。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

診断機器は充実し、単純X線撮影機器、X線透視装置のほか、CT、MRI、RI、PET、DEXA、超音波診断装置、筋電計があります。ただしC-armが導入できておらず、透視を要する処置、手術には対応できません。脊椎手術は手術用顕微鏡視下に実施しています。

※MRIなどの画像診断は混雑していないため、比較的早急に対応できます。(当院放射線部に電話でご相談の上ご予約下さい)

## 【3】リハビリテーションの現状

リハビリテーション部は、理学療法士6名、作業療法士3名、言語療法士1名で構成され、心大血管疾患リハを除く、運動器リハ、呼吸器リハ、脳血管疾患リハ、がんリハなどほぼすべて疾患に対応しています。

平成30年7月からは神経難病患者に対しHybrid Assistive Limb (HAL) リハを導入し実施しています。

#### 【4】 主な症例

外来では一般整形外科全般の診療を行い、手術など専門的治療を要する疾患は宮崎大学病院、宮崎市郡医師会病院、宮崎江南病院、宮崎善仁会病院などに紹介し対応して頂いています。

手術については、毎日外来診療を実施し、また麻酔科が非常勤であることもあり、火曜日の午後に枠を設け、脊椎手術を中心に手掛けています。その他、充実したリハ部門を活用し、術後患者を受け入れ入院リハビリを行っています。

#### 【5】診療受診について

予 約	可 ※ただし予約なしでも初診対応はしています。		
受付時間	8:40~11:00(再診患者の診察は、時間が合えばその他の時間も実施 しています)		

## 【6】外来、病床の混雑状況

外来の混雑状況は日よって異なります。初診の場合は、予約しておくと検査まで比較的滞りなく 実施することができます。病床は入院が全くできない程、混んでいることはありません。ただ入 院の段取りを進めるには、地域連携室を経由するとスムーズです。また初診からの即日入院は、 一人勤務であるため、他業務の兼ね合いもあり難しい場合があります。

## 【7】転院について

窓口	地域連携室 TEL:0985-56-2311 FAX:0985-56-2275(病院代表)
曜日など	特に転院日は決めていません。こちらの業務量、病棟の受け入れ態勢を確 認した上で、できるだけ相手医療機関のご希望に添えるよう手配致します。

## 【8】急患対応について

対応可否	原則、不可 ※一人で外来・病棟診療にあたっているため、常に何らかの業務に従事 していることが多く、急患に時間を割きづらい環境にあります。ただ し時間に余裕があれば、できる対応はするよう心掛けています。
------	---

## Message ~病院からのお願いなど~

こちらに赴任し10年目になりますが、いまだ多くの制約があり、なかなか診療の幅を拡げられずにいます。しかしこれからも近隣医療機関と協力し地域医療に資する努力を継続して参ります。今後ともご支援ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

あと手術室は2室整備され常に稼働できる状態にあります。手術機器、麻酔医を手配することで、来院して手術を執刀して頂くことが可能です。その後の入院での術後管理、リハビリも引き続き行えます。ご希望、ご興味のある先生はご連絡下さい。

## 潤和会記念病院

## 大野 和男、川野 啓介、松本 尊行

## 【1】病院または医院の特色

当院は急性期病棟から回復期病棟や緩和ケア病棟などを有するケア・ミックス型の病院です。県内で唯一の一次脳卒中センターコア(PSCコア)の認定を受けており、急患は脳卒中の患者さんが中心ではあります。その中で整形外科は2022年度より増員となり少しずつではありますが、外来/入院患者さんも増えております。主に関節疾患、脊椎疾患、骨粗鬆症などを中心に診療を行っております。整形外科においても救急患者さんから外来、入院、リハビリまで幅広く需要に対応できるように目指しております。

## 【2】リハビリテーションの現状

当院ではご紹介での外来リハビリテーションは基本的に行っておりません。入院でのリハビリは地域包括ケア病棟では整形外科が回復期病棟ではリハビリテーション科の先生が担当しています。患者支援室を通じてご紹介いただければ幸いです。

## 【3】主な症例

手術症例は下肢の関節疾患と脊椎疾患が主です。(変形性股関節症、変形性膝関節症、腰椎椎間板へルニア、腰部脊柱管狭窄症、腰椎すべり症、腰椎圧迫骨折、頚椎症性脊髄症、頚椎後縦靭帯骨化症、頚椎椎間板へルニアなど)

術式としては関節疾患で人工関節(THA、TKA、UKA)を脊椎疾患は椎弓切除、椎間板摘出術、 後方椎体間固定術、椎体形成術(BKP)、頚椎椎弓形成などを中心に行っております。

#### 【4】診療受診について

予 約	可
受付時間	月〜金 8:00〜11:00 <担当> 月・火・木 川野/松本 水・金 大野 (川野/松本は手術日) 事前にお電話で予約をいただくとスムーズです。詳細はHPをご参照ください。

## 【5】転院について

窓口	患者支援室 TEL: 0985-47-5314 (8:30 ~ 17:30) FAX: 0985-47-5323
曜日など	基本的に転院は月曜、火曜、木曜(川野・松本の外来日)の午前中にお願いしています。転院した際に今後の治療方針をご説明させていただいているため外来日の午前中での転院をお願いしております。

## 【6】急患対応について

対応可否	可	急患扱いの症状	すべての急患対応はできていません。脊椎 疾患の急患は可能な限り対応します。
連絡先	代表:0985-47-5555 (川野または松本までご連絡ください。)		
受付時間	8:30 ~ 17:30		

## 宮崎善仁会病院

## 黒田 宏、松岡 篤、木戸 義隆、喜多 恒允

## 【1】病院または医院の特色

【2】リハビリテーションの現状

骨折外傷と人工関節を主に行っています。 祝日等も含め毎日2回行って頂いています。

## 【3】主な症例

TKA、THA、骨折外傷全般

## 【4】診療受診について

約 不可 受付時間 【初診】8:00~11:00 【再診】8:00~12:00

## 【5】転院について

窓口 医療福祉サービスセンター TEL: 0985-26-1672

## 【6】急患対応について

対応可否	可	急患扱いの症状	外	<b></b>	
連絡先	代表:(	)985-26-1599		受付時間	24 時間

## 宮崎市立田野病院

## 渡邊 信二、鳥取部 光司

## 【1】病院または医院の特色

【2】新規治療、機器の導入状況

地域医療を中心にした病院です。大学が指定管理者です。 昨年の9月よりDXA導入しました。

## 【3】リハビリテーションの現状

## 【4】主な症例

外来リハビリは術後患者や高齢者のリハビリが多いです。 肺炎 脳梗塞後遺症 変形性膝関節症 脊椎圧迫骨折

## 【5】診療受診について

 $8:00 \sim 16:45$ 予 約 可 受付時間

## 【6】外来、病床の混雑状況

特に混んでいません。

## 【7】転院について

連携室経由が最も確実です。 曜日など 転院は火曜と週末以外はOKです。

## 【8】急患対応について

対応可否 可(緊急手術などの対応はできません。)

## Message ~病院からのお願いなど~

急性期の病床が少なく、包括病床がほとんどです。のんびりリハビリしたい方向けですね。

## 延岡リハビリテーション病院

## 所属整形外科医 金井 一男、リハ科専攻医 川崎 弘貴

## 【1】病院または医院の特色

当院は昭和26年開設の延岡中央病院から、平成11年延岡リハビリテーション病院に名称を変え 長浜町に移転、その際に私(金井)が就職しました。回復期、地域包括ケア、医療療養の病床を 有し、リハビリテーションを核として、県北の障がい者を支えることが当院の責務と考えていま す。必然的に退院後の在宅医療への需要が高まり、訪看はまかぜ、延リハデイケアを開設、訪問 看護、訪問リハ、在宅医療・訪問診療へと拡げながら、亜急性期・回復期から生活期に特化した 医療を展開しています。高齢者の増加に伴う整形外科手術後リハ、また脳血管障害者のリハな ど、大変多くの症例を県内外からご紹介頂き感謝しながら、職員一丸となり治療しています。残 念ながら在宅に戻れない方は、介護施設への橋渡しも大変重要な責任を負います。外来では、子 供療育センターと連携し脳性麻痺などの障害児のリハビリ、また毎週金曜日には神経内科専門外 来も継続しています。県北の砦としての県立延岡病院と密に連携を取りながら、回復期以降の当 院でのリハビリ・諸雑務を率先してこなす、また多方面の医療・介護関係者と連携を取りながら 地域連携の一翼を担えるよう努めています。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

骨密度測定装置 腰椎・大腿骨骨密度測定装置 Horizon (TOYO MEDIC) エコー ARIETTA50 (FUJIFILM) 表在性・腹部 全身用X線CT診断装置: Aquilion Lightning (キャノン) 16列 リハ機器 懸架式 (免荷歩行) トレッドミル (モリトー社) 電子カルテ 「新版e-カルテ NEWTON 2」 (SSI社)

#### 【3】リハビリテーションの現状

- ・急性期病院(県立延岡病院、延岡医師会病院)のリハ対象患者 受け入れ機関として病病連携を密にとっている。県立延岡病院中心の地域連携パス(脳血管・大腿骨頚部骨折)を行っている。
- ・80床病床の内訳:45床回復期リハ病棟、20床地域包括ケア病棟、15床医療療養病床
- ・回復期リハ病棟では、リハビリ充実加算と休日リハ提供体制がとれている。
- ・入院患者の40%が脳血管疾患、40%が整形外科疾患、10%神経難病疾患、10%内科疾患
- ・外来体制は、整形外科、リハビリ疾患患者が7割、内科疾患が3割を占める。
- ・平成19年訪問リハ、平成20年4月デイケア、平成28年8月訪問診療・在宅医療開始、平成30年 4月訪問看護ステーション併設。
- ・回復期病棟から介護保険、在宅医療へ包括的医療を体験できる。
- ・平成27年10月から、神経内科専門外来を毎金曜日(週1回)に開設。
- ・平成30年1月に腎臓器内科医師が就任している。
- ・理学療法士19名、作業療法士16名、言語療法士4名が在籍。

## 【4】主な症例

\*2022年度はコロナの影響で入院減でしたので、2021年度の1年間の入院患者受入数を呈示します。

(1) 脳血管障害・外傷性脳損傷など 169人 (2) 外傷性脊髄損傷 12人

(3) 運動器疾患・外傷 233人 (4) 小児疾患 20人 (外来リハ)

(5) 神経筋疾患 12人 (6) 切断・義足 4人

(7) 内部障害 39人

(8) その他: 廃用症候群、神経難病、褥瘡、終末期、レスパイト、犬咬傷深部感染、他 20人

## 【5】診療受診について

予 約	可
受付時間	<午前>8:30~11:30 <午後>13:00~17:00

## 【6】外来、病床の混雑状況

- ・病院の入退院業務があるため、外来は予約制になっており、受付の新患枠の人数を絞っています。
- ・ 金曜日は神経内科外来中心。
- ・詳細はホームページをご覧下さい。

## 【7】転院について

窓口	地域連携科 TEL: 0982-21-6211
曜日など	月~金曜日まで (地域連携課で予約してからになります。)

## 【8】急患対応について

対応可否	可			
急患扱いの症状	当院は救急告知病院ではなく、救急対応の診察内容は限られておりますが、 かかりつけの患者さんの救急要請には、救急隊からの連絡、ご家族からの 電話相談の上で判断し受け入れています。 (救急車受入れ件数: 27 件/ 2022 年)			
連絡先	0982-21-6211 (業務時間内の通常窓口)	受付時間	基本的には診療受付時間 内での対応	

## 国立病院機構 宮崎病院

## 安藤 徹、三股 奈津子、川越 秀一、泉 俊彦

## 【1】病院または医院の特色

当院は国道10号線沿いの宮崎市と延岡市のほぼ中間に位置する川南町にあり、全国に140施設ある国立病院機構に属する180床(一般60床、重症心身障がい児120床)の病院です。整形外科および内科を中心とした一般診療に加え、政策医療としてのセーフティネット系医療である心身障がい児医療を提供しております。整形外科では急性疾患から慢性疾患まで幅広く対応しており、西都児湯2次医療圏を中心とした地域密着型の病院として質の高い医療の提供ができるよう日々努力しております。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

2023年4月からは泉 俊彦 先生が赴任されたことでリバース型人工肩関節置換術にも対応可能となっております。

## 【3】リハビリテーションの現状

当院は理学療法士6名、作業療法士2名、言語聴覚士1名で構成され、主に整形外科、重症心身障がい児の領域を中心としてリハビリテーションを行っております。整形外科では術前や術後早期からリハビリ介入し、必要に応じて外来リハビリも行っております。

## 【4】主な症例

変形性膝関節症、変形性股関節症、腰部脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、頚椎症性脊髄症、変形性肩関節症、肩腱板断裂、膝半月板損傷、肘部管症候群、手根管症候群、一般外傷など

## 【5】診療受診について

予 約 可 受付時間	月、火、木、金 8:30~11:00 ※救急は時間外でも可能な限り対応いたします。
------------	--

## 【6】外来、病床の混雑状況

時期にもよりますが混雑する場合がありますので、受診や入院の希望がある場合には事前に電話 等でご確認いただくと良いかと思われます。

## 【7】転院について

窓口	地域医療連携部門(フリーダイヤル 0120-27-2876)(専用電話 0983-27-2728)
曜日など	特に設定しておりません。状況に応じて地域連携室を通して決定しております。

## 【8】急患対応について

対応可否	可	急患扱いの症状	事	耳故・外傷後の傷や	や四肢の疼痛など
連絡先	0983-	27-1036		受付時間	24 時間対応

## Message ~病院からのお願いなど~

お蔭様で当院常勤の整形外科医は現在4名まで増え、手術症例数も年間600例を超えるなど右肩上がりとなっております。西都児湯地域を中心に質の高い医療を提供できるよう日々精進して参ります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 宮崎県立延岡病院

## 栗原 典近、小薗 敬洋、大倉 俊之、北島 潤弥、飯田 暁人

## 【1】病院または医院の特色

現在は自治医大の先生も勤務しています。県北の医療を担っています。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

脊椎手術時のナビゲーションを使用。

## 【3】リハビリテーションの現状

基本は入院リハビリのみです。

## 【4】主な症例

脊椎疾患 人工関節 外傷 2022年度は834件 緊急手術は127件

## 【5】診療受診について

予 約	可
受付時間	8:30~ (火曜のみ 9:30~)

## 【6】外来、病床の混雑状況

<外来日>月、火、木(午前中) 病床は47床でほぼ満床です。

## 【7】転院について

窓口	連携科 FAX にてお申込みください。 FAX:0982-32-6150
曜日など	転院希望日は特に決めていません。

## 【8】急患対応について

対応可否	可
連絡先	救急科に直接連絡してください。 待機できる症例は整形外科に連絡をお願いいたします。

## Message ~病院からのお願いなど~

急患は出来るだけ対応したいと思っていますが、人員不足で対応できない際は申し訳ございません。

## 高千穂町国民健康保険病院

## 塩月 康弘、森田 恭史

## 【1】病院または医院の特色

山に囲まれ自然豊かな環境で身体にいいかと思われがちですが、盆地なので夏は暑く、冬はとっても寒く氷点下7度まで経験できます。

常勤医12名と規模は大きくないので他科との連携は良く、仕事はしやすい環境です。

## 【2】リハビリテーションの現状

理学療法士6人、作業療法士2人、言語聴覚士1人体制です。

## 【3】主な症例

高齢者の骨折が多いのは他の施設と同様です。農林業が盛んなこともあって刈り払い機、チェーンソーによる鋸歯損傷も毎年数人発生しています。

## 【4】診療受診について

予 約	不可
受付時間	8:00~11:00

## 【5】外来、病床の混雑状況

毎年5月は田植え前ということもあり受付後診察まで3-4時間待ちとなります。特に9-10時に受付すると待ち時間が長くなる傾向にあります。

## 【6】転院について

窓 口 医療連携室の専従担当者がおります。 直通電話回線はありませんので病院代表までお願いします。		
	曜日など	ベッド空があればいつでも受け入れております。

## 【7】急患対応について

対応可否	可	
急患扱いの	夜間・休日はスタッフ不足で緊急手術は困難です。	
症    状	重度外傷、脊損等は専門病院へ紹介・搬送します。	

## 宮崎県済生会 日向病院

## 内田 秀穂

## 【1】病院または医院の特色

急性期病棟、回復期リハ病棟、地域包括病棟があり必要に応じた入院治療が可能です。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

顕微鏡を完備しており、新たに関節鏡を導入予定です。

## 【3】リハビリテーションの現状

理学療法士14人、作業療法士12人、言語聴覚士2人により幅広い疾患に対応しています。

## 【4】主な症例

骨折一般、人工関節手術、関節鏡手術、脊椎手術など多岐にわたります。

## 【5】診療受診について

## 【6】外来、病床の混雑状況

あらかじめ電話で受診可能か確認していただくようお願いします。

#### 【7】転院について

窓 口 地域連携室 TEL: 0982-57-3830

## 【8】急患対応について

対 応 可 否 可 可 連 絡 先 外来に連絡をお願いします。(時間外は救急外来)

## 美郷町国民健康保険西郷病院

## 外山 宗樹

## 【1】病院または医院の特色

## 【2】主な症例

僻地医療機関で自治医大卒業医師派遣先です。 変形性関節症、骨粗鬆症、その他

## 【3】診療受診について

予 約 可 受付時間 8:00~16:30

## 【4】外来、病床の混雑状況

基本的に空いています。

#### 【5】転院について

窓 ロ 外来看護師 曜日など いつでも受け入れます。

## 【6】急患対応について

対応可否 可 受付時間 町内の一次救急全般を24時間365日対応しています。

## 橘病院

## 柏木 輝行、吉田 尚紀、小島 岳史、黒木 啓吾

## 【1】病院または医院の特色

人工関節置換術(股、膝)を中心に、スポーツ外来、サーフィン外来も行っております。医師やコメディカル職員の学会参加・論文発表も積極的に行っています。また、都城市の中心にあり、周辺のホテルや花屋とも提携、街中清掃活動など都城地域の活性化にも取り組んでいます。 InstagramやTikTokなどSNSを活用した情報発信にも力を入れております。

## 【2】新規治療、機器の導入状況

2021年11月~Mako (先進テクノロジーロボティックアーム) を宮崎県で初導入し人工関節置換 術を行っています。

2023年3月~体外衝撃波治療装置を導入しました。

2023年5月~PRP療法開始しました。

## 【3】リハビリテーションの現状

365日休まないリハビリテーションを行っています。

## 【4】主な症例

人工関節置換術(股、膝)、スポーツ外傷、一般外傷

## 【5】診療受診について

予 約	可(人工関節術後、スポーツ外来のみ対応中)		
受付時間	<午前>9:00~11:30 (木/午前のみ) <午後>14:00~17:00		

## 【6】外来、病床の混雑状況

外来は午後14時以降が比較的空いております。

## 【7】転院について

窓口	外来看護師にて対応 TEL: 0986-23-7236	
曜日など	基本午前中の来院をお願いしております。	

## 【8】急患対応について

対応可否	可		
連絡先	TEL: 0986-23-7236	受 付 時 間	$7:00 \sim 24:00$

## Message ~病院からのお願いなど~

橘病院はSDGs活動にも力を入れております。

職員に対しても働きがいのある職場を目指しています。例えば、頑張った職員にはコインで買える院長・副院長おごり自販機の設置、自転車通勤者には手当+ヘルメット支給など楽しく手厚い福利厚生が整っています。

### 小林市立病院

### 上通 一師、岩佐 一真

### 【1】病院または医院の特色

高齢化が進行する西諸県郡地域の中核病院です。

### 【2】新規治療、機器の導入状況

ALSでの人工股関節、大腿骨近位部骨折に対する早期手術に取り組んでいます。

### 【3】リハビリテーションの現状

急性期、回復期リハビリを中心に行っており外来リハビリは積極的には行えていません。

### 【4】主な症例

多彩な合併症を有する超高齢者の大腿骨近位部骨折、人工関節などです。

### 【5】診療受診について

予 約	可
受付時間	平日8:00~11:30

### 【6】外来、病床の混雑状況

農繁期以外の9:00~10:30頃が混雑しています。病棟は時期によります。

### 【7】転院について

窓口	地域連携室 TEL: 0984-23-8225
曜日など	特に決めていません。

### 【8】急患対応について

対応可否	可 急患扱いの症状 歩行・体動困難		歩行・体動困難
連絡先	平日 8	$3:15 \sim 17:00$	
	TEL:	0984-23-8225 (そ	れ以外の時間帯 TEL: 0984-23-4711)

### Message ~病院からのお願いなど~

たまに思い出していただくと嬉しいです。

### 国立病院機構 都城医療センター

### 濱田 浩朗、吉川 教恵、山元 楓子

### 【1】病院または医院の特色

RA、透析、がん拠点病院

### 【2】新規治療、機器の導入状況

AR-hip

### 【3】リハビリテーションの現状

入院リハのみ、リハ専門医 1人、心リハ以外は可能、癌リハ多数

### 【4】主な症例

外傷、人工関節、足趾形成、透析の症例、四肢切断等

### 【5】診療受診について

=	予 約	可
Ā	受付時間	午前中のみ

### 【6】外来、病床の混雑状況

少ない日はあまりないです。

### 【7】転院について

窓口	地域連携室
曜日など	特にありません。

### 【8】急患対応について

対応可否	可	急患扱いの症状	外傷など
連絡先	地域連携室、もしくは吉川までお願いいたします。		
受付時間	いつでも可能です。		

### Message ~病院からのお願いなど~

初診、特にリウマチ外来は、紹介制で、事前に採血データ等の情報提供が必要です。

### 藤元総合病院

### 矢野 浩明、黒木 智文、神谷 俊樹

### 【1】病院または医院の特色

「信頼とまごころの精神のもと、良質で高度な最先端の医療を提供し、地域の皆さまに愛される 病院を目指します」という理念のもと診療を行っております。

MRI・PET-CT・高気圧酸素療法室・人工透析室など多くの最先端診断・治療機器・施設が備わっており、整形外科単独では困難な症例も対応することができます。

### 【2】リハビリテーションの現状

リハビリテーション部門は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の専門スタッフにて構成され、外来治療でのリハビリテーション機能を併せ持つ総合リハビリテーションセンターに加え、通所リハビリテーションセンターと訪問リハビリテーションセンターの3つの専門センターがあります。スポーツリハビリ・小児リハビリテーションもあり、小児から高齢者まで様々な疾患に対応しています。

### 【3】主な症例

小児から高齢者まで、手外科・脊椎外科・外傷領域を中心に加療を行っております。

### 【4】診療受診について

予 約	不可
受付時間	<午前>8:00~11:00

### 【5】転院について

窓口	地域連携室
----	-------

### 【6】急患対応について

対応可否 可
--------

### 都城市郡医師会病院

### 海田 博志、當瀬 雅大、川越 亮

### 【1】病院または医院の特色

### 【2】リハビリテーションの現状

外傷・地域医療・医師会紹介病院

不足しております。

### 【3】主な症例

多発外傷 転子部・頸部骨折 橈骨遠位端骨折 膝・股・足・肩関節OA

### 【4】診療受診について

予 約	可	受 付 時 間	9:00~16:30
-----	---	---------	------------

### 【5】外来、病床の混雑状況

月・木

### 【6】転院について

窓口	医療連携相談室	曜日など	特になし	
----	---------	------	------	--

### 【7】急患対応について

対応可	可可	急患扱いの症状	極力対応します	
連絡	先 担当医にご連絡ください。		受付時間	特に制限しておりません。

# えびの市立病院

### 黒沢 治

### 【1】リハビリテーションの現状

4人の理学療法士が在籍し、外来・入院患者のリハビリを行っております。

#### 【2】診療受診について

予 約	不可	受付時間	7:00~11:30
-----	----	------	------------

### 【3】転院について

窓 ロ 地域連携室を通じて転院調整を行っております。

#### 【4】急患対応について

対応可否	可	
連絡先	窓口:整形外科外来 TEL:0984-33-1023(代表)	
受付時間	連絡を受けた時に対応致します。	

### なんごう病院

### 川添 浩史、河野 翔

### 【1】病院または医院の特色

整形はかなり幅広く手術にも対応。リハビリもスタッフ充実しています。内科系も比較的急性期 の疾患から看取りまで対応可能。

### 【2】新規治療、機器の導入状況

昨年よりOA膝の骨切もしています。骨切の際は関節鏡も併せて施行しています。

### 【3】リハビリテーションの現状

スタッフも人数がいるため、かなりしっかりしたリハビリが出来ます。一般病棟も入院が90日までは可能なため、患者さんの満足度の高いリハビリが行えていると思います。

### 【4】主な症例

膝関節鏡 半月板、ACL再建、人工関節 TKA UKA THA

#### 【5】診療受診について

予 約	可(再診のみ。新患は受付順。)
受付時間	8:30~11:30 (診察は月~土曜まで午前中のみ) ただし余りに受診人数が多いときは進行状況を見て早めに受付を止めることあり。

### 【6】外来、病床の混雑状況

外来は常に混んでいます。病棟は100%満床にはしないようにしていますが、予定外の当日入院が 受け入れられないことがたまにあります。

#### 【7】転院について

窓口	連携室
曜日など	相談の上、曜日、日時を決めています。

### 【8】急患対応について

対応可否	可(かかりつけ患者さん、近所に住まいの方など受け入れます。)	
連絡先	一端電話で問い合わせ頂き、病状聞いて受け入れ可否を判断します。 0987-64-0305(病院代表)	

### Message ~病院からのお願いなど~

今後もご協力をお願いします。

### 愛泉会日南病院

### 柳園 賜一郎

### 【1】病院または医院の特色

重度心身障害児・者の入所施設であり、120名の入所者がいる。 主に入所者の健康管理に携わっている。

一般の整形外科外来も行っている。

### 【2】新規治療、機器の導入状況

【3】リハビリテーションの現状

MRI撮影が可能である。

理学・作業・言語療法可能

#### 【4】診療受診について

予 約	可	受付時間	8:30~11:30
-----	---	------	------------

### 【5】外来、病床の混雑状況

内科病棟の中に整形外科病床5床ほど借りて対応している。 主に他院での手術後でリハビリが必要な患者さん。

### 【6】転院について

### 【7】急患対応について

対 応 可 否 不可

### 宮崎県立日南病院

松岡 知己、平川 雄介、川越 隆行、座間味 陽

#### 【1】病院または医院の特色

県立日南病院は県南地域の中核病院の位置づけで、急患、紹介患者などの治療を行っています。 常勤の整形外科医が4名であり、初期研修医が年7~8名程度研修している状態です。

### 【2】主な症例

2022年度の入院患者は延べ17093名、外来患者が7531名であり、手術件数は558例であり、新型コロナ前は大腿骨近位部骨折が年間平均100例程度が新型コロナ後は平均130例程度と急増しています。また高齢化に伴う合併症のコントロール(心疾患、糖尿病)を他科の協力を受け、どうにか治療しています。また、高齢者の一人暮らしや老々介護の問題もあり、患者支援センターが在宅復帰を目指した地域連携パスでの連携病院(愛泉会日南病院、中部病院、川越整形外科、春光会記念病院)リハビリ継続転院依頼、介護問題がある際は施設斡旋を施行しています。人工膝関節置換術、人工股関節置換術を年間90例程度施行、地域包括ケア病棟を使用し、ほぼ自宅復帰、社会復帰させています。時間外労働問題などありますがどうにか頑張っています。

# 串間市民病院

### 河野 勇泰喜

### 【1】病院または医院の特色

赤字です。

### 【2】リハビリテーションの現状

病院13人訪問2人のスタッフ、振動病のほぼ毎日来院される方を含め、外来は物療を含めれば30-40人/日、整形入院患者は全員リハビリ出します。

### 【3】主な症例

骨折観血的手術

### 【4】診療受診について

予 約	可
受付時間	月~金 8:30~10:30

### 【5】外来、病床の混雑状況

月曜日は混雑していることが多いです。

### 【6】転院について

窓口	連携室
曜日など	特にありません。

### 【7】急患対応について

対応可否	一部可	急患扱いの症状	著明な疼痛、変形、移動困難等
連絡先	代表: 0987-72-1234		
受付時間	平日は当直医次第ですが 24 時間、土日は大腿骨転子部骨折、大腿骨頸部骨折等入院して後日手術は可能ですが、手術室はスタッフ不足で、当日や 夜間等の緊急手術はほぼ無理な状態です。		

### 球磨郡公立多良木病院

### 浪平 辰州、帖佐 直紀

### 【1】病院または医院の特色

当院は地域完結型医療を実践する地域中核病院です。付属施設として総合健診センター、介護老人保健施設、地域包括支援センター、在宅医療センターを有しており包括的な医療福祉提供の要として機能しています。また、救急医療にも取り組み、上球磨地域での当院への搬送率は83%です。

### 【2】リハビリテーションの現状

PT13名 OT7名 ST4名で外来リハ、病棟リハを担当しています。

### 【3】主な症例

令和4年1年間の手術室での手術症例は250例でした。外傷が主となり、大腿骨近位部骨折手術75例 橈骨遠位端骨折25例 その他外傷手術45例 人工関節置換術は21例でした。大学より濱中先生に脊 椎手術3例、長澤先生に肩関節鏡視下手術2例出張手術を行っていただきました。外来は高齢者のO A、腰痛など慢性疼痛が主で、令和4年中の総外来受診者数は15,730人でした。

### 【4】診療受診について

う	約	म्
3	受付時間	8:20~11:00 (急患はこの限りではありません。)

### 【5】外来、病床の混雑状況

毎日、午前中外来がありますが予約制でも検査等の結果が出てからの診察になるので、どうしても慢性的に午前中の外来はずっと混雑している状況です。

病棟は、急性期は2階病棟、回復期になれば5階の地域包括ケア病棟に移動していただいています。

### 【6】転院について

窓口	地域医療連携室 TEL:0966-42-2665 Mail:shakai-001@taragihp.jp
曜日など	特にありません。先方のご都合にあわせて柔軟に調整しています。

### 【7】急患対応について

対応可否	可	急患扱いの症状	症状詳細を教えていただければ柔軟に対応し ています。	
連絡先	整形外科外来 0966-42-2560 (内線 106)			
受付時間	† 時 間 8:30~17:15 (時間外は救急外来)			

# 宮崎大学医学部附属病院 整形外科 診療状況

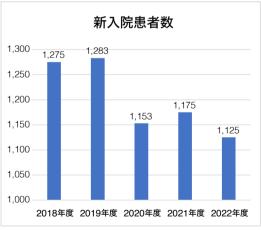
### 整形外科医師数(2023.5月時点)

下肢	脊椎	スポーツ ・上肢	リハビリ テーション部	救命救急センター	
9人	7人	7人	3人 (うち2人兼任)	2人 (うち1人兼任)	

### 外来・入院稼働状況(過去5年間比較)

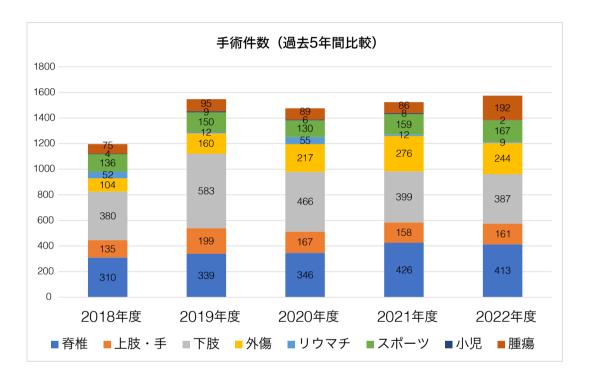
		外来	(人)	入院(人)			
年度	初診患者	再診患者	計	1日平均 患者数	新入院	1日平均 患者数	病床数 (4月時点)
2018年度	2,100	59,247	61,347	250.4	1,275	55.0	52
2019年度	2,212	58,898	61,110	252.5	1,283	54.9	62
2020年度	1,852	53,951	55,803	230.6	1,153	48.9	58
2021年度	1,986	56,758	58,744	242.7	1,175	47.0	58
2022年度	1,878	57,567	59,445	243.6	1,125	45.7	53





### 手術件数(過去5年間比較)

年度	脊椎	上肢・手	下肢	外傷	リウマチ	スポーツ	小児	腫瘍	合計
2018年度	310	135	380	104	52	136	4	75	1,196
2019年度	339	199	583	160	12	150	9	95	1,547
2020年度	346	167	466	217	55	130	6	89	1,476
2021年度	426	158	399	276	12	159	8	86	1,524
2022年度	413	161	387	244	9	167	2	192	1,575



#### 初診受付について

■初診患者予約制(令和2年6月より開始) ご紹介いただく際には、初診予約申込書と診療情報提供書をFAXにてお送りください。

<初診予約申込書提出先> FAX: 0985-85-9715 (予約専用)

詳細は宮崎大学医学部整形外科学教室のホームページ(「診療案内」>「外来診療」ページ)よりご確認ください。

### 転院依頼について

当院への転院のご相談については、主治医から直接お問い合わせください。 その後、入院支援担当者からご連絡いたします。

### 宮崎大学医学部整形外科学教室 近況報告 グループ紹介

### 下肢グループ

帖佐 悦男、坂本 武郎、中村 嘉宏、舩元 太郎、山口 洋一朗、今里 浩之、藤田 貢司、福永 幹、大野 鉄平 (2023年5月時点)

### 【1】大学で実施している主な検査、治療、手術、機器などについて

- **検査** 現在、特別な検査はしておりません。CT、MRIについては大学で行うには3ヶ月程度待たないと行けない状況ですので、できるだけ撮影後に紹介お願いします。
- 治療 ほとんどが手術が必要な紹介症例ですが、装具などの保存療法で経過を見たり、内服調整 して疼痛管理をしたりも行います。悪性骨軟部腫瘍に対しての化学療法も行います。
- 手術 THA、TKAが多いですが、最近は感染後の症例や再置換術が増えてきております。寛骨臼 骨切術や大腿骨頭壊死に対する大腿骨の回転骨切術、内反骨切術も適応に応じて行います。

### 【2】最近での代表的な学会発表

THAのアプローチに関する各種発表、人工関節再置換に関する発表、ロコモティブシンドローム に関する発表など

### 【3】最近での代表的な研究

大腿のDeep fasciaの詳細を組織化学、電子顕微鏡を用いて示した研究。今後は大腿・下腿の筋膜血流・創傷治癒、tightnessにおける筋膜の役割など、臨床研究として行っていく予定。

鎖骨における筋肉の付着部を肉眼的・顕微鏡的に詳細に観察し、得たCTデータから作成した3Dモデルの鎖骨にplateをテンプレートし、前方・上方どちらの影響が大きいか示した研究。

### 【4】最近での主な症例(病名と術式)

変形性股関節症に対する寛骨臼骨切術 PAO、短縮骨切り併用 THA など

### 【5】急患の際の連絡方法

- ●症状、連絡方法や転院までの流れについて 先生方が急患だと判断した場合は、電話で「下肢グループに急患の相談です」とお電話ください。外傷は救急部にお電話いただくかもしれません。
- ●連絡先について 代表者:下肢グループ

#### 【6】ご紹介いただく際のグループからのお願い

急患でも当日お受けできない場合や経過観察をお願いすることもあります。

### 脊椎グループ

濱中 秀昭、黒木 修司、比嘉 聖、永井 琢哉、日髙 三貴、高橋 巧、肥後 聖 (2023年5月時点)

### 【1】大学で実施している主な検査、治療、手術、機器などについて

- 検査 脊椎疾患に対する治療をすべて行っています。レントゲン、CT、MRI、シンチ、PET、 DEXAなどの各種画像検査や脊椎特異的なものとして脊髄造影検査、造影CT、各種造影検 査(神経根、椎間板、椎間関節など)、筋電図や伝導速度検査、腫瘍に対する生検(椎体 生検など)を行っています。
- **手術** 脊椎手術に関するほぼすべてを行っています。最近は、内視鏡手術、経皮的固定術など低 侵襲な手術を心がけています。
- 機器 O-armナビゲーションや脊髄モニタリングを用いて、安全な脊椎手術を行っています。

### 【2】最近での代表的な学会発表

日本で一番大きな脊椎学会である日本脊椎精髄病学会で毎年、脊椎疾患に対して学会発表を行っています。また日本側弯症学会やMIST学会、日本脊椎インストゥルメンテーション学会など脊椎に特化した学会での発表も行なっております。

### 【3】最近での代表的な研究

Coplanar法による側弯症変形矯正のデータベース構築に関する研究として多施設共同研究に参加しています。

### 【4】最近での主な症例(病名と術式)

育椎手術のほぼすべてを行っています。主なものとして頚椎症性脊髄症や頚椎後縦靱帯骨化症に対する顕微鏡下椎弓形成術、腰部脊柱管狭窄症に対する棘突起縦割式部分椎弓切除や後方椎体間固定術などがあります。小児期側弯症に対する矯正固定術や成人脊柱変形に対する前方後方矯正固定術も行なっております。O-armナビゲーションや脊髄モニタリングを併用し、安全な手術を心がけております。脊髄髄内腫瘍に関しては、脳神経外科と相談して治療を行っています。

#### 【5】急患の際の連絡方法

●症状、連絡方法や転院までの流れについて

麻痺や膀胱直腸障害などの緊急処置が必要な場合には、平日は大学病院に連絡を頂ければ対応します。夜間は、病棟に連絡いただければ当直医が対応します。相談の上緊急処置が必要と判断した場合には、救急車や病院車を利用して患者様を搬送していただき必要な手術や処置を行います。 緊急処置が必要かどうかわからない場合も、気兼ねなくお問い合わせください。

●連絡先について 代表者:大学病院に電話を頂き、脊椎班を指名いただければ幸いです。

### 【6】ご紹介いただく際のグループからのお願い

緊急でMRIが難しい場合があります。先生方の施設で撮影が可能であれば撮影していただければ助かります。ない場合や緊急の場合には、なくても全然かまいません。

### 「スポーツ・上肢グループ

田島 卓也、山口 奈美、大田 智美、長澤 誠、森田 雄大、横江 琢示、松永 美穂 (2023年5月時点)

### 【1】大学で実施している主な検査、治療、手術、機器などについて

検査 筋電図、関節造影、Biodexによる筋力測定、Kneelaxによる関節不安定検査、テロスによる関節ストレスX線 等

治療 収束型体外衝撃波治療 (難治性足底腱膜炎)

**手術** 各種関節鏡視下手術(膝、肩、肘、手、股、足関節)、各種機能再建術、自家培養軟骨移 植術、膝複合靭帯再建術 等

### 【2】最近での代表的な学会発表

日本スポーツ整形外科学会、日本臨床スポーツ医学会、日本膝関節学会、などに膝靭帯関連の発表や半月板関連、足関節周囲靭帯・骨軟骨損傷の発表を行っています。また、日本肩関節学会、日本 肘関節学会、日本手外科学会などに腱板や野球肘、手根管症候群などに関する発表を行っています。

#### 【3】最近での代表的な研究

- ・関節内出血と軟骨変性・破壊のメカニズム解明(田島・森田)
- ・膝関節靭帯再建術の術式開発と機能評価(田島、山口、森田、横江)
- ・円板状半月の病態解明(山口) ・手根管症候群とアミロイド(大田)
- ・投球障害の病態解明と危険因子(長澤)・足関節外側靭帯不安定症の超音波検査による評価(横江)
- ・距骨骨軟骨損傷に対する新規手術療法の開発(横江)
- ・有限要素法による内側半月板後根の応力解析 (横江)
- ・有限要素法による円板状半月部分切除による膝関節応力への影響の評価(横江)

#### 【4】最近での主な症例(病名と術式)

- ・膝関節靭帯断裂(靭帯再建術、複合靭帯再建術、再々建術)
- · 関節軟骨損傷(自家培養軟骨移植術)
- ・膝アライメント異常・変形性関節症(高位脛骨骨切り術、遠位大腿骨骨切り術)
- · 肩腱板断裂 (腱板修復術) · 肩関節脱臼 (制動術)
- ・手機能再建手術、人工関節(肘、指)、手根管症候群(アミロイドーシス関連を含む)
- ·足関節外側靭帯損傷(鏡視下外側靭帯複合体修復術)

#### 【5】 急患の際の連絡方法

- ●症状、連絡方法や転院までの流れについて
  - ・膝関節ロッキング、膝関節脱臼(複合靭帯)は早めに連絡をお願いします。
  - ・膝関節血腫症例はMRI撮像の後、早めに紹介してください。
  - ・難治性足底腱膜炎について、MRIで病変部が明確にわかると治療効果が上がりますので可能な限りMRI施行後にご紹介ください。
- ●連絡先について 代表者:スポーツ上肢グループ

#### 【6】ご紹介いただく際のグループからのお願い

大学病院でのMRI撮影には1-2か月ほどかかりますので、関節内評価が必要な場合や腫瘍の場合はMRI撮影後にご紹介下さい。

### リハビリテーション部

荒川 英樹、山口 洋一朗、森田 雄大 (2023年5月時点)

### 【1】大学で実施している主な検査、治療、手術、機器などについて

- ・医学部附属病院全診療科から約250件/月の新患紹介をいただいています。
- ・高次脳機能障害外来でも県内各地から2名程度/月の新患紹介をいただいています。
- ・田野病院でのボトックス治療も実施しています。

### 【2】最近での代表的な学会発表

①第51回日本リハビリテーション医学会九州地方会教育研修講演

演題名:パラスポーツを支える医科学研究について

演 者:荒川英樹

要 約:パラスポーツの振興や実践における社会的な課題、障がい者の医学的課題などを含めて、リハビリテーション科医の視点から、これまでの医科学研究、マイオカイン研究などに関する発表を行った。

②第52回日本リハビリテーション医学会九州地方会一般演題

演題名:コロナ禍における感染対策に配慮した避難所設営に関する研究

演 者:川崎弘貴

要 約: 宮崎市危機管理部地域安全課と協力して「国が推奨している標準的な感染対策レイアウトとスフィア基準 (\*被災者の権利と被災者支援の最低基準を定めた国際基準)に配慮した避難所モデル」を実際に設営した。避難所での収容人数の確保や必要機材の保管、設営に必要な時間や労力などの課題を抽出し、検討した。

③第8回日本心臓リハビリテーション学会九州支部学術集会シンポジウム

演題名:超高齢社会におけるロコモティブシンドロームとリハビリテーション医療

演 者: 荒川英樹

要 約:超高齢社会の到来により、循環器疾患に多くの併存疾患を持つ患者が増加している。 当院では循環器内科との連携により、循環器疾患入院患者のロコモ度、フレイル・サルコペニアなどの基礎的調査を開始している。循環器疾患患者ではロコモ度、フレイルの有病率が高く、ロコモの早期発見、早期治療介入の必要性が示唆される。

#### 【3】最近での代表的な研究

- ・ロコモティブシンドロームに関連した整形外科疾患、循環器疾患、精神疾患などの研究
- ・パラスポーツ研究
- ・災害リハビリテーション研究

### 救命救急センター

### 日吉 優、藤田 貢司

### 【1】大学で実施している主な検査、治療、手術、機器などについて

救命センターに運ばれてくる患者の検査・観血的治療、保存的治療、リハビリ処方など

### 【2】研究について

九州内で下腿開放骨折の多施設共同研究を計画中です。

### 【3】最近での主な症例(病名と術式)

まだ少ないですが骨盤輪骨折、開放骨折に対する創外固定、内固定などを行っています。

### 【4】急患の際の連絡方法

●症状、連絡方法や転院までの流れについて 救命センターなので多発外傷などで集学的治療が必要な場合などは連絡頂ければ、その日の救 命のベッドコントロールの先生に相談致します。

### ●連絡先について

代表者:日吉 優

### 【5】ご紹介いただく際のお願い

救命センターの特性上、多発外傷等の患者など集学的治療を要する場合でなければ難しいことが あります。





# 九州・山口スポーツ医・科学研究会 優秀演題賞を受賞して

ーやっとサーフィン医学の時代が来たのか?-

# 橘病院 整形外科 小島岳史

2022年12月3日に福岡で開催されました第34回九州・山口スポーツ医・科学研究会におきまして、「宮崎式サーフィン競技安全度評価を1シーズン使用してみて」という演題で優秀演題賞を受賞いたしましたことを報告いたします。

2010年に田島卓也先生のお誘いで、初めて発表してから毎年欠かさずに現在までに11回発表してきた大事な研究会(ただ前日に中洲で遊びたいだけはないのです。)でしたので、受賞はとても嬉しかったです。実は第32回の同会でもサーフィンネタで優秀演題賞をいただいておりまして、「やっとサーフィン医学が認められてきたな」と勝手に感動しております今日このごろでございます。

発表の内容は、どこかで聞いたことのある内容かと思います。田島卓也先生が以前英語論文にて発表したラグビー大会の安全度評価(帯同するメディカルスタッフのレベル、AEDの有無、天候、グラウンド状況、病院搬送時間等)」をそのままサーフィン大会に置き換え、宮崎サーファードクターの次世代を担う石田翔太郎先生に監修してもらった、いわゆるラグビー論文ほぼパクリの内容でございます。

私もサーフィン大会帯同を始めて 10 年以上 経ちますが、ラグビーと同様にサーフィンも非 常に危険なスポーツです。海上で心停止や脳震 盪、頸髄損傷を起こすと陸上では助かったかも しれない命も救うことはできません。そのサー フィン大会の安全度をあげるために「宮崎式サーフィン安全度評価を作り、1シーズン使ってみましたよ」という発表内容でした。残念ながら、この調査シーズン中に大会出場選手の脊髄損傷の溺水例が発生してしまいましたが、メディカルチームの派遣、大学病院への事前連絡、AED 準備等安全度評価に合わせた準備をしていたので、命だけは救えたのかなと考えています。その選手は現在リハビリ病院で元気にリハビリしているとのことです。

最近では大会救護活動に興味のある医療関係者も増えてきており、現在私が代表を務める宮崎サーフメディカルチームには医師5名、看護師7名、救急救命士1名、理学療法士6名、合計19名のスタッフが所属しています。今後もこのスタッフとともに「安心、安全、末長く」をモットーにして活動していく所存です。

最後になりましたが、スポーツ現場活動出向にご理解いただいております、柏木輝行院長、このサーフィン安全度評価作成にご指導いただきました田島卓也先生にこの場をかりて深謝いたします Aloha~

#### 参考文献

1)T. Tajima,E. Chosa,T. Kashiwagi:Comprehensive Safety Management and Assessment at Rugby Football Competitions.Int J Sports Med 2014

#### 図表説明

表 1: 宮崎式サーフィン大会安全度評価(石田翔太郎先生監修)

メディカルスタッフ	25.05	1.スポーツドクター公認資格あり:a	公認資格:日本スポーツ協会 日本整形外科学会		
(数字に○をつけてください)		2.公認資格なし:b			
		3.大会に不在: c	日本医師会		
	コメディカル	1.日体協公認アスレチックトレーナー: a	D-MANA		
		2.公認資格なし BLS講習あり:b			
		3.公認資格なし BLS講習なし:c	A: aaa, aab, aac, abb		
	救助隊	1.WRMA: a	B: abc, acc, bbb, bbc		
		2.ライフセーバー:b	C: bec, ecc		
		3.大会に不在:e			
ロケーションと教急体制	後方支援病院確保	1.2-3次枚急施設連絡あり:a			
(数字に○をつけてください)		2.1次救急施設連絡あり: b			
		3.事前連絡なし:c			
	我急隊到着時間	1.5分以内: a			
		2.5-109: b			
		3.10分以上: c			
	患者搬送時間	1.5分以内: a			
		2.5-109 : b			
		3.10分以上:c	A: aaaa, aaab, aaac, aabb, abbi		
	AEDの有無	1.あり (講習済み) :a	B: aacc, abbc, abcc, bbbb		
		2.あり (講習なし) :b	C: bbcc, accc, bccc, cccc		
		3.42 L:e			
会場環境	天候	1.快晴、晴れ:a			
(数字に○をつけてください)		2.番り、小雨:b			
		3.用、大用、雷用:c			
	WBGTfff	1.<25°C:a #86*** > 1.18***********************************			
		2.25-28°C: b			
		3.28°C < : c	A: aaa, aab, aac, abb		
	波高	1.< 0.7m:a &aaaHPt###f6250	B: abc, acc, bbb, bbc		
		2.0.7m-2m : b	C: bee, eee		
		3.2m< :e			



図 1:優秀演題賞授与(琉球大学西田康太郎会長より)



図 2: 高級焼酎魔王授与(橘病院柏木輝行院長より)





# 第 34 回 九州山口スポーツ医科学研究会 優秀演題賞受賞のご報告

宮崎大学医学部附属病院 整形外科 横江 琢示

この度、第34回九州山口スポーツ医科学研究会において優秀演題賞を受賞させていただきましたのでご報告させていただきます。本賞は医大サッカー部の大先輩であります小島岳史先生も受賞され、お世話になっている先輩と共に受賞できたことに対して非常に嬉しく思います。まず初めにこのような賞に選出いただきました琉球大学医学部整形外科の西田康太郎教授と私のセッションの座長の労をお取りいただきました屋比久博己先生にこの場を借りて御礼申し上げます。また帖佐悦男教授、田島卓也先生をはじめとする宮崎大学医学部整形外科の諸先生方および事務の方々および本研究に携わっていただきました全ての方に深く御礼申し上げます。

演題名は"片側 mechanical lateral ankle laxity 症例の健常側 lateral ankle laxityの評価:ストレス超音波検査による両側足正常コントロールとの比較"であり、"Does the contralateral healthy ankle of patient with ipsilateral mechanical lateral ankle laxity show greater lateral ankle laxity? Evaluation of the anterior talofibular ligament by stress ultrasonography"としてBMC Musculoskeletal Disorders に 2022年に accept された研究の報告になります。2020年から当院で施行している成人ボランティアを対象とした前距腓靭帯(ATFL)のストレス超音波

検査所見の一部を解析評価したものになります。先行研究で報告した ATFL ratio の正常値から mechanical lateral ankle laxity (MLAL)を定義し、片側 MLAL のある群の健常側の足関節外側靭帯不安定性と両側足とも MLAL のない群の足関節外側靭帯不安定性を比較しました。結果としては両群で健常足の外側靭帯不安定性に統計学的に有意な差は認められないという結果でした。

外側型足関節捻挫 (LAS) および chronic lateral ankle instability (CLAI) はもともと足関 節外側靭帯不安定性の強い患者で生じやすいの かについて評価した研究はほとんどなく、固有 の外側靭帯不安定性が LAS および CLAI のリ スク因子であるかについてはエビデンスがあり ません。同様な仮説の検証については、膝関節 であれば ACL についてはいくつか文献的報告 があります。また、片側 MLAL を有する患者 の健常足を評価する際に健常側 laxity が正常で あるのかがわからなければ罹患側の外側靭帯不 安定性を評価する事はできません。本研究はそ の解明のための preliminary study であると考 えます。本研究の結果をもとに足関節外側靭帯 不安定性の評価に関する基礎および臨床研究を 引き続き進めていきたいと考えております。同 門会の先生方におかれましては益々のご指導ご 鞭撻の程よろしくお願いいたします。以上簡単 ではございますがご報告させていただきます。





# 第 15 回宮崎整形外科医学奨励賞 を受賞して

# 宮崎大学医学部整形外科学教室 比嘉 聖

この度は、第15回宮崎大学医学奨励賞を受賞させていただき、誠に有難うございます。日頃から外来や手術など臨床中心に携わっている自分でもこのような賞がいただけたということは今後の励みになります。これまでご指導をいただきました帖佐先生や濱中先生、諸先輩方、いつも相談に乗ってくれる同期や後輩の先生方に深謝いたします。

私は今大学病院で脊椎の外来、手術を担当して います。私と脊椎の出会いは、入局して間もなく でした。高校生のラグビーの試合中にタックルを して受傷した脊髄損傷の学生が救急搬送されてき ました。もちろん、入局したばかりの私は何もで きず右往左往していたところに、黒木浩史先生が 来てくださり、ハローベストを装着した後に前方 固定を行いました。術後麻痺は劇的に改善し歩行 も可能となったことを鮮明に覚えています。脊椎 外科をしていて、奇跡が起こったかのように患者 の症状が劇的に改善すると、何年脊椎外科をして いてもうれしい気持ちでいっぱいになりますし、 脊髄という中枢神経系は未知の領域があり興味深 いと思っています。濱中先生から一緒に脊椎をし ようと声をかけていただき、10数年が経ちまし た。今では黒木修司先生、永井琢哉先生、日髙三 貴先生、高橋巧先生、専攻医の先生と計7人の チームで毎日悪戦苦闘しながら働く毎日です。同 門の先生方には手術待機期間が長くご迷惑をおか けしているかと思いますが、今後とも温かく脊椎 グループを応援していただけますことをお願いす

るばかりです。

脊椎手術の術式もこの十年でだいぶ変わってきました。以前は固定術といえば横突起まで展開して椎弓根スクリューの刺入ポイントを展開していました。助手も筋鈎を引くのが大変で患者にとっても侵襲が大きいものだったと思いますが、現在は多くの症例で経皮的椎弓根スクリュー(刺入ポイント2~3 cm)の切開で手術を行っています。手術時間や出血量も以前と比べ少なくなっています。すし、術後2週間程度で退院される方も増えました。ヘルニアに対するヘルニコア、圧迫骨折に対するBKP、後側弯症に対する矯正固定術、内視鏡(MED、PED)などにも取り組んでいます。これからも手術見学やキャタバートレーニングで手技を習熟していく必要があると思っています。

日々の外来、手術をしているとすべてうまくいく症例だけではなく、癌の脊椎転移や感染、脊髄 損傷など本人や家族を含め、人生の分岐点になるような場面に立ち会うケースも多く、いい経験をさせていただいているなと感じています。入局するときの整形外科のイメージは骨折やスポーツ外傷でしたが、まさか癌や感染をこんなにみるようになるとは全く想像もしていませんでした。

今後の目標は整形外科、脊椎領域に一人でも興味を持ってもらえるように、医学生や研修医、専攻医の先生方と関わっていけたらと思っています。奨励賞をいただいたことを励みにもう少し頑張ってみます。この度は誠に有難うございました。





# 第 15 回宮崎整形外科医学奨励賞 を受賞して

# 宮崎大学医学部整形外科 長澤 誠

このたびは名誉ある宮崎整形外科医学奨励賞を受賞させていただき、改めまして同門会長の平川俊一先生、帖佐悦男教授はじめ今までご指導いただいた多くの先生方、皆様に御礼申し上げます。

昨年の同門会で『肩ひじ張らずに』というタイトルで発表させていただきました。これは普段『肩』と『肘』を中心に診療させてもらっていることに起因する言葉遊びですが、肩ひじ張るというのは『自分を大きく見せる』『偉そうに威張る』という意味があるようで、常日頃から謙虚な気持ちで診療にあたりたいと考えており、今後もそれを肝に銘じておきたいという気持ちを込めてこのタイトルに致しました。

2015年に大学のスポーツ上肢班に戻ってからは石田康行先生の下で肩・肘の関節鏡を中心とした診療を勉強させていただいてまいりました。石田先生には厳しくご指導いただきました、そのおかげで今の自分があると本当に感謝しております。

また、2010年に帖佐先生の大号令で宮崎県 少年野球検診が始まりました。私は開始当初か らスタッフとして勉強させていただき、2018 年からは責任者を担当しております。超音波機器の進歩とともに全国に広がった野球検診ですが、宮崎県では2022年までに12回(2020年はコロナウイルス感染症の流行により中止)開催され、延べ5500人以上が受診し、120名以上の上腕骨小頭離断性骨軟骨炎(OCD)が発見されました。OCDは保存的に治癒が望める時期に発見できれば良いのですが、初期には症状がないことが多く、多くは末期になって症状が出現してから病院を受診することで発見されます。末期では必ず手術が必要になります。そのため、症状のない初期のOCDを発見するために検診を行っています。

検診は数百人の小学生が一日に来院し、多くのマンパワーが必要になります。検診が毎年できるのは、いつも来てくださる医局の先生方・同門の先生方のおかげと本当に感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。

今回奨励賞をいただいたことを励みに、今後 は後輩たちの見本となれるような態度で『肩ひ じ張らずに』頑張っていきたいと思います。今 後ともご指導のほどよろしくお願い致します。





# 第 16 回宮崎整形外科医学奨励賞 の受賞について

# 宮崎県立こども療育センター 整形外科 梅崎 哲矢

この度は宮崎整形外科医学奨励賞をいただき 誠に光栄に思います。平川同門会会長、帖佐教 授、川野療育センター所長をはじめとして、これまでご指導いただいた先生方、同門会の先生 方に厚く感謝申し上げます。

今回の受賞にあたり、「小児整形外科患者から小児整形外科医へ(1例報告)」というタイトルで、私の患者としての体験を踏まえながら「なぜ整形外科を志すに至ったか」、「なぜ小児整形外科を選んだのか」という内容を症例報告という形で報告させていただきました。

先にまとめてしまうと、私が整形外科医に なった理由は多くの整形外科の先生方にお世話 になったお陰です。そもそも私は多発性骨端異 形成症 (MED) であり、骨成長の障害や骨の 変形があります。そのため、抜釘術などの小 さな手術も含めると、これまで合計 11 同の整 形外科手術を受けてきました。12歳で下腿骨 延長術、15歳・16歳で寛骨球状骨切り術+大 腿骨外反骨切り術、23歳で左膝離断性骨軟骨 炎に対する手術、32歳で右膝 ACL 再建術、右 膝 ACL 再々建術と、足関節を除く下肢の大関 節をコンプリートしております。まず 12 歳時 に県立こども療育センターで下腿骨延長術のた め、1年3カ月間入院しました。当時のセンター 所長であった山口和正先生をはじめとして多く の先生方に歩行練習や創外固定の処置をしてい ただきました。人生最初の大イベントであり、 入院・手術の経験や、障害をもった児童達との 出会いが、私の整形外科への憧れや小児整形外 科を目指す原点となっております。次に15歳、 16歳で県立日南病院にて股関節に対して手術 を受けました。寛骨臼球状骨切り術 (SAO) + Chiari 骨盤骨切り (Type Ⅲ) +大腿骨外反骨 切り+対側腸骨からの自家骨移植の組み合わ せ、通称「スペシャル」という術式です(図1)。 専門医を取得し、小児整形を専攻している今、 これを 4 時間 30 半で執刀される長鶴義隆先生 の技術がいかに凄いかが分かります。術後の回 転ベッド (縦回転!) もいい思い出です。股関 節の術後は、これまで苦しんでいた股関節痛が 出ないことに感動しました。人生で最も整形外 科に感謝した手術であり、医学部志望の最大の きっかけとなりました。術後25年以上たった 今でも、レクリエーションレベルで運動可能で あり、長期成績は良好です。この手術を受けて いなければ私は整形外科として働けていないと 思います。股関節の執刀をしていただいた長鶴 先生には「医者は重労働だから医者にはなるな よ。最高の手術をしたんだから、(股関節を) 大事にしなさい」と言われておりましたが、整 形外科になったのちお礼の挨拶をさせていただ くことが出来ました。そして、バドミントンで 右膝の ACL を 2 回損傷し、田島卓也先生に 2 回再建していただきました。感謝しかありませ ん。

以上の経験より、私は整形外科医になり、 2016年から県立こども療育センターにて勤務

となり、現在小児整形外科を専攻しております。 川野所長の指導の下、新年度からは福嶋研人先 生と3人態勢で働いております。療育センター では、脳性麻痺のような障害児(者)の診療や、 発育性股関節形成不全、先天性内反足、ペルテ ス病といった小児に特有の整形疾患の診療を中 心に行っております。専門的な診療としては歩 行分析や、四肢の痙縮に対するボツリヌス毒素 療法や、バクロフェン髄注療法など行っており ます。また年間50例程度ではありますが、筋 解離術や臼蓋形成不全に対する骨盤骨切り術な ど専門的な手術もしています。日本小児整形外 科学会、日本小児股関節研究会、日本脳性麻痺 の外科研究会などの学会にも参加し、定期的に 発表させてもらっております。2019年4~6 月には佐賀整肢学園に研修に行かせていただき

ました。短い間ではありますが、小児整形の分野では有名な佐賀整肢学園にて、専門的な手術や考え方を学ばせていただきました。そして今年からは「日本小児整形外科認定医制度」が発足となります。

私は多くの整形外科医のお陰で人生が前向きで豊かになりました。その結果、整形外科医となりました。そして小児整形外科を専攻し、私の整形外科人生の起点であるこども療育センターで現在働けていることに関して、これまで関わってきた多くの整形外科の先生方、帖佐先生、医局、川野所長、同期、そして家族に感謝いたします。これからも邁進して参りますので、これからも御指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



図 1 左股関節の術後(16歳)





# 第16 回宮崎整形外科医学奨励賞

# 宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター 日 吉 優

この度は優秀な諸先輩方が受賞されてきた名誉ある 宮崎整形外科医学奨励賞を頂きまして誠にありがとう ございます。

自分がこれまでやってきたことと言えば目の前のことを精一杯やってきただけで、これといって奨励されることはやっておらず、自分が頂いてよいものか最後まで悩みましたが、これを契機により一層頑張るための motivation としようと思い、賞を頂戴することといたしました。

そもそも自分が医師を志したきっかけは、幼少期よりサッカーをしてきて、下前腸骨棘の裂離骨折や足関節骨折、膝の内側側副靭帯損傷をした際に、チームメイトの父であった日向済生会の酒井先生やあたご整形の佐藤先生、また、谷村病院の市原先生に診てもらい、サッカーに携われる仕事がしたいと思ったことがきっかけでした。

それから紆余曲折を経て、整形外科の門を叩いた頃には自分が歩んできた道もあり、一番の興味は外傷治療になっていました。しかし、実際には外傷以外に様々なことで困っている患者が多数おり、目の前のことに打ち込み、大きいことはできないけれども、せめて自分の周りに来た患者は良くしたいという思いで動いてきました。整形外科医になりたての頃にはできないことがあることが嫌で、なんでもやってやろうという心持ちでやっていましたが、専門の先生方の綺麗な手術、手さばきを目の当たりにするうちに、また「なんでもできるはなにもできない」という言葉を耳にした際に自分なりに何かできることを見つけなければと思うようになりました。

そしていつの間にやら40歳を過ぎた頃、元気に臨床で働ける時間をふと考えたときに、何か自分にできること、残せることはないだろうかと、より考えるようになりました。大学病院に救命センターができて約10年。急患が来るたびに外来を移動させたり、外勤をかわってもらったり、手術が入らない、嫌がられるなど、急患を診ることがある先生はこの10年、全員が経験してきました。何かできることと考えたときに、こういった状況を変えたいと思い、周囲の先生方に無理を聞いて頂き、この度4月から救命センター専属とさせていただくこととなりました。現在、研修医に戻ったかの如く、右往左往しておりますが、周囲の先生方のお力を借りながら、少しずつ目標に向かって改善できていければと考えています。

かの宮本武蔵は五輪の書の中で『居着くは死ぬる手なり』と記しています。これは剣の極意でどのような状況にあっても臨機応変に対応できる構えがなくてはならない、常に変化に対応しなければならないということを伝えているものです。人は変化を嫌う生き物ですが、病院の環境や状況、働き方改革などの社会情勢の変化など、刻一刻と変わっていく以上、それに相対できるよう自ら変化していきたいと思います。

最後になりましたが、これまで御指導を承った諸先輩、後輩方、共に働いてきたスタッフ、そしてリハビリの先生方、何よりも支えてくれている家族により一層感謝いたします。自分ひとりで何かできるわけでもなく、御迷惑をおかけすることもあろうかと思いますが、まだ道半ば、これからも一層精進していきますので御指導頂けますようお願い致します。





# 第16回宮崎整形外科医学奨励賞

# 川南山口整形外科 宮崎 志保子

この度は第 16 回宮崎整形外科医学奨励賞を 受賞させていただき誠にありがとうございま す。これまでに受賞された先輩の方々を思い浮 かべますと、自分に賞を頂く資格があるか自問 自答しましたがこれまで研究にご尽力いただい た先生方、研究室の皆様のことを考えると皆で 獲得した賞だと考えて、筆を執らせていただき ました。

私が研究を始めたのはそもそも 2011 年でし た。当初なんとなく博士号を持っていたら格好 いいなあとか、研究室の先生方(当時は舩元太 郎先生、黒木修司先生、大田智美先生等)への 憧れもあり関本先生に誘われるままに大学院へ の入学を決意しました。研究室に入ってすぐ、 自分の無知、無力さに愕然とし、周りの先生や、 実験助手の方々に教えていただきながら基礎的 な事を少しずつ理解するようになりました。関 本先生から毎週課題を出され、~について調べ てくるようにといった宿題までいただいており ました。一番きつかったのはやはり臨床との両 立でした。当時外の病院から大学へ帰ってきた ばかりで、スポーツ上肢班の主に手の外科チー ムに所属させていただきましたが、当時は救急 部がまだ現在のシステムになる前でしたので手 の外傷が来ると下肢班の先生方にも手伝っても らいながら緊急手術に入っていました。同時に 専門医試験とも重なり、日々をこなすのが精一 杯でした。そのうち研究は後回しになり、外来、 手術に没頭しました。あっという間に数年が過 ぎ、自分の大学院の研究が何かわからなくなり、 気付いた時にはマウスのES細胞を培養してい ました。

その後、ようやく自分の研究テーマに着手 した時には先輩方が研究の学会でたくさん賞 を貰っていて、私もオーストラリアへの travel award を頂き、手の外科の海外セミナーへの 参加など多忙な毎日を過ごす中で自分の人生に ついても向き合わないといけない現実もあり大 きな転機を迎えていました。気づけば35歳に なっていました。論文を提出した後、すったも んだがありまして、県外に移住し子供を2人出 産しましたが、その間も研究の事は頭から離れ ず肩の荷は下りませんでした。論文はすぐには accept されず別の投稿雑誌へ投稿しては途中 まで行き、落とされました。県外に行ってから も子供を連れて研究室へ行って実験をさせてい ただきました。研究室の皆さんには赤子の抱っ こや散歩までさせて大変申し訳ありませんでし た。こんなにしていただいて、さらにたくさん の研究費を使っているのに、形にならないのは やはりだめだと思い最後まであきらめなかった のが良かったのかなと思います。周りの先生方 もここまで良い研究なのだからあと少し頑張ろ うと、温かい目でいつも見ていただき本当にあ りがたかったです。

コロナ騒動を契機に縁があって、また宮崎に 帰ることになり、研究室へ頻回に行けるように なり解剖学講座組織細胞化学分野のご協力のも と何とか論文が通った時には本当に嬉しかったです。最後の追加実験が決め手になりようやく形になることができました。その追加実験を指導して頂いた舩元先生や手伝って頂いた技術員の土持さんには心から感謝しております。

現在は、毎日子供を保育園に送って行ったあと、実家の診療所でまた一臨床医として外来中心の毎日を送っていますが悠々自適の実家手伝いとは程遠く、汗だくの毎日です。今後は私の研究が後輩の先生方に引き継いでいただけたらこの上ない喜びですが安易に勧誘できないのも現実です。後輩の先生方に「大学院に行ったほうがいいですか?」と聞かれたら「まず自分の

人生のライフプランを立ててみてはどうでしょうか?」とアドバイスすると思います。そして 奨励賞(学業や業績を評価し、今後への期待や 激励などの意味を込めて授与される賞)を頂い たからにはこれからも今後も期待に応えられる よう励んでいきたいと考えております。

最後に私をこれまで信じて激励をくださった 帖佐悦男教授を始め関本先生、舩元先生、黒木 先生、大田先生、永井先生、山口洋一朗先生、 研究室の方々、研究にご理解いただいた同門会 の先生方に多大なる感謝を申し上げます。この 度は誠にありがとうございました。









# 学位取得報告

# 川南山口整形外科 宮崎 志保子

私は 2022 年 10 月 27 日に宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科の博士(医学)の学位を 取得させていただきました。

入学したのは 2011 年でしたので約 11 年掛かって、ようやく取得させていただきました。これもひとえに周りの支えがあったからだと日々感謝をしております。

私の学位論文は、「EPLIN は骨芽細胞におけるカドヘリンカテニン複合体の構築に関与し骨形成に影響を与える」というテーマで取得させていただきました。そもそもこの研究の始まりは、2017年に黒木修司先生が、学位を取得されたテーマである「新規骨代謝関連遺伝子同定のための効率的な骨表現型スクリーニングシステム、骨軟骨に異常をきたすノックアウトマウスライブラリー」を構築したことが原点です。この研究の中で骨強度、骨密度の低いことで着目しEPLIN についてさらに解析を進めました。

EPLIN は元来細胞接着に関与し、カドヘリン・カテニン複合体とアクチン繊維の両方に結合することによって細胞骨格を安定化することで知られており、腫瘍の進行と転移に関連するとされていました。これまでに骨代謝等に関与する報告はなく、我々が初めて骨芽細胞での働きを示唆したことになります。

簡単にまとめますと、今回の研究で、EPLIN  $\beta$ が欠損すると骨芽細胞でのカドヘリンの局在 異常が起こり骨芽細胞の機能が落ちて骨が弱くなることが分かりました。ただ骨が弱くなる遺

伝子があると分かっていても、その機序を解明 するまでに (まだ全てが解明もされていません が) おそらく8年は費やしたと思います。入学 当初は学位があったらかっこいいなとか、大学 院にいる先輩たちを見てこの人たちがいる研究 室は楽しそうだなとか軽い気持ちだった自分を 今は叱ってやりたいです。かといって研究自体 のハードルを上げているのではなく、そもそも 研究は受け身ではいけないと気付くのに何年か かかりました。臨床との両立を考えるとどちら かがうまくいかないと、だって~が大変だから ~と言い訳していた日々もありました。何度も 途中でもうやめようと思いご指導していただい た舩元太郎先生に「もう無理ですメール」を送 りました。その度に先生は止めるでも怒るでも なく、これまでよく頑張りましたと言っていた だきました。

研究室の実験助手の方々もいつも一緒に実験について悩み、提案し私が実験できないときは代わりに手を動かしてくれました。その一人一人が諦めなかったおかげで、この研究が形になったと思っています。キュリー夫人は「発見は、前もって積み重ねられた苦しい努力の結果です。」と言っていますが、苦しい努力をみんなでしたので今回の発見につながったのだと本当に実感しています。私の中では学位を取れなかったことよりも、この研究が途中で報告できずに終わるということが何よりも悔しい事でした。大学院時代は学会発表もたくさんさせてい

ただき、また、骨代謝学会よりトラベルアワードをいただきオーストラリアのタスマニア島で発表した事も良い経験となりました。

今、私に続いて、永井琢哉先生が骨代謝ライブラリーの中より新規遺伝子を解析し、形にしようとされており関本先生が熊本大学から持ち

帰られた研究が受け継がれていき、これからも 整形外科研究室がますます発展していかれることを願ってやみません。

また、本研究は教室や同門の先生方の多くの サポートにより進展してまいりました。改めて 御礼を申し上げます。ありがとうございました。









# 日本損害保険協会 2020 年度 交通事故医療特定研究助成を 受賞して

# 宮崎大学医学部整形外科学教室 田島卓也

この度、一般社団法人 日本損害保険協会の 2020 年度 交通事故医療特定研究助成に採択され、無事に研究および報告書提出が終了いたしましたので、ここにご報告させていただきます。本グラントは日本損害保険協会の研究助成で、大きな3つのテーマに沿った研究内容である「特定研究(研究期間2年)」と「一般研究(研究期間1年)」の2つのカテゴリーがあります。「特定研究」は各テーマ2題限定の採択で合計6題が、「一般研究」は40-50題が採択されるようです。我々は「交通事故による後遺障害と義肢に関する基礎的・臨床的研究」というテーマに対し、「交通外傷による下腿切断症例における膝関節靭帯断裂と義肢歩行に関する研究一遷延する歩行障害と社会復帰の改善および変形性関節症予防を目指して」という内容で応募し、幸運にも特定研究助成に採択されました。

研究の趣旨としては、「交通事故による下腿切断例には温存しえた膝関節に靭帯断裂が潜在合併していることがある。靭帯断裂に対し適切な評価・判断をすることにより適切な義肢の選択・開発およびリハビリテーションをおこない、関節不安定性に起因する二次性変形性関節症の発生を予防し、歩行障害や社会復帰の遷延化を予防できうる」というものです。実際に、交通外傷による下腿切断に前十字靭帯(ACL)断裂が合併し、骨格構造訓練用下腿義足を着用しているものの、ACL機能破綻による膝崩れ現象を呈している患者さんを担当したことにより本研究の着想に至りました。

救急部も兼任している中村嘉宏先生、日吉優先生およびスポーツ整形外科班の皆様のサポートを受けながら研究を進めました。2012年度より2021年度まで

の期間に宮崎大学医学部附属病院救急救命センターを 受診した患者総数は17.115名であり、その中で交通 事故に起因する症例は2,434名でした。全症例の中で 膝関節を温存し下腿切断を施行された症例は12例で、 うち交通事故は4例でした。なお、救急救命センター を受診した全症例に対する下腿切断の割合は0.07%、 交通事故症例における下腿切断の割合は 0.16% でし た。当院電子カルテに保存されている診療記録、画像 評価および定期外来診察をおこなったところ、ACL 靭 帯断裂合併例を1例、膝後十字靭帯断裂合併例(PCL 症例) 1 例に認め、4 症例中 2 例 (50%) と高率に膝関 節十字靭帯断裂を合併していることが判明しました。 これらに対し、十字靭帯機能を補完する「ダイヤルタ イプサポート義肢」「サポーター型義肢」と「硬性装 具型義肢」のプロトタイプ義肢を作成し、従来型装着 時も含め各々装着時の歩行解析を3次元動作解析装 置 VICON 多視点カメラシステム (Vicon Nexus) およ び床反力装置を用いて歩行時の動作解析を実施してお ります。その結果、破綻した靭帯作用を補完する機能 を有した義肢を作成・装着することで、膝関節不安定 性・膝崩れ現象は消失し、歩行速度や歩幅等の歩行パ ラメーターは向上しました。さらには単純 X 線所見に おいて変形性関節症所見の進展は認められず、就業や レジャー等の参加など社会復帰も可能でした。

整形外科医局の先生方、救急部の皆様のサポートにより特定研究助成を受けることができ、大変嬉しく思います。今後も教室の発展のためにより一層精進したいと思います。





# 第 37 回日本整形外科学会 基礎学術集会を終えて

# 事務局長 田島卓也

コロナ禍が未だ収束していない中、2022 年 10 月 13-14 日に第 37 回日本整形外科学会基礎学術集会が帖佐悦男教授を会長として「運動器基礎研究のイノベーション 継承と革新」をテーマに掲げ、宮崎・シーガイアコンベンションセンターで開催され成功 裡に終わりましたのでご報告させていただきます。

本学会は日本整形外科学会が主催する3大学会の 1つで(他は日本整形外科学会学術総会、骨・軟部 腫瘍学術集会)、宮崎では初開催となります。2016 年より日本整形外科スポーツ医学会、日本股関節学 会、日本臨床スポーツ医学会、日本バイオメカニク ス学会などを開催・運営して参りましたが、格式や 規模なども異なります。本当に宮崎で開催可能なの か不安を抱えつつ、約1年半の準備期間で同門会、 医局員の先生方の御支援をいただきながら、教室の 事務スタッフならびに学会事務局の皆さんととも に、参加される方々に喜んでもらえる学会になるよ う準備・運営をしました。抄録の査読も教室員では なく、全国の日本整形外科学会代議員の先生方に依 頼するなど今まで当教室が運営してきた全国学会と は準備段階から様相が異なり、緊張と不安を抱えな がら準備を進めました。現地開催、オンライン配信、 ハイブリッド開催等の選択肢がある中、全国のコロ ナの感染状況と国の指針を参考にし、最終的には「現 地開催+一部オンライン配信」という形態で開催す ることになりました。また、感染対策を十分に講じ た上で、河野俊嗣知事、河野雅行医師会長、鮫島浩 学長、平川俊一同門会長にもご来場いただき、学会 前日に会長晩餐会も開催することができました。

最終的に会長講演1題、基調講演1題、特別講演 1 題、海外招待講演 4 題 (1 題はオンライン)、教育 研修講演11題、トランスレーショナルリサーチ4題、 Meet the Professionals2 題、特別セッション1 題、 シンポジウム 21 セッション、企業協賛セミナー 15 題、一般口演 58 セッション、ポスター 46 セッショ ンなど盛りだくさんの内容を企画いたしました。学 会を運営するだけでなく、宮崎からもシンポジウム の演者・座長として13名の先生方に登壇していた だきました。また、一般演題・ポスター発表におい ても 12 名の先生が日頃の研究の成果を発表し、全 国の研究者に引けをとらない宮崎大学の底力を披露 できたのではないかと思います。海外からの招待 講師も谷口昇教授の留学時代の Boss である Martin Lotz 教授 (USA)、山子剛准教授(工学部)の留学先 の Boss である Nico JJ Verdonschot 教授(オラン ダ)、田島の留学先の Boss である Robert G Marx 教 授(USA)を宮崎にお迎えすることができ、少しでも 恩返しすることができたのではないかと思います。

コロナ禍の中での学会開催となりましたが、参加 者総数は1,775名に上り、盛況のうちに第37回日 本整形外科学会基礎学術集会は終了いたしました。 学会を開催するにあたり、同門会の先生方、医局員 の先生方、事務の皆様のご支援ご協力なくては準備 もままならなかったと存じます。皆様のお力をいた だきながら一丸となって無事に格式の高い学会を宮 崎で開催できたことを心より嬉しく思います。今後 も教室に変わらぬご支援を賜れば幸甚です。





# 第24回同門会テニス大会報告

# かみぞの整形外科 神 薗 豊

令和4年11月23日、それまで降っていた 雨が、9時開始の大会を待っていたようにカラリと上がり、東の空に青空が広がりました。 今回は、川野啓一郎先生、福田健二先生が欠席され、松本英裕先生、柏木輝行先生、尾田朋樹 先生、それと私の4人の戦いになりました。同門会テニスの面々も約24年前の発足当時から柏木先生以外はほとんど変化がなく、勢い平均年齢は上昇し、ほぼ60歳以上になっています。同門会メンバー以外にいつもの助っ人4人が

参加し、早速、雨上がりの重いオムニコートで

練習の後、総当たりでダブルスの試合が行われ ました。

ポイント形式で争った結果、僅差で私の優勝 (確か3回目)となりました。コートが重かったせいか、私は試合後、右膝を痛め、未だに全快していません。高齢化による大会の欠席者も今後増えるかもしれません。新人の先生の加入を期待しています。練習日は毎週火曜日、午後7時30分、シーガイアテニスコートです。よるしくお願いします。







# 第29回同門会ゴルフ大会報告

# 愛泉会日南病院 柳園 賜一郎

令和4年11月27日に第29回同門会ゴルフ大会が快晴のハイビスカスゴルフクラブで開催されました。コロナの影響で3年ぶりの大会となりました。

武内先生の始球式で華々しく始まりました。 武内先生とは久々の再会で感動しました。お元 気そうで何よりでした。競技が始まり、今回は カートに装備されているタブレットに各人のス コアがオンタイムで表示され、リーダーズボー ドをチェックしながらの進行で、1ホール終わ るごとに首位が変わって行き、白熱した首位争 いが繰り広げられていました。終わってみれば、 ベスグロの森田(敬称略)80を始め江夏、池 尻81、樋口、公文82、福嶋83と参加者14 名中8名が80台とハイレベルな混戦でした。

自分はというと大事なところで4パット、木の根元のアンプレ3回と乗り切れず、完全蚊帳の外で普段通りのスコア95で終了しました。表彰式には一応参加しましたが、優勝者として名前を呼ばれた時には驚きました。嬉しい感情は全くなく、並み居る横綱大関を差し置いて優勝してしまった平幕力士の心境でどちらかと言うと「やらかしてしまった。」が強い気持ちでした。ただ後になって、名誉ある同門会ゴルフ大会の錚々たる優勝者の中に入れたことはたいへん嬉しく、誇らしい気持ちに変わりました。有難うございました。

35年前入局し戸田勝先生に勧められて右打

ちでゴルフを始め、研修医時代に帖佐教授と江 南病院勤務の時は、ラウンド前の朝5時に病棟 の包帯交換をしたこともありました。途中左打 ちに転向し、それでも伸び悩み、30歳で県立 日南病院勤務したころに3年間クラブを握ら ずに潮風でクラブが錆びて一度引退しました。 15年ほど前に平川俊一先生にクラブを工面頂 き再開してから練習が大好きになり、シングル になるにはダンプカー1台分の球を打つことだ との格言を信じ、日々打ち込んできました。森 田塾に入塾し「俺の度肝を抜いてみろ。」と厳 しくご指導頂き歯を食いしばって鍛錬してきま した。シャンク病に罹患した川野彰裕先生の治 療の際も主治医として担当し、今は完治してい ます。今でも月間 5,000 球の打ち込みを続け、 総数はすでにダンプカー5台以上に達している と思いますが、一向にスコアは伸びません。時々 ラウンドしてくれる益山先生の「ヤナギさん、 大丈夫ですよ。」の声が薬になっています。練 習の方向が少し間違っているのかもしれないと 不安に苛まれることも多々ありますが、ゴルフ の神様は必ずや見ていてくれると信じているの で、今回の優勝を機にあの有名なテレビ番組「ゴ ルフ侍」に出演できるようなゴルファーを目指 したいと思います。

最後になりますが、同門会ゴルフ参加者のみ なさん、お疲れ様でした。有難うございました。









# 第19回帖佐杯ゴルフ大会報告

# 小牧病院 深野木 快士

4月9日、世界ではゴルフの祭典、4大メジャーのマスターズゴルフがオーガスタで行われ、圧勝でジョンラームが優勝した同日、宮崎レイクサイドゴルフクラブで第19回帖佐杯が催されました。ダブルペリアではありますが、私の優勝が叶い約20年ぶりに同門会誌に寄稿することが出来た事を大変光栄に思っております。

私の記憶の限りでは帖佐杯初参加です。帖佐杯はお偉方の先生達が出席されるゴルフコンペとの誤った認識があり、今まで二の足を踏んでおりました。そんな私も気づけば不惑の40はとうに過ぎ、致命の齢50となったため、体験入会的な気持ちで参加を決めたところです。致命とは天命を知ると言い、自分が何のために生まれてきたか悟るということらしいです。人生絶賛迷走中で不惑も微塵も達していないのに、知命の境地に至る筈もありませんが・・・。

大会当日はすこぶる晴天で、さらに気候も穏やかでまさにゴルフに適した日となりました。5組、20名の参加者で行われた今回のコンペは、今まで接したことのない将来を嘱望される若手の先生から、帖佐教授はもちろん鹿児島大学の谷口教授のご尊父様まで参加されており、ゴルフならではの幅広い世代でのスポーツ交流の場となりました。

会場のレイクサイドゴルフクラブは他のゴルフ場と同様にキャディー不足が深刻で、それを補うため、カートに GPS ナビを導入しており

ました。ナビは残り距離の測定が簡単にできたりする便利機能も付いています。また自分たちの組のメンバーだけではなく、コンペ参加者全員のリーダーボードが表示可能となっており、今までであればラウンド終了後にスコアーの比較をするところを、逐一順位を確認することが出来て1ホールごとに一喜一憂できる緊張感のある楽しいゴルフとなりました。

さて、ゴルフの内容ですが、私はアウトから のスタートで、鬼門の3番までで3ボギーと 精彩を欠いておりましたが、4番で長めのバー ディーパットをまぐれで沈めると、それ以降も 我慢のゴルフを強いられるもののなんとか踏み とどまることができ、前半を40で折り返しま した。前半は江夏先生から離されないようにと 目標を持って頑張っておりましたが、前半終了 時点で他の組に棄権者が出たため、江夏先生が ほかの組に入れ替わってしまいました。後半は 突然羅針盤を失った形となりましたが、それで も神蘭先生と門内先生の3人でストレスフリー で楽しくラウンドさせてもらい、(江夏先生が いた前半もストレスなく、楽しくラウンドして います)インを42で終了。グロス82でした。 その時点で益山先生に負けているのはリーダー ボードで確認済みです。終了後の成績発表会で 3位まで発表され、残る優勝と準優勝は私か益 山先生のどちらか?と気を揉んでいましたが、 まさかの2位にグロス97で柳園先生が躍り出 てきたので腰を抜かしました。その後1位で私

が発表されましたが後の祭りです。すべて柳園 先生に持っていかれていました。第 19 回帖佐 杯は、帖佐杯と書いて『やなぎぞのはい』と読む。 そんな大会でした。次回第 20 回帖佐杯はどん な大会になるか今からワクワクしますが、初心 者もベテランもたくさんの参加者で盛り上がる 大会になる様皆さん奮ってのご参加を期待致し ます。 最後に、幹事を務め最後まで抜かりなく進行 してくださった森田先生、平川先生本当にあり がとうございました。また、開会式は時間厳守 のはずが、高速のインターの降り口を間違えて しまい、集合写真に間に合わず誠に申し訳あり ませんでした(汗)。







# 第96回日本整形外科学会学術総会 親善野球大会に参加して

# 宮崎大学医学部整形外科学教室 長澤 誠

2019年夏に宮崎での予選で獲得した出場権が4年間持ち越されての本選出場となりました。1回戦の相手は東京大学でした。東大は若手が多く、全国大会において長く上位で活躍されている大学です。

わが宮崎大学は期待の新入局大野を先発にたて、直前でぎっくり腰になり、出場できなかった池尻先生に代わり、キャッチャー安藤先生のバッテリーで試合に臨みました。

序盤はどちらもランナーを出すも一本が出ず、 4回終わって 0-0 の投手戦の好ゲーム。

5回に不運なジャッジなども絡んで3点を失いましたが、その裏、3番大野の起死回生の3ランホームランで同点に追いつきました。

最終回に1点を追加され、こちらも追い上げましたが、惜しくも1点差での敗退となってしまいました。

今回、高橋巧(宮大野球部 入局5年目)、神 谷俊樹(宮大野球部 入局4年目)、河野翔(宮 大テニス部 入局3年目)、大野鉄平(宮大野 球部 入局1年目)が初めての全国大会でした が、若手の先生たちが非常に活躍してくれました。

この3年間、世の中の多くの人が運動不足のまま3つ歳を取りました。

私はその最たるもので、休みの日は焼酎飲んで寝るだけで、どんどん太り(笑)、春先からWBC優勝に刺激を受け練習を始めましたが、3年間の練習不足は否めないまま当日を迎えました。今回自分が全く活躍できなかったことを反省しております。

現在の戦力で若手とベテランがうまく融合すれ ば面白いチームになります。

久しぶりに青空の下で行った真剣な野球の試合はとても楽しく、もう一度若手に負けない活躍ができるよう努力したいと思いました。

今年は8月末に佐賀で予選がありますのでそれ に向けて頑張ります。

いつも快く送り出してくださる同門の先生方に は感謝の気持ちでいっぱいです。引き続き応援 のほどよろしくお願いいたします。





# 第96回日本整形外科学会学術総会サッカー大会を振り返って

# 宮崎大学医学部整形外科学教室 藤田 貢司

2023年3月5日に日本整形外科学会サッカー大会の南九州予選が、由布市・挾間上原グラウンドにて行われました。Covid-19の影響でここ数年は中止となっており、久しぶりの開催となります。天気は快晴、3月と思えない日差しで絶好のサッカー日和でした。

予選のシステムは例年通りで、鹿児島大学、 大分大学との総当たり戦で優勝チームが本戦に 出場できる仕組みになっています。

今年度よりサッカー経験のある入局者の先生 方(喜多 恒充 先生・森田 恭史 先生・川越 亮 先生・飯田 暁人 先生・座間味 陽 先生)が初 参加し、平均年齢も(幾分)若返ったように思 われました。

新戦力の台頭もあり、1 試合目の鹿児島大学 戦は 4-2、2 試合目の大分大学戦は 7-1 と危な げなく勝利し本戦への出場権を獲得しました。 またその陰には、今年から念願の黒パンツデ ビュー (40 歳以上で着用)を果たした日吉先生 を始めとしたフィールドプレーヤーの先生方、 今回も神セーブを連発した小島大先生の活躍が あったのは言うまでもありません。

本戦1回戦は5月11日に横浜市・YC&AC グラウンドで開催されました。対戦相手は東京 大学で、相手に不足はありません。

東京大学は人数も揃っており、試合前の練習でもボールをしっかり蹴れる選手が多い印象で

した。試合は相手に走力・技術ともに圧倒された内容で、前半から失点を重ねてしまいました。 喜多先生が後半に一矢を報いましたが、1-7での悔しい敗戦となりました。

私事ではありますが、この場をお借りして私 の怪我についてご報告させて頂きたいと思いま す。

試合には GK として出場し、前半開始直後にセービングをした際に右胸部を地面にぶつけてしまいました。右胸部の強い痛みがありましたが、 GK の控えはいませんでしたので、そのまま試合は最後まで出場しました。

試合後に一旦ホテルに戻り、学会場まで行きましたが、痛みが強いため近医を受診。肋骨骨折と外傷性気胸の診断で横浜市立大学附属 市民医療センターへ入院となりました。

2泊3日の入院生活は胸腔ドレーンの痛みで苦しい思いをしました。帰宮後に気胸が再発し、大学病院へ再度入院するなど紆余曲折ありましたが、現在は無事に仕事に復帰しています。

この度は帖佐教授・中村医局長をはじめ、様々な先生方にご心配とご迷惑をおかけしました。 この場を借りてお詫びと感謝を申し上げます。

また同門の先生方には、参加者をいつも快く 送り出して頂き大変ありがたく思っておりま す。今後ともよろしくお願い申し上げます。





# 野球検診報告 2022

# 藤元総合病院 整形外科 神谷俊樹

「子どもに笑顔を 野球傷害を防ごう!」のスローガンの下 2010 年より実施されている宮崎県少年野球検診は、コロナウイルス感染症第8波の流行に伴い、2021 年に引き続き 2022年度も規模を縮小し感染対策を講じながら実施となった。

### 開催場所・実施方法

混雑の得られやすい受付は大学病院同敷地内にある講義棟の広い教室を使用し、検診自体は大学病院の外来にて行った。一次検診・可動域測定を終え、異常ありと指摘された生徒はレントゲン撮影後に二次検診受診の流れとした。

#### 対象者

感染対策の観点から人数を制限する必要があり、離断性骨軟骨炎 (OCD) 初期の好発年齢である 4~6年生に学年制限を設けての実施となった。在籍する小学校内で学級閉鎖が生じている場合や、チーム関係者に一人でも濃厚接触者が存在する場合はキャンセルしていただいた。

### 結果

直前でのキャンセルもあり県内の小学 4~6年生 133 人が受診した。33 名 (24.8%) が要二次検診となり、その内 6 名の OCD(4.5%)が見つかった。6 名全員が手術せず治癒する率の高い初期の段階であり早期発見に有用であっ

た。疼痛を自覚しつつも練習を続けている割合 は24%であり例年より減少していた。

#### 今後

投球制限が定着し少年野球に対する考え方が変わりつつある昨今において野球検診の存在はかかせないものとなっており、アフターコロナでその需要はさらに高まると予想される。今年は例年よりも規模を縮小しての実施となったが、継続して実施していることで指導者や保護者の意識も変化してきている。野球検診が継続できているのも整形外科事務の方々や医局員・同門の先生方、院内・院外の多くの部署の方々のご尽力があって成り立っております。この場をお借りして御礼申し上げます。今後とも継続していけるようお力添えいただけますと幸いです。







# 医局旅行 2022 in 沖縄

# 宮崎市郡医師会病院 鮫島 央

2023年1月7日~9日に2泊3日の医局旅行in沖縄が開催されました。今年もコロナ禍ということで、医師のみの少人数での開催となりました。

1日目、宮崎空港に集合し保安検査所を潜り 抜けたら旅のスタートです!まず間髪いれず ビールで乾杯♪そこから空の旅へ出発すること 約1時間半。めんそーれ、おきなわ!沖縄県内 は少人数にも関わらず大型バスを貸しきって優 雅に移動。まずは東南植物楽園にて昼食を頂き ました。オリオンビール片手にビュッフェを堪 能です。次は座喜味城跡を訪問。近くでみる城 壁の高さに圧倒され、城壁の上から見下ろす景 色は素晴らしかったです。初日の最後は万座毛 を訪問しました。事前の下調べはあまり行わな かったため、名前からはそもそもどんな場所な のか想像もつきませんでしたが、着いてびっく り。宮崎とはまた違った沖縄のダイナミックな オーシャンビューや象の鼻の形に似た断崖絶壁 がとてもきれいでした。そんなこんなで1日 目の観光は終了し、オリエンタルホテル沖縄 リゾート&スパで1泊。夕食はホテル内にて ビュッフェ (2回目)。種類が豊富でどれも美 味しく、お昼食べ過ぎなければよかったと若干 後悔したのは僕だけではなかったと思います。 ホテルの部屋は一人で泊まるには勿体なさすぎ るくらい広くて解放感に包まれながら眠りにつ きました。

2日目、今回の旅行で個人的に一番楽しみに

していた沖縄美ら海水族館へ!イルカやウミガ メ、マンタにマナティーなどなどアイドル的な 海洋生物たちを沢山見られましたが、やはりな んといっても一番はジンベエザメでした!同 じ「さめ」の文字をもち、大きなからだをして いるということから妙な親近感を(勝手に)感 じていたのですが、やはり実物は迫力満点でし た。ジンベエザメに負けないくらいでっかい男 になれるよう頑張ろうと思いました!滞在時間 2時間では到底回りきれずまだまだ見足りない ブースも沢山あったので、次同は家族を連れて のんびり来たいと思います。夕食は国際通りの ステーキ店へ。目の前で焼かれる伊勢海老やス テーキに心奪われるだけでなく、店員のジャグ リングのようなクッキングパフォーマンスも合 わさって思い出に残る食事のひとときでした。

3日目、世界遺産でありパワースポットとされている琉球王国最高の聖地・斎場御獄(せー ふぁうたき)へ。流石は王家が管理していた祈りの場所、亜熱帯の植物が生い茂っており大自然のエネルギーを分けて貰えた気がします。また道中にある遥拝所から久高島を見渡すスポットも壮観でした。そして新しいショッピングスポットである瀬長島ウミカジテラスへ。雑貨店よりも飲食店の方が多くどれも美味しそうでした。昼食前に来たかったです。最終日ということもありややお疲れモードだったので海を見ながらのんびりコーヒーブレイク。最後に那覇空港でお土産を色々と買って、宮崎への帰路に着

きました。

改めて振り返ってみると、3日間で沢山の場所を巡りまさに大人の修学旅行という感じでした。帖佐先生を始め参加していただいた先生方

や同期とより親睦を深めることのできた思い出 に残るいい旅行だったと思います。本当に感謝 申し上げます。













# 開院のご挨拶

# 坂田整形外科クリニック 坂田勝美

この度、令和5年3月1日、宮崎市大塚町 に坂田整形外科クリニックを開院させていただ きました。

クリニック開院を考え始めたころはコロナ禍で、市外への移動や会合がはばかられる中多くの先生方にクリニックの見学や面会を快く引き受けていただき、また多くの助言ももらうことができ何とか準備を進めることができました。

入局後の約25年間の病院勤務の中で、県内外の多くの病院に勤めさせていただきました。 各病院の先生方には、医師としての診療の心構えをはじめ、手術・治療の準備の大切さ、スタッフ・患者さんとの接し方など多岐にわたる御指導をいただき、多くの症例の経験をさせていただきました。

これまでお世話になりました同門の先生方には、この場をお借りいたまして心より感謝申し上げます。

私は特に専門分野を決めてはいませんでしたが、外傷をはじめ幅広く受け持ち、ここ8年間は脊椎手術も担当させてもらいました。ここまで経験してようやく一人である程度の診療ができる自信を得られたような気がします。

病院勤務中は、手術が診療の中心であり、外 来診療は限られた時間内で多くの患者さんに対 応せざるを得ませんでした。この状況ではじっ くりと診察することも難しく、また長期の経過 をみることが困難でした。毎日のように運び込 まれる大腿骨骨折や圧迫骨折の患者さん、手術 をして退院したのにまたすぐ骨折して戻ってくる患者さん、これを予防するためには、骨粗鬆症の治療が必要だとわかっていながら手を尽くす時間が取れないまま患者さんが増え続ける状況でした。そのころから骨粗鬆症による骨折を減らすことや早期介入に関与できればと開業を考えるようになりました。これまでの経験を生かして、地域の方々の整形外科かかりつけ医として、一人一人に対応した適切な医療を提供するためにできうる限りの努力をしていきたいと思っております。

私が大学に入局した1年目、最初に上肢グループに配属となり、川越正一先生、神薗豊先生、黒木龍二先生、河野立先生の下で福嶋(岡田)麻里先生と私で勉強させていただきました。今回、川越先生、神薗先生、黒木先生、岡田整形外科福嶋先生に囲まれた大塚町に開院することになり、先生方に報告に伺いましたところご承諾をいただけました。これからも、ぜひ仲良くしていただければと思っております。

また、大塚町で長年診療をされておられました永吉洋次先生は、私の父親をロータリークラブに誘ってくださったこともあり、三水会や会合でお会いする度に声をかけていただいておりました。永吉先生が守ってこられた地域を引き継いで診療できるようになりましたことにご縁を感じ、永吉先生におよばないとは思いますが、気を引き締めて頑張りたいと思います。

クリニックを建てる時のコンセプトとして

は、私と妻は大学時代にヨット部に在籍しており、また妻は長くハワイのフラを学んでおり、 宮崎とハワイの海をイメージしたコバルトブルーをクリニックのテーマカラーとしました。 院内も落ち着いた雰囲気で、患者さんの痛みが少しでも和らげるようにとブルーとグリーンを中心とした内装にしています。また、ロゴマークは宮崎の暖かい海を帆走するヨットをモチー フに SAKATA の SKT を入れ込みました。患者 さんの病気や痛みを和らげ、不安を軽くさせる 追い風となるような診療ができるように努力し ていきたいと思っております。

同門の先生方にはこれからもご迷惑をおかけ することやお世話になることも多いと思います が、何卒よろしくお願いいたします。





# 賛助会員入会ごあいさつ



# 整形外科 前原病院 竹之内 剛

この度 宮崎大学医学部整形外科学教室同門会に賛助会員として入会させていただくこととなりました竹之内 剛です。

私は、平成12年に鹿児島大学を卒業後、鹿児島大学整形外科教室に入局いたしました。鹿児島大学在職中は、脊椎グループに所属し、脊椎外科一色の脊椎外科医として勤務しておりました。今思えば非常に恵まれた環境で、諸先輩方のご指導の下、脊椎外科医として育てていただきました。平成23年4月に鹿児島県薩摩川内市医師会立市民病院整形外科部長を経験させていただき、平成26年4月より、医師としての分岐点で、開業医としての道を選び、前原病院で勤務をスタートし、令和2年4月に現職就任となりました。宮崎大学整形外科医局に在籍される先生方には、日頃より非常にお世話になっております。宮崎市内での学術集会等への参加が少ない日々を送っておりましたが、小林での勤務をスタートさせる前に一度ごあいさつしただけであった帖佐教授より賛助会員としての入会を勧めていただき、この度同門会への入会を認めていただきました。

早いもので、開業医としての道を選んでから、10年目になります。多くの人々の助けで限られた脊椎医療でありますが、地域医療の現場で、自分が学んできた脊椎医療を提供することができる環境での日々に感謝しています。当院は、先々代が、開院後創立67年を迎えました。これからの地域医療には多くの問題が山積みとなっておりますが、少しずつでも問題を解決し、地域医療に貢献できる病院を継続していきたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

# 賛助会員入会ごあいさつ



潤和会記念病院 リハビリテーション科 **迫 田 京 佳** 

皆様初めまして。このたび宮崎大学医学部整形外科学教室同門会に賛助会員として入会させて頂きました追田京佳と申します。生まれは田野町、大学は佐賀大学出身です。卒後しばらくは同大学医局で呼吸器外科に従事しておりましたが、ここ数年で生まれ育った宮崎に帰り、現在まで宮崎市内の潤和会記念病院で一からではありますがリハビリテーション業務に携わらせて頂いております。今回はリハビリテーションの知識や理解を深め後々の専門医取得を目標とし、2023.4より3年間の宮崎大学リハビリテーション科専攻医研修プログラムで研修をさせて頂けることとなりました。他大学医局出身で、整形外科非入局員にも関わらず、このような研修の機会を与えてくださった帖佐悦男先生、荒川英樹先生に深く感謝申し上げます。私は潤和会記念病院で数年勤務しておりますが、整形外科同門の先生方にはいつも患者さんのご相談で大変お世話になっており、これまで山口洋一朗先生、福田一先生、北堀貴史先生、川畑武彦先生、川野啓介先生、松本尊行先生と、整形外科疾患に疎い私に、いつも丁寧にご教授を頂き感謝しております。また荒川英樹先生には週に一度当院へ来院頂き、リハ関連医及びセラピストに多岐にわたるご指導を頂いており、大変勉強になり感謝しております。

宮崎県の急性期リハビリテーション、回復期リハビリテーション、生活期リハビリテーションに関して一生懸命学び、救命後や術後の患者さんの社会への橋渡しの役割を担い、生活における途切れない地域医療の一助となれるよう日々邁進して行きたいと思います。皆様のご指導のほど何卒宜しくお願い致します。



リハビリテーション科カンファレンスの様子



潤和会記念病院リハビリテーション科メンバー

# 新入会員自己紹介(正会員)



名 前: 大野 鉄平

生年月日:1995年8月5日

卒業高校:足立学園高等学校

卒業大学:宮崎大学

小学校 1 年生からずっと野球をやっています。初期研修は県外でしたが、宮崎が好きで戻って 参りました。

これからご指導のほどよろしくお願い致します。



名 前:肥後 聖

生年月日: 1995年4月20日

卒業高校:宮崎県立宮崎大宮高等学校

卒業大学: 宮崎大学

出身は宮崎県で、中学からバスケットボール部に所属していました。

趣味はバスケットボール (プレイヤー、NBA)、車、ゴルフ (初心者) です。

整形外科を目指すきっかけになったのは部活でたくさんお世話になり、スポーツ外傷で困っている方のサポートをしていきたいと考えたからです。

まだまだ分からないことも多々ありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

# 新入会員自己紹介(正会員)



名 前:松永美穂

生年月日: 1995年11月30日

卒業高校:宮崎県立宮崎大宮高等学校

卒業大学:宮崎大学

今年度、宮崎大学整形外科に入局させて頂きました、松永美穂と申します。

生まれは鹿児島市で、宮崎市育ちです。学生時代は離島に魅了され、離島めぐりが趣味でした。 研修医時代に1ヶ月間(上肢・スポーツ班)先生方にご指導いただき、自分もかっこいい女医さんになりたいと憧れを抱き、入局させて頂きました。

ご迷惑をおかけすることも沢山あるかと思いますが、一生懸命頑張ります。

ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

# 1年を振り返って

# 2022.4.23

# 新入教室員歓迎会



(写真左から) 飯田 暁人 先生、 川越 亮 先生、 座間味 陽 先生、 鮫島 央 先生、 川﨑 弘貴 先生

### 祝辞・御挨拶



田島 直也 先生



河野 雅行 先生



平川 俊一 先生



帖佐 悦男 先生

### 2022.5.31

運動器改善事業-運動器健診-



2022.6.18 横江 琢示 先生 JOSKAS 受賞



# 2022.6.1

健幸運動教室



宮崎日日新聞に 掲載されました!



**2022.6.21** 縫合トレーニング





2022.7.5 エコー勉強会

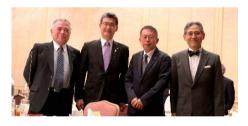


2022.10.13-14 第37回日本整形外科学会基礎学術集会 会場:シーガイアコンベンションセンター















2022.9.14

宮﨑 志保子 先生 学位論文審査会



2022.10.23

国体候補選手メディカルチェック





2022.10.16 市民公開講座

ひむか骨と関節を考える会 一動く喜び、動ける幸せ―

第14回 宮崎リハビリテーション講習会 高次脳機能障害



2022.11.26

奨励賞講演会・はまゆう整形外科セミナー・同門会忘年会







**2022.12.11** 青島太平洋マラソン

3年ぶりの開催!





# **2022.12.18** 宮崎県少年野球検診





2023.1.7-9 医局旅行 in 沖縄





## 教室主催研究会

- **♦2022.6.4** 第82回宮崎整形外科懇話会
- ◆2022.10.22 第65回宮崎県スポーツ学会
- ◆2022.12.24第83回宮崎整形外科懇話会
- ◆2023.2.4 第45回宮崎リハビリテーション研究会
- ◆2023.3.11 第66回宮崎県スポーツ学会
- ◆毎月第3水曜日 <sup>三水会</sup>

### 2022.4.16

第32回ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー

### 2022.9.17

第33回ひむか骨関節・脊椎脊髄疾患セミナー

# 2023.2.11

ロコモメイト養成講座



### 令和5年度宮崎大学医学部整形外科学教室

# 同門会総会 議事報告

令和5年度総会:令和5年4月8日(土)17:30~18:00 宮崎観光ホテル

### 1. 令和4年度(R4.4/1~R5.3/31)事業報告

(1) 会員状況(令和5年3月31日現在) 正会員:190名、賛助会員:47名

### (2) 入会・退会

正会員入会:飯田 暁人先生(令和4年4月1日付)

 川越
 亮 先生(令和4年4月1日付)

 川崎
 弘貴 先生(令和4年4月1日付)

座間味 陽 先生(令和 4 年 4 月 1 日付) 鮫島 央 先生(令和 4 年 4 月 1 日付)

正会 員 退 会: 桐谷 力 先生 (平成 26 年度付)

 賛助会員退会:前原
 東洋 先生(令和 5 年 4 月 8 日付)

 物 故 会 員:川越
 修 先生(令和 4 年 9 月 15 日)

 結
 婚:川越
 亮 先生(令和 5 年 3 月 25 日)

 開
 業: 猪俣
 尚規 先生(令和 4 年 9 月 1 日付)

川畑 武彦 先生(令和4年11月1日付) 坂田 勝美 先生(令和5年3月1日付)

### (3) 事業報告

令和4年4月23日(土):第1回役員会、同門会総会、奨励賞、新入局員歓迎会 「宮崎観光ホテル」

9月:第33号同門会誌発行

10月31日(月):第2回役員会「ホテルメリージュ マンダリン」

11月:同門会名簿・会則発行

11月23日(祝):第24回同門会テニス大会(優勝者:神薗 豊 先生)

11月 26日 (土):第3回役員会、はまゆう整形外科セミナー、忘年会

「宮崎観光ホテル」

11月27日(日):第29回同門会ゴルフ大会(優勝者:柳園 賜一郎 先生)

令和5年3月2日(木):第4回役員会「ホテルメリージュ マンダリン」

### (4) 宮崎整形外科医学奨励賞(第15回)

受賞:比嘉 聖 先生『 脊椎手術の変化と課題 』

長澤 誠 先生『肩ひじ張らずに』

- (5) 教室支援(留学・学会・研究助成など) 英語論文作成支援経費
- (6) 会計報告

令和4年度決算は監査報告があり総会にて承認された。

### 2. 令和5年度(R5.4/1~R6.3/31)事業計画・予算

- (1) 令和5年度の予算案は総会(R5.4/8)にて承認された。
- (2) 役員会開催

第1回役員会(令和5年4月8日、宮崎観光ホテル)

第2回役員会(令和5年10月、ホテルメリージュマンダリン)

第3回役員会(令和5年11月25日、宮崎観光ホテル)

第4回役員会(令和6年3月、ホテルメリージュマンダリン)

(3) 総会、歓迎会、忘年会開催

令和5年4月8日(土):同門会総会、奨励賞、新入医局員歓迎会

「宮崎観光ホテル」

11月25日(土):講演会、忘年会「宮崎観光ホテル」

(4) 第16回宮崎整形外科医学奨励賞

受賞者:梅﨑 哲矢 先生、日吉 優 先生、宮﨑 志保子 先生

- \*表彰式および講演は、令和5年4月8日の新入局員歓迎会で実施
- (5) 講演会: 令和5年11月25日 はまゆう整形外科セミナー(第15回)
- (6) 親睦行事

令和5年11月23日(祝):第25回同門会テニス大会 令和5年11月26日(日):第30回同門会ゴルフ大会

- (7) 同門会誌第34号発行:令和5年8月発行予定
- (8) 同門会会則・名簿発行:令和5年11月発行予定
- (9) 教室支援(留学・学会・研究助成など)第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(令和5年11月3日(金)~5日(日):シーガイアコンベンションセンター)

# 教室同門の研究実績

### $[2021.1 \sim 2021.12]$

#### ◆原 著

1) Evaluation of cervical ossification of the posterior longitudinal ligament with 3D broadband IR-prepared ultrashort echo-time imaging: a pilot study

Minako Azuma, Zaw Aung Khant, Masami Yoneyama, Ichiro Ikushima, Hideaki Hamanaka, Kiyotaka Yokogami, Etsuo Chosa, Hideo Takeshima, Toshinori Hirai Japanese journal of radiology, 2021, 1

 Orthopaedic medical examination for young amateur athletes:a repeated cross-sectional study from 2014 to 2018

Takuji Yokoe, Takuya Tajima, Nami Yamaguchi, Makoto Nagasawa, Tomomi Ota, Yudai Morita, Etsuo Chosa BMJ Open, 11 (1): e042188, 2021, 1

- 3) Symptomatic discoid lateral meniscus shows a relationship between types and tear patterns, and between causes of clinical symptom onset and the age distribution Nami Yamaguchi, Etsuo Chosa, Takuya Tajima, Yudai Morita, Takuji Yokoe Knee Surgery, Sports Traumatology, Arthroscopy, 2021, 1
- 4) The impact of helicopter emergency medical services and craniocervical traction on the early reduction of cervical spine dislocation in a rural area of Japan

Deokcheol Lee, Keisuke Kawano, Shotaro Ishida, Yoichiro Yamaguchi, Tomofumi Kuroki, Takuya Nagai, Kiyoshi Higa, Syuji Kurogi, Hideaki Hamanaka, Hidenobu Ochiai, Etsuo Chosa Journal of Orthopaedic Science, 2021, 1

5) 大腿骨頭骨折に対するsurgical dislocationの有用性について 帖佐悦男, 中村嘉宏, 日吉優 骨折, 43(1): p95-101, 2021, 1

6) Clinical Results of Vertebral Fracture Related to Diffuse Idiopathic Skeletal Hyperostosis (DISH) Which Underwent Conservative Treatment:Three Case Reports.

Hiroshi Kuroki, Kiyoshi Higa, Etsuo Chosa International Journal of Spine Surgery, 15 (1): p195-202, 2021, 2 7) Effect of total hip arthroplasty on improving locomotive syndrome in hip disease patients: A prospective cohort study focused on total clinical decision limits stage 3

Shigeaki Miyazaki, Kurumi Tsuruta, Saori Yoshinaga, Yoichiro Yamaguchi, Yoshinori Fujii, Hideaki Arakawa, Masaru Ochiai, Tsubasa Kawaguchi, Aya Unoki, Takero Sakamoto, Takuya Tajima, Yoshihiro Nakamura, Taro Funamoto, Masaru Hiyoshi, Etsuo Chosa Journal of Orthopaedic Science, 21, 2021, 2

8) Shadow pitching deviates ball release position: kinematic analysis in high school baseball pitchers

Shigeaki Miyazaki, Go Yamako, Koji Totoribe, Tomohisa Sekimoto, Yuko Kadowaki, Kurumi Tsuruta, Etsuo Chosa BMC Sports Science, Medicine and Rehabilitation, 13 (1), 2021, 3

9) Turner's syndrome associated with discoid lateral meniscus and Blount's disease:a case report

Tsunemasa Kita, Takuya Tajima, Etsuo Chosa BMC Musculoskeletal Disorders, 22 (1), : p449, 2021, 3

- 10) ヤング率を傾斜させた人工股関節ステムの生体力学的評価 中井亮佑,落合清秀,和佐宗樹,花田修治,帖佐悦男,山子剛 日本機械学会九州支部講演論文集,74(0),2021,3
- 11) 非定型大腿骨骨折のリスク因子の検討 小牧亘, 森治樹, 村岡辰彦, 三橋龍馬, 李徳哲, 帖佐悦男 骨折, 43(2): p334-338, 2021, 3
- 12) Association between long-term hospitalization for mental illness and locomotive syndrome

Yusuke Ishibashi, Hideki Arakawa, Sae Uezono, Sosuke Kitakaze, Munetsugu Kota, Shinichi Daikuya, Junichi Hirakawa, Takeshi Nakamura, Etsuo Chosa Journal of orthopaedic science: official journal of the Japanese Orthopaedic Association, 2021, 4 13) Predictors of Spondylolysis on Magnetic Resonance Imaging in Adolescent Athletes With Low Back Pain

Takuji Yokoe, Takuya Tajima, Hiroshi Sugimura, Shinichirou Kubo, Shotarou Nozaki, Nami Yamaguchi, Yudai Morita, Etsuo Chosa Orthopaedic Journal of Sports Medicine, 9 (4), 2021, 4

14) A hand-worn inertial measurement unit for detection of bat-ball impact during baseball hitting

Niroshan G. Punchihewa, Hideki Arakawa, Etsuo Chosa, Go Yamako Sensors, 21 (9), 2021, 5

- 15) 治療に難渋した浅大腿動脈損傷を伴う大腿骨転子下骨折の1例 福嶋研人,塩月康弘,今里浩之,日吉優,中村嘉宏,帖佐悦男 骨折,43(3):p702-704,2021,5
- 16) 手関節疼痛のある関節リウマチ患者における脱着式保温素材を用いたリストサポーター装着時の即時効果に関する検討

前田翔吾, 濱田浩朗, 黒木友希, 横山茉未, 帖佐悦男, 鳥取部光司 日本ハンドセラピィ学会誌, 13(2):p107-110, 2021, 5

17) Efficacy of Diagnosing Carpal Tunnel Syndrome Using the Median Nerve Stenosis Rate Measured on Ultrasonographic Sagittal Imagery: Clinical Case-Control Study

Toshiyuki Okura, Tomohisa Sekimoto, Tomomi Matsuoka, Hajime Fukuda, Hiroaki Hamada, Takuya Tajima, Etsuo Chosa.

Hand, : p15589447211017225, 2021, 6

18) Non-anatomical placement adversely affects the functional performance of the meniscal implant:a finite element study

Duraisamy Shriram, Go Yamako, Gideon Praveen Kumar, Etsuo Chosa, Fangsen Cui, Karupppasamy Subburaj Biomechanics and Modeling in Mechanobiology,

20 (3) : p1167-1185, 2021, 6

19) Biomechanical effect of intertrochanteric curved varus osteotomy on stress reduction in femoral head osteonecrosis:a finite element analysis

Yuzhu Wang, Go Yamako, Takato Okada, Hideki Arakawa, Yoshihiro Nakamura, Etsuo Chosa

Journal of Orthopaedic Surgery and Research, 16 (1): p465, 2021, 7

20) The current clinical practice of general orthopaedic surgeons in the treatment of lateral ankle sprain:a questionnaire survey in Miyazaki, Japan

Takuji Yokoe, Takuya Tajima, Nami Yamaguchi, Yudai Morita, Etsuo Chosa BMC Musculoskeletal Disorders, 22 (1): p636, 2021, 7

- 21) Total Knee Arthroplasty Improved Locomotive Syndrome in Knee Osteoarthritis
  Patients: A Prospective Cohort Study Focused on Total Clinical Decision Limits Stage 3
  Shigeaki Miyazaki, Saori Yoshinaga, Kurumi Tsuruta, Amy Hombu,
  Yoshinori Fujii, Hideki Arakawa, Takero Sakamoto, Etsuo Chosa
  BioMed Research International, 2021: p3919989, 2021, 7
- 22) Internal Fixation of a Lateral Inverted Osteochondral Fracture of the Talus (LIFT) Lesion Using an Innovative Surgical Approach:Inverting the Capsulo-Lateral Fibulotalocalcaneal Ligament (LFTCL)-Fibular Periosteum Complex

Takuji Yokoe, Takuya Tajima, Nami Yamaguchi, Tomomi Ota, Makoto Nagasawa, Yudai Morita, Etsuo Chosa Journal of Foot and Ankle Surgery, 60 (5): p1054-1059, 2021, 9

- 23) Real-time action recognition system for elderly people using stereo depth camera Thi Thi Zin, Ye Htet, Yuya Akagi, Hiroki Tamura, Kazuhiro Kondo, Sanae Araki, Etsuo Chosa Sensors, 21 (17), 2021, 9
- 24) 高校空手選手における貧血調査

木戸義隆, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 大田智美, 森田雄大, 横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男 整形外科と災害外科, 70(4): p703-706, 2021, 9

26) 上下肢3ヶ所に多発した腱鞘巨細胞腫の治療経験

當瀬雅大,大田智美,坂本武郎,田島卓也,山口奈美,長澤誠,森田雄大,横江琢示,川越秀一,帖佐悦男,川野啓介 整形外科と災害外科,70(4):p749-753,2021,9 27) 長時間の砕石位手術後に下腿のWell-leg compartment syndromeを来した一例 神谷俊樹, 日吉優, 坂本武郎, 舩元太郎, 中村嘉宏, 山口洋一朗, 平川雄介, 今里浩之, 帖佐悦男 整形外科と災害外科, 70(4): p595-598, 2021, 9

- 28) 点状軟骨異形成症に伴う環軸椎亜脱臼に対して手術した 1 例 帖佐直紀, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文, 帖佐悦男 整形外科と災害外科, 70(3): p374-377, 2021, 9
- 29) A case of nail-patella syndrome with osteochondral lesion of the lateral femoral condyle accompanied with anomalies of anterior horns of the menisci and lateral femoral condyle Takuji Yokoe, Takuya Tajima, Nami Yamaguchi, Yudai Morita, Etsuo Chosa Journal of Orthopaedic Science, 2021, 10
- 30) Clinical and Radiographic Outcomes of Double-Bundle Anterior Cruciate Ligament Reconstruction for Asian Patients with Bone-Patellar Tendon-Bone and Gracilis Tendon Grafts:A Matched-Control Comparison

Takuya Tajima, Nami Yamaguchi, Yudai Morita, Makoto Nagasawa, Tomomi Ota, Yoshihiro Nakamura, Takuji Yokoe, Etsuo Chosa Journal of Knee Surgery, 34 (14): p1545-1554, 2021, 12

- 31) Hanging radiograph in idiopathic scoliosis patients -significance as a preoperative x-ray-Hiroshi Kuroki, Takuya Nagai, Etsuo Chosa, Naoya Tajima Journal of Spine Surgery, 7 (4): p495-501, 2021, 12
- 32) 外側大腿皮神経麻痺の合併を認めた上前腸骨棘裂離骨折に対し骨折観血的手術を施行した1例 石田翔太郎, 松岡知己, 増田寛 宮崎整形外科研究会誌、26:p1-3, 2021, 12
- 33) 手指深部感染症に対する持続的局所抗生剤灌流療法の経験 塩月康弘,福嶋研人,北堀貴史 宮崎整形外科研究会誌, 26: p6-7, 2021, 12
- 34) 当院における腰椎椎間板ヘルニアに対する椎間板内酵素注入療法(コンドリアーゼ)の治療 状況

三股奈津子, 久保紳一郎, 三橋龍馬, 福田一, 野崎正太郎, 田島直也 宮崎整形外科研究会誌, 26: p8-9, 2021, 12

35) 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に対する医科歯科薬剤師会連携の試み -アンケート調査に基づく現状と展望-

小牧亘, 深野木快士, 植村貞仁, 福富雅子, 前原孝政, 太田尾祐史, 内村裕起, 大久保節子, 永井省二, 帖佐悦男宫崎整形外科研究会誌, 26:p10-13, 2021, 12

- 36) 重症大動脈弁狭窄症を合併した大腿骨転子部骨折症例の報告 北堀貴史, 森治樹, 池尻洋史, 福永幹, 神谷俊樹 宮崎整形外科研究会誌、26: p14-16, 2021, 12
- 37) 妊娠後授乳骨粗鬆症により多発性脊椎圧迫骨折を起こした1例 小牧亘,深野木快士,植村貞仁,福富雅子,川添麻衣子,前原孝政,太田尾祐史, 大久保節子,内村裕起 宮崎整形外科研究会誌,26:p19-22,2021,12
- 38) ヌシネルセンナトリウム髄注療法を行ったⅢ型脊髄性筋萎縮症(SMA) 患児の治療評価 -三次元歩行分析を用いて-

川野彰裕, 帖佐悦男, 門内一郎, 梅﨑哲矢 日本整形外科學會雑誌, 95 (11) : p1064-1067, 2021, 11

- 39) ラグビーワールドカップ2019に対するメディカルサポート 田島卓也,中村明彦,外山幸正,東原潤一郎,佐藤晴彦,高澤祐治,山田睦雄, 守屋拓朗,帖佐悦男 日本臨床スポーツ医学会誌, 29(3): p328-330, 2021
- 40) 橈骨茎状突起骨片を有する橈骨遠位端骨折の術後矯正損失と関節症性変化 甲斐糸乃, 戸田雅, 大田智美, 帖佐悦男 日本手外科学会誌、38(3): p283-288, 2021, 12
- 41) アミロイドーシスによる手根管症候群を呈した多発性骨髄腫の1例 戸田雅, 甲斐糸乃, 大田智美, 帖佐悦男 日本手外科学会誌, 38 (3) : p333-336, 2021, 12

#### ◆総 説

1) 一般原則

田島卓也

ラグビー外傷・障害対応マニュアル, :p6-9, 2021, 1

2) 診療メモ 腰痛を知ろう ーガイドラインで学ぶ腰痛診療の最前線ー

黒木浩史

日州医事, 857: p92-93, 2021, 1

3) 薬物療法

荒川英樹, 山田尚基

総合力がつくリハビリテーション医学・医療テキスト,

1:p169-195, 2021, 2

4) 子どもの運動器の成長

帖佐悦男

体育の科学, 71:p164-169, 2021, 3

5) 高齢者特有の医学的問題への対応 転倒-骨折

帖佐悦男

臨床と研究, 98 (4): p477-481, 2021, 4

6) 健康スポーツナースの資格・活動

帖佐悦男

臨床スポーツ医学、38(4):p394-397、2021、4

7) 整形外科疾患の運動療法-最近の進歩 ロコモティブシンドロームに対する運動療法 - 最近の進歩 -

帖佐悦男

整形・災害外科、64(4): p443-449、2021、4

8) 骨粗鬆症-指導に役立つエビデンス 骨粗鬆症のインパクト

帖佐悦男

総合リハビリテーション, 49 (4) : p333-337, 2021, 4

9) 運動器疼痛の予防対策, 4) 子どもの運動器健診: なぜ子どもの頃からロコモ予防が必要か 帖佐悦男

ペインクリニック, 42:p204-212, 2021, 5

臨床雑誌 整形外科, 72 (6): p654-658, 2021, 5

11) 神経筋電気刺激療法 (EMS)の実際

田島卓也, 帖佐悦男

臨床スポーツ医学, 38(6): p634-637, 2021, 6

12) コロナ禍の子どもたちの心を知るために専門領域から学ぶ 子どもの運動器が危ない!コロナ禍による運動不足で健康問題は深刻化したか? 帖佐悦男

小児歯科臨床,26(6):p6-13,2021,6

13) 膝関節疾患の疫学・ロコモティブシンドローム 若年者における膝関節疾患の疫学(運動器健診を含む) 帖佐悦男

膝関節外科学, : p2-10, 2021, 8

14) 子どもの運動器疾患とロコモティブシンドローム予防一体を動かすことの大切さー 帖佐悦男 リハビリテーション医学、58(8) p925-932、2021、8

15) 1章 スポーツ医学の基礎/年代・性別における特徴と問題点 成長期とスポーツ 帖佐悦男 整形外科医のためのスポーツ医学概論。: p63-67, 2021, 10

16) スポーツ外傷と障害 スポーツ整形外科とは 帖佐悦男 今日の整形外科治療指針 第8版,8:p80,2021,10

17) 発育期特有のスポーツ障害(四肢) - なぜ成人に発症しないか 帖佐悦男 臨床スポーツ医学, 38 (10) : p1048-1053, 2021, 10

18) スポーツによる影響-コンタクトスポーツによる半月損傷の特徴 田島卓也, 帖佐悦男 臨床スポーツ医学, 38 (12) : p1310-1314, 2021, 12 19) 第5章 実践ロコモティブシンドロームの予防と治療、3.多職種協働 1地域における取組み - ロコモザワールド宮崎構想 -

帖佐悦男

ロコモティブシンドロームビジュアルテキスト,: p139-143, 2021, 12

#### ◆学会報告(口演)

1) コロナ感染症におけるスポーツ活動に関する指針

田島卓也

令和2年度宮崎県医師会健康スポーツ医学セミナー、2021、2、宮崎

2) 手・指発生骨軟部腫瘍の術前正診率についての検討

甲斐糸乃, 戸田雅, 大田智美, 帖佐悦男 第42回九州手外科研究会, 2021, 2, Web開催

3) 高校空手選手における腰椎分離症の発症と身体機能因子の関係性について

鵜木彩, 竹下いづみ, 長田響生, 川口翼, 落合優, 宮崎茂明, 横江琢示, 森田雄大, 長澤誠, 山口奈美, 田島卓也, 荒川英樹, 帖佐悦男 第64回宮崎県スポーツ学会, 2021, 3. 宮崎

- 4) 成長期における大腿前面筋筋挫傷後の医療機関受診時の傾向
  - 一中間広筋の血腫・骨化性筋炎発生例の検討-

宮本浩幸, 髙橋淳二, 甲斐紀章, 谷合司聖, 青木奨, 樋口潤一第64回宮崎県スポーツ学会, 2021, 3, 宮崎

5) 股関節疾患に対する股関節鏡手術の有用性

森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 大田智美, 長澤誠, 横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男 第64回宮崎県スポーツ学会、2021、3、宮崎

6) 宮崎県における春季キャンプに対するメディカルサポート報告 第4報 2014〜2019年のまとめ 三股奈津子, 小島岳史, 三橋龍馬, 久保紳一郎, 野崎正太郎, 田島直也, 田島卓也, 山口奈美, 帖佐悦男

第64回宮崎県スポーツ学会、2021、3、宮崎

7) 当院におけるスポーツ足関節疾患に対する鏡視下手術の取り組み

横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 川越秀一, 帖佐悦男 第64回宮崎県スポーツ学会, 2021, 3, 宮崎 8) 公式試合中に発生した高校男子サッカー選手の脳振盪の1例 - 負傷交代せざるを得ない顕著な記憶障害-

> 菅原康史, 田島卓也, 三橋龍馬, 樋口潤一, 小島岳史, 田島直也, 尾﨑勝博, 原田昭彦, 岩田昌, 西岡健太 第64回宮崎県スポーツ学会、2021、3、宮崎

9) 宮崎ジュニアフェンシングクラブサポート報告 山元ありさ, 佐藤有紀, 一井竜弥, 出口彩乃, 早野浩, 高須尚樹, 河原勝博 第64回宮崎県スポーツ学会, 2021. 3, 宮崎

10) 宮崎県少年野球検診における投球障害発生の危険因子についての検討 川越秀一,長澤誠,田島卓也,山口奈美,森田雄大,横江琢示,帖佐悦男 第64回宮崎県スポーツ学会,2021,3,宮崎

11) 成長期野球少年の上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の手術症例の検討長澤誠,田島卓也,山口奈美,大田智美,森田雄大,横江琢示,川越秀一,帖佐悦男第64回宮崎県スポーツ学会,2021.3.宮崎

12) 胸腰椎破裂骨折に対する経皮的椎弓根スクリューを用いた後方固定術における椎間関節の骨 癒合の有無の検討

黒木智文, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李德哲第50回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 2021, 4, 京都

13) 当院における脊髄梗塞の臨床像

永井琢哉, 濱中秀昭, 黒木智文, 比嘉聖, 李徳哲, 黒木智文, 帖佐悦男第50回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 2021, 4, 京都

- 14) 脊椎アラインメントに対するサルコペニア、傍脊柱筋への異所性脂肪浸潤の影響 李徳哲, 黒木智文, 永井琢哉, 比嘉聖, 黒木修司, 濱中秀昭, 川野啓介, 帖佐悦男 第50回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 2021, 4, 京都
- 15) 橈骨茎状突起骨片を有する橈骨遠位端骨折の術後矯正損失と関節症性変化 甲斐糸乃, 戸田雅, 大田智美, 帖佐悦男 第64回日本手外科学会学術集会, 2021, 4, 長崎
- 16) 上肢に発生した非結核性抗酸菌症の特徴とその治療 大田智美, 帖佐悦男 第64回日本手外科学会学術集会, 2021, 4, 長崎

- 17) 膝外側円板状半月-形態および断裂形態、年代別発症機転の特徴-山口奈美, 川越秀一, 横江琢示, 森田雄大, 長澤誠, 大田智美, 田島卓也, 帖佐悦男 第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京
- 18) 地域住民におけるロコモ度3の該当率-ロコモ検診の結果からー 舩元太郎, 帖佐悦男 第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京
- 19) 脊椎手術におけるインシデントレポートの検討 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文, 當瀬雅大, 帖佐悦男 第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京
- 20) 社会参加をサポートするロコモマネジメントー地域共生社会を目指してー 帖佐悦男 第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京
- 21) COVID-19流行(第1波)による当院での手外科関連手術への影響 甲斐糸乃, 益山松三, 吉川大輔, 戸田雅 第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京
- 22) ハムストリング健を用いた2重束ACL再建術後の適切な膝関節固定期間と免荷期間の解明 田島卓也, 山口奈美, 森田雄大, 横江琢示, 大田智美, 長澤誠, 川越秀一, 帖佐悦男 第141回西日本整形・災害外科学会学術集会、2021、5、Web開催
- 23) びまん性骨増殖症(DISH)を伴う椎体骨折に対する治療経験
   OPEN法、PPS法、側臥位PPS法、DEPS法濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文, 帖佐悦男
  第141回西日本整形・災害外科学会学術集会、2021、5、Web開催
- 24) ネット上におけるリハビリテーション関連クエリの検索ボリュームと検索結果 山口洋一朗, 荒川英樹, 帖佐悦男 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2021, 6, 京都
- 25) 精神科療養病棟に入院している慢性期精神疾患患者のロコモティブシンドロームと関連する因 子の検討

荒川英樹, 上薗紗映, 平川淳一, 中村健, 帖佐悦男 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2021, 6, 京都 26) 慢性期精神疾患患者の特性とロコモティブシンドローム~精神科療養病棟の診療報酬改定に 関連して

> 荒川英樹, 上薗紗映, 平川淳一, 中村健, 帖佐悦男 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2021, 6, 京都

- 27) パラスポーツに対する全国アンケート調査報告(その1) 荒川英樹, 山口洋一朗, 鳥取部光司, 帖佐悦男 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会、2021、6. 京都
- 28) パラスポーツに対する全国アンケート調査報告 (その2) 荒川英樹, 山口洋一朗, 鳥取部光司, 帖佐悦男 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2021, 6, 京都
- 29) 医療関係者に必須のロコモ・サルコペニア・フレイルー最近の話題ー 帖佐悦男 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会、2021、6、京都
- 30) Bi-socket PCL再建術後に緩みが生じ再建靭帯機能不全を呈する症例の特徴と要因 田島卓也, 山口奈美, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道
- 31) コロナ禍での大規模スポーツ活動におけるメディカルサポートの経験 森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 黒木修司, 大田智美, 長澤誠, 横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道
- 32) コロナ禍におけるプロスポーツチームキャンプ受け入れ・メディカルサポート体制の構築 横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 森田雄大, 長澤誠, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道
- 33) 宮崎県における外側型足関節捻挫に対する整形外科医によるマネージメントの現状 横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 森田雄大, 長澤誠, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道
- 34) 前外側ポータルからのAll inside法による外側半月縫合時の膝窩部神経血管束損傷の危険性に ついての検討

三橋龍馬, 田島卓也, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道

- 35) 宮崎県少年野球健診における投球障害発生の危険因子についての検討 川越秀一, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 森田雄大, 横江琢示, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道
- 36) 膝外側円板状半月における形態および断裂形態の関連性、年代別発症機転の特徴 山口奈美, 田島卓也, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道
- 37) 重症大動脈弁狭窄症を合併した大腿骨転子部骨折症例の報告 北堀貴史, 森治樹, 池尻洋史, 福永幹, 神谷俊樹 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎
- 38) 足関節に生じた色素性絨毛結節性滑膜炎の一例 外山宗樹, 横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 泉俊彦, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 川越秀一 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎
- 39) 糖尿病性足病変に対して予防的手術を行った1例 小橋啓太,吉田大作,信國里沙,小山田基子,大安剛裕,川野彰裕 第82回宮崎整形外科懇話会、2021、6、宮崎
- 40) 脛骨近位端に生じた脆弱性骨折の2例 喜多恒允, 坂本武郎, 中村嘉宏, 舩元太郎, 日吉優, 山口洋一朗, 今里浩之, 平川雄介, 岩佐一真, 帖佐悦男 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎
- 41) 外反型変形性足関節症に対し骨切り術を行った1例 岡村龍, 小薗敬洋, 川野啓介, 石原和明, 高橋巧, 木戸義隆, 栗原典近 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎
- 42) 膝関節軽度屈曲位でlateral parapatellar approachを用いた 脛骨骨幹部骨折に対する髄内釘 固定術の治療経験

神谷俊樹, 森治樹, 池尻洋史, 北堀貴史, 福永幹第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

43) 変形性膝関節症有する高齢者に起きた 大腿骨内顆骨折(AO33-B2)についての考察 小田竜, 高木賢治 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎 44) 母指基節骨の高度骨破壊を生じた腱鞘巨細胞腫の1例 吉留綾, 甲斐糸乃, 吉川大輔, 益山松三 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

45) 手根管症候群に対する診断手法の比較検討:臨床症状、超音波検査、電気生理学的検査の診断に対する有用性について

大倉俊之, 黒田宏, 松岡篤 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

46) Brown-Sequard型麻痺を呈した脊髄ヘルニアの一例

松本尊行, 田島直也, 久保紳一郎, 三橋龍馬, 福田一, 帖佐悦男, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

47) 胸腰椎破裂骨折に対する経皮的椎弓根スクリューを用いた後方固定術における椎間関節の骨 癒合の検討

> 黒木智文, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 帖佐悦男 第82回宫崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

48) 顕微鏡視下腰椎椎間板ヘルニア摘出術施行中に遭遇した神経根奇形の1例 黒木浩史, 永井琢哉 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

- 49) 診断までに時間を要したFGF23産生腫瘍による腫瘍性骨軟化症の1例 河野翔, 黒木智文, 李徳哲, 永井琢哉, 比嘉聖, 黒木修司, 濱中秀昭, 帖佐悦男 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎
- 50) 妊娠後授乳骨粗鬆症により多発性脊椎圧迫骨折を起こした1例 小牧亘, 深野木快士, 植村貞仁, 福富雅子, 川添麻衣子, 前原孝政, 太田尾祐史, 大久保節子, 内村裕起, 帖佐悦男 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎
- 51) 骨粗鬆症性椎体骨折後遅発性神経障害に対しての小経験~手術加療を要した症例の検討~ 川野啓介, 栗原典近, 小薗敬洋, 石原和明, 高橋巧, 木戸義隆 第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

52) 脆弱性椎体骨折に対する手術症例の検討

坂田勝美,三股奈津子,安藤徹,黒木修司,永井琢哉 第82回宮崎整形外科懇話会,2021,6,宮崎

53) 当科における骨粗鬆症性椎体骨折の検討

黒木修司, 黒木智文, 李徳哲, 永井琢哉, 比嘉聖, 濱中秀昭, 帖佐悦男, 川野啓介第82回宮崎整形外科懇話会, 2021, 6, 宮崎

54) 18.7%以上の後壁骨片を要する寛骨臼後壁骨折は不安定性を生じる 日吉優, 帖佐悦男, 中村嘉宏, 今里浩之, 神谷俊樹, 川野啓介 第47回日本骨折治療学会学術集会, 2021, 7. 兵庫

55) 四肢長骨開放骨折後の感染率と感染関連因子

石井桂輔, 帖佐悦男, 黒住健人, 矢形幸久, 前原孝, 宮本俊之, 日吉優, 池間正英, 乾貴博, 渡部欣忍

第47回日本骨折治療学会学術集会,2021,7,兵庫

56) 鎖骨に付着する筋健付着部の解剖学 – 鎖骨骨折のためのcadaver study – 今里浩之, 日吉優, 山口洋一朗, 中村嘉宏, 帖佐悦男 第47回日本骨折治療学会学術集会, 2021, 7, 兵庫

57) 人工股関節置換術における側方アプローチは前方アプローチに比べ術後中殿筋断面積の改善 に差はない

> 日吉優, 帖佐悦男, 坂本武郎, 中村嘉宏, 舩元太郎 第51回日本人工関節学会, 2021, 7, 神奈川

- 58) ARMD症例に関する治療戦略
  - ARMDにおける外転筋機能不全に対する軟部組織再建法に関して-中村嘉宏, 帖佐悦男, 日吉優, 平川雄介 第51回日本人工関節学会, 2021, 7, 神奈川
- 59) 超音波を用いた小学生に対する野球肘検診の有効性

長澤誠, 田島卓也, 山口奈美, 泉俊彦, 大田智美, 森田雄大, 横江琢示, 川越秀一, 帖佐悦男

日本超音波医学会第31回九州地方会学術集会, 2021, 10, Web開催

60) ヘモグロビンは関節滑膜細胞由来のMMP群、ADAMTS群を早期より活性亢進させ関節軟骨を変性させる

田島卓也,山口奈美,森田雄大,横江琢示,大田智美,長澤誠,川越秀一,帖佐悦男第36回日本整形外科学会基礎学術集会,2021,10,三重

61) 骨表現型スクリーニングで選別したTmem161a欠損トラップマウスは酸化ストレス応答に関与し骨量増加を呈する

永井琢哉, 関本朝久, 山口洋一朗, 黑木修司, 田島卓也, 今坂舞, 吉信公美子, 荒木喜美, 荒木正健, 帖佐悦男 第36回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021, 10, 三重

62) 手根管症候群に対する診断手法の比較検討:臨床症状、超音波検査、電気生理学的検査の診断に対する有用性について

大倉俊之, 黒田弘, 松岡篤, 田島卓也, 帖佐悦男 第36回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021, 10, 三重

- 63) Neural network consoleを利用した股関節X線画像分類モデル作成 山口洋一朗, 今里浩之, 横江琢示, 李徳哲, 永井琢哉, 舩元太郎, 荒川英樹, 田島卓也, 帖佐悦男 第36回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021, 10, 三重
- 64) 大腿骨転子部・転子下骨折術後偽関節症例の治療戦略-人工股関節を含めたsalvage手術-今里浩之,日吉優,平川雄介,山口洋一朗,舩元太郎,中村嘉宏,坂本武郎, 帖佐悦男 第48回日本股関節学会学術集会,2021,10,奈良
- 65) ARMD症例の検討と外転筋機能不全に対する軟部組織再建法に関して中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 日吉優第48回日本股関節学会学術集会, 2021, 10, 奈良
- 66) Neural Network Consoleを利用した股関節X線画像分類モデル作成 山口洋一朗, 今里浩之, 平川雄介, 日吉優, 舩元太郎, 中村嘉宏, 坂本武郎, 帖佐悦男 第48回日本股関節学会学術集会, 2021, 10, 奈良
- 67) THAをうけた患者は側方アプローチと前方アプローチのどちらを望んでいるのか? 日吉優, 帖佐悦男, 坂本武郎, 中村嘉宏, 川野啓介 第48回日本股関節学会学術集会, 2021, 10, 奈良

- 68) RespectSoftTissueanatomyに基づいたIntra-hipjointCapsularTHA ー関節包・関節包靭帯処置に関するTipsandTricksー 中村嘉宏, 帖佐悦男, 坂本武郎, 日吉優 第48回日本股関節学会学術集会, 2021, 10, 奈良
- 69) 化膿性肩関節炎後にリバース型人工肩関節全置換術を施工した1例 泉俊彦,長澤誠,大田智美,川越秀一,帖佐悦男 第48回日本肩関節学会学術集会,2021,10,愛知
- 70) 腎癌上腕骨転移病的骨折に施工した髄内釘が12年後に折損した1例 長澤誠,川越秀一,大田智美,泉俊彦,帖佐悦男 第48回日本肩関節学会学術集会,2021,10,愛知
- 71) なぜ子どもの頃からロコモ予防が必要かー子どもの体力や運動器の実態からー 帖佐悦男 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 2021, 11, 愛知
- 72) 外反型足関節症に対し骨切り術を行なった 2 例 岡村龍, 小薗敬洋, 川野啓介, 石原和明, 高橋巧, 木戸義隆, 栗原典近 第46回日本足の外科学会学術集会, 2021, 11, 東京
- 73) 当センターのおける麻痺性股関節脱臼・亜脱臼に対する外科的治療アルゴリズム 川野彰裕, 帖佐悦男, 門内一郎, 梅崎哲矢 第32回日本小児整形外科学会学術集会, 2021, 12, Web開催
- 74) サーファー外来はじめました 小島岳史, 柏木輝行, 岩佐一真, 吉田尚紀, 帖佐悦男 第33回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2021, 12, 福岡
- 75) 当科における柔道選手の前十字靭帯損傷 森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 長澤誠, 横江琢示, 川越秀一, 喜多恒允, 帖佐悦男 第33回九州・山口スポーツ医・科学研究会、2021、12、福岡
- 76) 健常足における足関節外側不安定性と全身関節弛緩性の関係 横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 森田雄大, 帖佐悦男 第33回九州・山口スポーツ医・科学研究会 , 2021, 12, 福岡

77) ラグビー競技の後方支援病院における脳振盪の実態

今里浩之, 田島卓也, 森田恭史, 岩佐一真, 横江琢示, 森田雄大, 山口奈美, 比嘉聖, 中村嘉宏, 帖佐悦男, 吉川大輔 第33回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2021, 12, 福岡

78) 宮崎県の高校ラグビーにおけるメディカルサポート体制-3年間の外傷調査-森田恭史, 今里浩之, 岩佐一真, 横江琢示, 森田雄大, 比嘉聖, 山口奈美, 中村嘉宏, 田島卓也, 帖佐悦男, 吉川大輔 第33回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2021, 12, 福岡

79) サーフィン競技会における医療体制の向上と重症事故発生予防を目的とした安全評価法の作成 石田翔太郎, 小島岳史, 帖佐悦男, 田島卓也 第33回九州・山口スポーツ医・科学研究会, 2021, 12, 福岡

80) 頚椎前方固定術における食道損傷

河野翔, 帖佐悦男, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文 第142回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2021, 12, 熊本

81) 診断に時間を要したliosacral screw挿入に伴う上殿動脈仮性動脈瘤の1例 森田恭史, 坂本武郎, 中村嘉宏, 舩元太郎, 日吉優, 山口洋一朗, 今里浩之, 平川雄介, 岩佐一真, 喜多恒允, 帖佐悦男 第142回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2021, 12, 熊本

82) 上肢に発生した非結核性抗酸菌症-難治例の検討-

喜多恒允,大田智美,田島卓也,山口奈美,泉俊彦,長澤誠,森田雄大,横江琢示,川越秀一,森田恭史,帖佐悦男 第142回西日本整形・災害外科学会学術集会、2021、12、熊本

83) 股関節鏡での摘出術後にSurgical dislocationを用いて摘出を行った股関節滑膜性骨軟骨腫症の一例

山元楓子, 日吉優, 岩佐一真, 今里浩之, 平川雄介, 山口洋一朗, 舩元太郎, 中村嘉宏, 坂本武郎, 帖佐悦男第142回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2021, 12, 熊本

84) 足関節に生じた色素性絨毛結節性滑膜炎の一例

外山宗樹, 横江琢示, 田島卓也, 山口奈美, 泉俊彦, 大田智美, 長澤誠, 森田雄大, 川越秀一, 帖佐悦男

第142回西日本整形・災害外科学会学術集会,2021,12,熊本

- 85) 転位の大きい上前腸骨棘裂離骨折に対してSuture anchorを用いて固定した3例 高橋巧, 帖佐悦男, 栗原典近, 小薗敬洋, 川野啓介, 石原和明, 木戸義隆 第142回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2021, 12, 熊本
- 86) びまん性特発性骨増殖症に伴う椎体骨折にDEPS法とチタンロッドを用いた後方固定で良好な成績を得た一例

黒木啓吾

第142回西日本整形・災害外科学会学術集会, 2021, 12, 熊本

87) 当院における若年者大腿骨頚部骨折を対象としたHansson PinとHansson Pinlocの治療成績の比較検討

神谷俊樹,福永幹,北堀貴史,池尻洋史,森治樹第83回宮崎整形外科懇話会,2021,12,宮崎

- 88) 大腿骨骨幹部・遠位部骨折の骨接合術後に下肢急性動脈閉塞症を発症した3例 福永幹, 神谷俊樹, 北堀貴史, 池尻洋史, 森治樹 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎
- 89) Morel Lavallee Lesionの1例 戸田雅, 矢野浩明, 泉俊彦 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎
- 90) 非定型大腿骨骨折類似人工股関節周囲骨折の一例 木戸義隆, 川野啓介, 小薗敬洋, 石原和明, 高橋巧, 栗原典近 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎
- 91) THA手術支援ロボットMakoのカップ設置精度~ロボットは職人技を凌駕するのか?~ 小島岳史, 柏木輝行, 岩佐一真, 吉田尚紀 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎
- 92) 中高年者に対する関節鏡下半月板縫合術の治療成績 吉川大輔, 吉留綾, 甲斐糸乃, 益山松三 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

93) 原発性骨粗鬆症に対するロモソズマブからデノスマブでの後治療の実臨床成績の検討 - 前治療の影響も含めて-

小牧亘,深野木快士,太田尾祐史,福富雅子,前原孝政,内村裕起,大久保節子,植村貞仁,帖佐悦男 第83回宮崎整形外科懇話会,2021,12,宮崎

94) 当院での椎体骨折に対する手術検討

石原和明, 川野啓介, 木戸義隆, 高橋巧, 小薗敬洋, 栗原典近第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

95) 胸椎硬膜内髄外脂肪腫に対し手術加療を行なった一例 森田恭史, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 黒木智文, 喜多恒允, 帖佐悦男 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

96) 腰痛を主訴に当院を受診した青少年の疫学調査の報告―とくにMRIでの所見について― 江夏剛, 山之内勇介, 本元忍 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

97) 上腕三頭筋腱皮下断裂の治療経験

山元楓子, 川越秀一, 森田恭史, 横江琢示, 森田雄大, 長澤誠, 大田智美, 泉俊彦, 山口奈美, 田島卓也, 帖佐悦男 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

98) 肩関節脱臼に伴う血管損傷の治療経験

黒木啓吾, 中村嘉宏, 坂本武郎, 帖佐悦男 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

99) 肩鎖関節脱臼に烏口突起骨折を合併した一例 松本尊行, 三橋龍馬, 福田一, 久保紳一郎, 田島直也 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

100) 上腕骨骨幹部骨折に対する前方アプローチによるplate固定の経験 森治樹, 池尻洋史, 北堀貴史, 福永幹, 神谷俊樹 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎 101) 当科における鏡視下腱板修復術の治療成績

長澤誠, 大田智美, 川越秀一, 田島卓也, 山口奈美, 森田雄大, 横江琢示, 帖佐悦男, 石田康行, 泉俊彦 第83回宮崎整形外科懇話会, 2021, 12, 宮崎

102) 関節内出血・関節血症が軟骨に及ぼす影響 田島 卓也 血友病性関節症セミナー, 2021, 宮崎

103) アスリートに対するメディカル・コンディショニングサポートおよびアンチドーピングの 重要性

田島 卓也

令和3年度宮崎県高等学校競技力指定強化校および中高一貫競技力向上拠点校 第1回顧問研修会、2021、宮崎

104) 多発性脊椎圧迫骨折を伴った妊娠後授乳骨粗鬆症に対しテリパラチドを使用した 1 例 小牧亘 深野木快士 植村貞仁 福富雅子 川添麻衣子 前原孝政 太田尾祐 史 大久保節子 内村裕起 帖佐悦男 第23回日本骨粗鬆症学会, 2021, 10, 兵庫

105) Acquisition of Gross Motor Development in Developmental Dysplasia of the Hip Treated with the Pavlik Harness

Akihiro Kawano,Etsuo Chosa, Ichiro Kadouchi, Tetsuya Umezaki APOS-APPOS,2021,6,兵庫

106) Novel classification for multi-ligament knee injury both tibiofemoral joint factor and patellofemoral joint factor.

Tajima T, Yamaguchi N, Morita Y, Nagasawa M, Ota T, Nakamura Y, Yokoe T, Chosa E.

AOSSM AANA Combined 2021 Annual Meeting, 2021, 7, USA(web)

107) ligament reconstruction with ACL augmentation: case series.

Tajima T, Yamaguchi N, Morita Y, Yokoe T, Ota T, Nagasawa M, Chosa E. The 19th European Society of Sports traumatology, Knee surgery and Arthroscopy, 2021, 5, Italia(web)

108) 自家ハムストリング腱を用いたBi-socket PCL再建術後に緩みが生じ再建靭帯機能不全を呈する症例の特徴と要因

田島卓也,山口奈美,大田智美,長澤誠,森田雄大,横江琢示,川越秀一,帖佐悦男第94回日本整形外科学会学術集会,2021,5,東京(web)

109) 短下肢装具が脳性麻痺片麻痺児に及ぼす影響についての三次元歩行分析 梅崎哲矢, 川野彰裕, 門内一郎, 帖佐悦男 第48回日本臨床バイオメカニクス学会, 2021, 11, 宮崎

#### ◆学会報告(ポスター)

1) 当科における脊椎手術後硬膜外血腫の検討

濱中秀昭, 帖佐悦男, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文第50回日本脊椎脊髄病学会学術集会, 2021. 4. 京都

2) 小児の上肢に発生した木村病の1例

大田智美, 帖佐悦男

第64回日本手外科学会学術集会, 2021, 4, 長崎

- 3) アミロイドーシスによる手根管症候群を呈した多発性骨髄腫の1例 戸田雅, 甲斐糸乃, 大田智美, 帖佐悦男 第64回日本手外科学会学術集会, 2021, 4, 長崎
- 4) 自家ハムストリング健を用いた Bi-socket PCL 再建術後に緩みが生じ再建靭帯機能不全を呈する症例の特徴と要因

田島卓也,山口奈美,大田智美,長澤誠,森田雄大,横江琢示,川越秀一,帖佐悦男第94回日本整形外科学会学術総会,2021,5,東京

- 5) 鎖骨に付着する筋腱付着部の解剖学-鎖骨骨折のための cadaver study -今里浩之, 澤口朗, 平川雄介, 山口洋一朗, 日吉優, 舩元太郎, 中村嘉宏, 坂本武郎, 帖佐悦男 第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京
- 6) コロナ禍におけるスポーツイベント/

医療サポートのあり方に関して一改めてスポーツ現場におけるテレメディシンの有用性とは一 中村嘉宏, 帖佐悦男, 田島卓也, 黒木修司

第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京

7) 当院における脊髄梗塞の臨床像

永井琢哉, 濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 李徳哲, 黒木智文, 帖佐悦男第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京

8) Google Ads Keyword Planner を用いた Web における運動器関連疼痛検索結果 - 日米整形外科学会の患者情報ページは表示されるのかー

山口洋一朗, 今里浩之, 平川雄介, 日吉優, 舩元太郎, 中村嘉宏, 坂本武郎, 帖佐悦男

第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京

9) 半月板単独損傷手術例において診断確定までの期間および手術待機期間が長いほど損傷形態は 増悪する

横江琢示

第94回日本整形外科学会学術総会, 2021, 5, 東京

10) 大学病院で治療を受ける脳腫瘍患者の自動車運転能力について 〜神経膠腫群と髄膜腫群の比較〜

> 小林智之, 中武潤, 帖佐悦男, 荒川英樹 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2021, 6, 京都

- 11)オープンウォーター競技におけるメディカル用途ドローン運用の実際 山口洋一朗, 舩元太郎, 黒木修司, 田島卓也, 帖佐悦男 JOSKAS/JOSSM meeting2021, 2021, 6, 北海道
- 12) 脛骨脆弱性骨折 2 例の治療経験

當瀬雅大,中村嘉宏,帖佐悦男,日吉優,山口洋一朗,今里浩之第47回日本骨折治療学会学術集会,2021,7,兵庫

13) 麻酔下ストレステスト (Examination under anesthesia: EUA) により低侵襲に治療し得た寛骨臼後壁骨折の 1 例

神谷俊樹, 今里浩之, 日吉優, 森田雄大, 帖佐悦男第47回日本骨折治療学会学術集会, 2021, 7, 兵庫

- 14) Surgical dislocation を用いた股関節閉鎖孔脱臼に伴う大腿骨頭骨折の治療経験 帖佐直紀, 帖佐悦男, 中村嘉宏, 日吉優, 今里浩之 第47回日本骨折治療学会学術集会, 2021, 7, 兵庫
- 15) 新型コロナウィルス感染症対策下でロコモティブシンドローム該当者が増加した 舩元太郎, 帖佐悦男 第36回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021, 10, 三重

- 16) 腰椎側方固定術における尿管の位置の検討- LLIF 手術時の尿管損傷の可能性-濱中秀昭, 黒木修司, 比嘉聖, 永井琢哉, 李徳哲, 黒木智文, 帖佐悦男 第36回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021, 10, 三重
- 17) 股関節疾患患者のロコモティブ症候群の改善に対する人工股関節全置換術の効果 坂本武郎, 宮崎茂明, 中村嘉宏, 日吉優, 山口洋一朗, 帖佐悦男 第36回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021, 10, 三重
- 18) 片側変形性股関節症患者を対象とした THA 術前後の歩行時の股関節反力の比較 大内宏輝, 帖佐悦男, 山子剛, 鄧鋼 第36回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021, 10, 三重
- 19) 宮崎県におけるラグビー競技会に対する安全度評価: 14 年間の評価から 吉川大輔, 田島卓也, 帖佐悦男 第32回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2021, 11. Web開催
- 20) 一般競技、障がい者スポーツ競技の合同を目指して〜合同メディカルチェックの試み〜 喜多恒允,川越秀一,横江琢示,森田雄大,長澤誠,泉俊彦,山口奈美,田島卓也, 帖佐悦男 第32回日本臨床スポーツ医学会学術集会 , 2021, 11, Web開催
- 21) 当科における柔道選手の前十字靭帯損傷

森田雄大, 田島卓也, 山口奈美, 泉俊彦, 長澤誠, 横江琢示, 川越秀一, 喜多恒允, 帖佐悦男

第32回日本臨床スポーツ医学会学術集会 . 2021. 11. Web開催

#### ◆学会報告(シンポジウム)

- 1) ロコモティブシンドロームを取り巻く環境とロコモ対策の必要性-ロコモ度の改善の重要性-帖佐悦男 第94回日本整形外科学会学術総会、2021、5、東京
- 2) 膝前十字靭帯損傷治療の実際.ハムストリング腱を用いた2重束ACL再建術後の適切な膝関節固定期間と免荷期間の解明

田島卓也,山口奈美,森田雄大,横江琢示,大田智美,長澤誠,川越秀一,帖佐悦男第141回西日本整形・災害外科学会学術集会、2021、5、Web開催

3) 関節疾患における運動器疼痛の診断と治療

帖佐悦男

一般社団法人日本ペインクリニック学会第55回学術集会,2021,7,富山

4) 地域医療における股関節外科医の役割

川野啓介, 帖佐悦男

第48回日本股関節学会学術集会, 2021, 10, 奈良

5) THA におけるアプローチ選択

川野啓介, 帖佐悦男

第48回日本股関節学会学術集会, 2021, 10, 奈良

6) 寛骨臼骨切り術 (PAO: periacetabularosteotomy) -長所・欠点と限界-帖佐悦男

第48回日本股関節学会学術集会, 2021, 10, 奈良

7) ロコモティブシンドロームとリハビリテーション医療 〜地域生活者、運動器疾患、精神疾患などの研究から〜 荒川英樹、鳥取部光司、帖佐悦男

第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会、2021、11、愛知

- 8) COVID-19 パンデミック下におけるジャパンラグビートップリーグ運営体制の構築 田島卓也, 堀野哲也, 赤間高雄, 外山幸正, 東原潤一郎, 三森教雄, 天野国明, 岡山明洙, 國島広之, 帖佐悦男, 中村明彦 第32回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2021, 11, Web開催
- 9) 反張膝が ACL 損傷膝に与える影響:歩行解析を中心に 田島卓也,河原勝博,山口奈美,森田雄大,横江琢示,帖佐悦男 第48回日本臨床バイオメカニクス学会,2021,11,宮崎
- 10) わが国の側弯症学校検診の課題と展望

黒木浩史

第55回日本側弯症学会(特別シンポジウム), 2021, 11, 浜松

11) 宮崎県少年野球健診の現状と課題

長澤誠, 帖佐悦男

第32回日本小児整形外科学会学術集会, 2021, 12, Web開催

#### ◆講 演

1) コロナ感染症におけるスポーツ活動に関する指針 (InvitedLecture)

田島卓也

令和2年度宮崎県医師会健康スポーツ医学セミナー、2021、2、Web開催

2) 整形外科医が知っておきたいロコモを取り巻く新たな話題

- ロコモ・骨粗鬆症・フレイル・サルコペニアー

帖佐悦男

第61回関東整形災害外科学会, 2021, 3, Web開催

3) 世界の脊柱側弯症検診

- これまでの歩みとこれからの道のり - 「歴代会長講演 バトンをつなぐ 6 脊柱側弯症検診」 黒木浩中

第50回日本脊椎脊髓病学会学術集会, 2021, 4, 京都

4) 膝前十字靭帯損傷と軟骨損傷

田島卓也

第5回J-TEC市民公開講座, 2021, 12, Web開催

5) 骨粗鬆症の治療と医科歯科薬剤師会の連携について

小牧 亘

Osteoporosis Live Symposium in 宮崎, 2021, 2, 宮崎

6) 当院の骨粗鬆症に対する取り組みと医歯薬連携について

小牧 亘

都城市北諸県郡薬剤師会(二水会), 2021, 5, 宮崎

7) 骨吸収抑制薬と顎骨壊死に対する医歯薬連携について

小牧 亘

都城市郡医師会例会, 2021, 6, 宮崎

8) 骨粗鬆症と脆弱性骨折に対する取り組みと医歯薬連携について

小牧 亘

令和3年度 医科歯科連携推進事業研修会, 2021, 10, 宮崎

9) ロモソズマブのポジショニングについて (Closing Remarks)

小牧 亘

第2回OLSの会 HINATA, 2021, 11, 宮崎

### 編集後記

2023年5月からコロナ感染症が指定感染症2類から5類へ変更となりました。お出かけや買い物をしていても、マスクなしの方が増えています。コロナ渦の閉塞した空気が徐々に和らいでいるのが嬉しい今日この頃です。

さて、今回の同門会誌からは宮崎大学整形外科同門会発足から35年経過し、新たに開業された 先生方も増え、大学病院や関連病院もコロナを経験し、同門会の先生方のご存知ない病院の情報 が増えてきていると考えまして、医院・大学病院・関連病院病院紹介を作成させていただきまし た。九州・山口スポーツ医・科学研究会の2題の優秀演題賞を受賞された小島岳史先生、横江琢 示先生に、日本損害保険協会2020年度交通事故医療特定研究助成を受賞された田島卓也先生にご 寄稿いただきました。

2022年9月にご逝去された川越修先生を偲んで、川越正一先生にご寄稿いただきました。

新入会員としまして、正会員の大野鉄平先生、肥後聖先生、松永美穂先生、賛助会員の竹之内剛先生、迫田京佳先生に入会いただき、自己紹介をご寄稿いただきました。

その他、同門会長と医局長挨拶、帖佐教授の新入教室員歓迎、同門会奨励賞、学位取得報告、 同門会行事、医局行事等があります。皆様には楽しんで読んでいただけると幸いです。

ご多忙のなか、本誌に御寄稿いただいた先生方に深謝申し上げます。

令和5年8月吉日

渡邊 信二 大田 智美(文責)



## 患者さんの Quality of Life の向上が 私たちの理念です。



帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

PAD001-TB-2103-1



旭化成ファーマ株式会社

旭化成ファーマの医療関係者向けサイト https://akp-pharma-digital.com







TNFα阻害薬(一本鎖ヒト化抗ヒト TNFαモノクローナル抗体製剤) オゾラリズマブ(遺伝子組換え)製剤 薬価基準収載

オノゾラ®皮下注30mgシリンジ

Nanozora® 30mg Syringes for S.C. Injection

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品注)

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文をご参照ください。

® 大正製薬株式会社登録商標

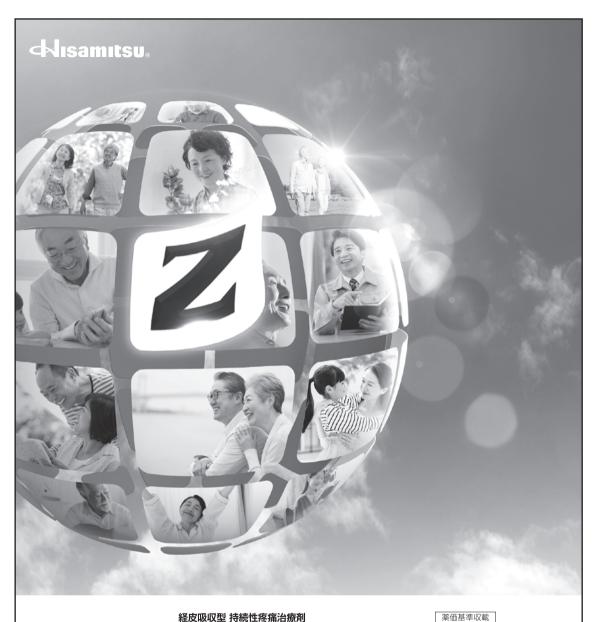


製造販売 [文献請求先]

大正製薬株式会社

〒170-8633東京都豊島区高田3-24-1 お問い合わせ先: 👀 0120-591-818 メディカルインフォメーションセンター

2022年12月作成



経皮吸収型 持続性疼痛治療剤

**処方箋医薬品**(注意一医師等の処方箋により使用すること)

ジクロフェナクナトリウム経皮吸収型製剤

## -ルテープ 75mg

**ZICTHORU**<sub>®</sub>Tapes 75mg 1枚中 日局ジクロフェナクナトリウム 75mg 含有

● 効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元 4 久光製薬株式会社 〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地

文献請求先及び問い合わせ先: お客様相談室 〒135-6008 東京都江東区豊洲三丁目3番3号

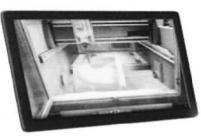
TEL. 0120-381332 FAX.(03)5293-1723 受付時間/9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く) URL: https://www.hisamitsu.co.jp/medical/index.html



2022年6月作成

## 最先端3D CAD/CAMシステム





- 1.3 Dスキャンの非接触型採型により 患者様の負担を軽減
- 2.専用ソフトウェアによる モデル修正
- 3.3 D-CAM切削加工機による モデル加工



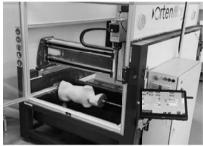
3Dスキャンシステムで身体形状を、効率的にスキャン加工しデジタル保存













3Dスキャンの動画の紹介

義肢・装具・整形靴・座位保持・車いす・介護用品・住宅改修

## 株式会社マキタ義肢製作所

マキタ福祉用具レンタル事業所

社: 都城市鷹尾1丁目27街区11-2号 TEL(0986)24-6598 FAX(0986)24-6630

宮崎営業所: 宮崎市大字恒久6011-3

TEL(0985)65-6178 FAX(0985)65-6179



生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品\*

薬価基準収載

ヒト型抗ヒトTNFαモノクローナル抗体製剤

## アダリムマブBS皮下注

20mgシリンジ0.2mL「MA」 40mgシリンジ0.4mL「MA」 80mgシリンジ0.8mL「MA」 40mgペン0.4mL「MA」

アダリムマブ(遺伝子組換え)[アダリムマブ後続3] \*注意- 医師等の処方箋により使用すること





■ アダリムマブBS皮下注40mgペン 0.4mL「MA」

〔効能又は効果〕、〔用法及び用量〕、〔警告・禁忌を含む使用上の注意〕等については電子化された添付文書(電子添文)をご参照ください。







# Proven Heritage. Operative Flexibility. Surgical Excellence.

Avenir Complete® Hip System は、Avenir® Hip System の良好な臨床実績 <sup>1-4</sup> に 基づき、より革新的なデザインを追求し開発されました。ステムサイズ・ネック バリエーションを追加することにより、術中の汎用性を向上させ、再現性の高い 手術を実現するために設計されたシステムです。

**References: 1.** Boisgard S, Brientini J, *et al.* 7-year Results of Primary Total Hip Arthroplasty with the Uncemented Avenir Stem. Hip International 2018: Volume 29 issue: 4, page(s): 418-423 **2.** Australian Orthopaedic Association National Joint Replacement Registry (AOANJRR). 2018 Annual Report **3.** Endoprothesen Register Deutschland (EPRD). Annual Report, 2017. **4.** NZ Joint Registry, New Zealand Orthopaedic Association. NZJR 19 Year Report Jan 1999 to Dec 2017.

販売名:Avenir Hip システム

医療機器製造販売承認番号: 23100BZX00041000

ここに掲載されている内容の全てにおける著作権、商標権、及びその他の知的財産権は、特に断りのない限り、適宜 Zimmer Biomet 及びその支社に帰属し、これらの全てまたは一部を Zimmer Biomet の書面による許諾なしに、再利用、複製、及び公開することはできません。こちらは、医療管事者向けの情報であり、それ以外の一般人へ提供することを禁止します。【禁忌・ 禁止】、【使用目的又は効果】、【使用上の注意】、及び不具合・有害事象等の情報については、本製品の添付文金を参照ください。製品のさらなる情報は、https://www.zimmerbiomet.com/ja にてご確認いただけます。本製品の使用にあたっては、認可の内容及び取り扱い説明書等も併せてご確認ください。

©2022 Zimmer Biomet





#### <u>stryker</u>®

Joint Replacements

# **Exeter**Total Hip System

エクセター人工股関節システム

in different directions

Thinking in different directions

■ 40 years of innovation 40年以上の良好な臨床成績

■ Ideal of cement 1249-13340 セメントのためのデザイン理論 hinking in offerent direction 1349-1349

■ Longevity, solution and high performance プライマリーからリビジョンまで幅広い症例への適応

1 / molenting

医療機器承認番号 販売名

21300BZY00250000 エクセター人工股関節システム用コンポーネント

※本製品に関するお問い合わせは弊社営業までお願い致します。

#### 日本ストライカー株式会社

112-0004 東京都文京区後楽 2-6-1 tel: 03-6894-0000 www.stryker.co.jp

・医療従事者向けサイト-Stryker Medical Professional Site www.stryker.co.jp/mp2/

製造販売業者 日本ストライカー株式会社

日本Aトフィルー 休式 云 仁 550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀2-1-1



世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する

イノベーションに情熱を。ひとに思いやりを。



### 第一三共株式会社



経皮吸収型鎮痛・抗炎症剤 【薬価基準収載】

## ロキソプロフェンNaテープ。50mg「三笠」

LOXOPROFEN NaTAPE 50 mg / 100 mg MIKASA

ロキソプロフェンナトリウム水和物貼付剤

製造販売元

〔資料請求先〕

#### 三笠製薬株式会社

〒176-8585 東京都練馬区豊玉北2-3-1 http://www.mikasaseiyaku.co.jp/

●「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。





漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

## 良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ https://www.tsumura.co.jp/ 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。

医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 審



<2022年10月作成>

〒443-0022 愛知県蒲郎市三谷北涌6丁目209番地の1



## 慢性化しやすい痛みに

腰痛症

変形性関節症



ノイロトロピン 24単位





带状疱疹後神経痛





下行性疼痛抑制系賦活型

1,000ss

疼痛治療剤(非オピオイド、非シクロオキシゲナーゼ阻害)

ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液含有製剤

【禁忌】(次の患者には投与しないこと):

本剤に対し過敏症の既往歴のある患者

【効能・効果】

带状疱疹後神経痛、腰痛症、頸肩腕症候群、 肩関節周囲炎、変形性関節症

【用法・用量】

通常、成人には1日4錠を朝夕2回に分けて経口投与 する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

〈用法・用量に関連する使用上の注意〉

帯状疱疹後神経痛に対しては、4週間で効果の認められな い場合は漫然と投薬を続けないよう注意すること。

#### 【使用上の注意】

1. 副作用

承認時までの調査では、1,706例中89例 (5.22%) に、市 販後の副作用頻度調査(再審査終了時点)では、18,140例 中98例(0.54%)に副作用が認められている。以下の副作 用は、上記の調査及び自発報告等で認められたものである。

#### (1) 重大な副作用

- 1) 肝機能障害、黄疸(いずれも頻度不明): AST(GOT)、 ALT(GPT)、y-GTPの上昇等を伴う肝機能障害、黄疸 があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が 認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を 行うこと。
- 2) 本薬の注射剤において、ショック、アナフィラキシーがあらわ れたとの報告があるので、観察を十分に行い、異常が認めら れた場合には、直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。

その他の使用上の注意などにつきましては、 添付文書をご参照下さい。

製造販売元

#### 日本臓器製薬

〒541-0046 大阪市中央区平野町4丁目2番3号 **〈すりの相談窓口 ☎0120・630・093** 資料請求先: 学術部 +・ロ・30口を除く 0:00-17:00

土・日・祝日を除く 9:00~17:00

2020年12月作成

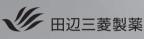


## 選択肢をつくる。希望をつくる。

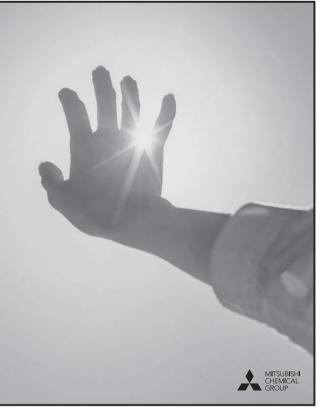
なんでも選べるこの時代に、 まだ選択肢が足りない世界があります。 そこでは、たったひとつの選択肢が生まれることが、 たくさんの希望につながります。 だから、田辺三菱製薬はつくります。

病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。

この国でいちばん長く培ってきた 薬づくりの力を生かして、 さまざまな分野で、挑みつづけていきます。 そこに待っている人がいるかぎり。



https://www.mt-pharma.co.jp/



## まだないくすりを 創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。



www.astellas.com/jp/



#### 日本標準商品分類番号 876349

抗血液凝固第IXa/X因子ヒト化二重特異性モノクローナル抗体血液凝固第III因子機能代替製剤

生物由来製品、処方箋医薬品注)

薬価基準収載

30<sub>mg</sub> 60<sub>mg</sub> 90<sub>mg</sub>

HEMLIBRA.

エミシズマブ(遺伝子組換え)注 注)注意-医師等の処方箋により使用すること 105<sub>mg</sub> 150<sub>mg</sub>

※「効能又は効果」「用法及び用量」

「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等については 電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元



中外製薬株式会社 (文輔課先及び問い合わせ先) メデオカルインフォメーション第 〒103-8324 東京都中央区日本橋奎町 2-1-1 TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705

〔販売情報提供活動に関する問い合わせ先〕 https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/

Roche ロシュ グループ

2022年1月作成